



# 八戸工業大学要覧

令和 2 年度

# 大 学 要 覧

令和 2 年 5 月 1 日現在

八 戸 工 業 大 学

## **学校法人八戸工業大学 建学の精神**

本法人は、その経営指針と基本的な教育方針として、人格、徳性の涵養並びに知性の練磨を象徴的に表す『正己以格物』(己を正し以て物に格る)を不易の綱領と定め、建学の精神としています。

この言葉は、儒教の根本精神を表した四書五経の一つ「大学」に拠るもので、物の道理をよく見極め、広く知識を求め、社会における自己の役割が如何なるものかを、深く認識し、高い倫理性をもって行動することの重要性を説いているものです。

本法人は、この建学の精神に基づき、社会の負託と時代の要請に応えることを要諦とし、創造的、個性的な自己思考能力を有する有為の人材を養成しています。

## **教育理念**

「良き技術は、良き人格から生まれる」

本学は、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念をもっています。この理念は、「良き職業人となるためには、高度な専門知識とともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ」ことが必要であることを意味しています。

# 八戸工業大学大学院

## 使命・目的

学術の理論および応用を教授研究し、その深奥を究めると共に、学術研究を通して深い教養と豊かな人間性を涵養し、広く文化の進展と社会の発展に寄与する。

## ディプロマ・ポリシー

### ■博士課程前期課程

八戸工業大学は、本学大学院の所定の修了要件（大学院学則第32条）を満たし、かつ次の資質・能力を身につけたと判定された者に、修士（工学）の学位を授与します。

- 1 豊かな人間性  
知的創造活動（学術研究）で培った、深い教養を携えた豊かな人間性。
- 2 知識・技能  
専門基礎力、並びに高度の専門性を有する職業等に必要とされる高度な応用展開力。
- 3 思考力・判断力等の能力  
グローバルな視野で物事を考える姿勢をもった、社会の変化に対応できる柔軟な思考力、総合的な判断力。

### ■博士課程後期課程

八戸工業大学は、本学大学院の所定の修了要件（大学院学則第33条）を満たし、かつ次の資質・能力を身につけたと判定された者に、博士（工学）の学位を授与します。

- 1 豊かな人間性  
知的創造活動（学術研究）で培った、深い教養を携えた豊かな人間性。
- 2 知識・技能  
専門基礎力、並びに研究者もしくは高度の専門性を有する職業等に必要とされる卓越した高度応用展開能力。
- 3 思考力・判断力等の能力  
グローバルな視野で物事を考える姿勢をもった、社会の変化に対応できる柔軟な思考力、総合的な判断力。

## カリキュラム・ポリシー

### ■博士課程前期課程

八戸工業大学は、学位授与の方針に掲げる資質・能力を育成するために、次のような教育課程編成・実施の方針を定めています。

- 1 教育内容
  - (1) 自然科学の理解および専門基礎力の育成を図るために「応用数学特論」、「応用物理学特論」、「応用化学特論」等の基盤科目を配置し、教育を実施します。
  - (2) 工学の様々な分野で必要になる情報リテラシー能力、および科学技術計算能力の養成・強化を様々な講義、演習科目等で実施します。
  - (3) 幅広い分野で必要となる専門分野の語学力を育成するために、外国語論文講読等による「特別演習」を配置し、教育を実施します。

- (4) 高度応用展開能力の育成、境界領域を総合するシステム思考の育成、並びに社会の変化に対応できる柔軟な思考力、総合的な判断力、豊かな人間性を育むために、学生一人ひとりが指導教員から入念な指導を受けられる「特別研究」を配置し、教育を実施します。

## 2 学習成果の評価

- (1) 知識・技能の修得、並びに思考力・判断力、豊かな人間性等の能力に関しては、学位論文の審査、最終試験の結果で、「八戸工業大学大学院工学研究科修士学位論文審査基準」に基づいて総合的に把握し評価します。

### ■博士課程後期課程

八戸工業大学は、学位授与の方針に掲げる資質・能力を育成するために、次のような教育課程編成・実施の方針を定めています。

#### 1 教育内容

- (1) 各指導教員の指導の下、先端的な研究の遂行により、卓越した知識・技能を習得させる教育を実施します。
- (2) 各指導教員の下でゼミナールを開講することにより、各専門領域における最先端の知識と技術を習得できるように教育を実施します。
- (3) 学術論文や学会発表など、研究成果の公表に関する指導を行います。

#### 2 学習成果の評価

- (1) 知識・技能の修得、並びに思考力・判断力、豊かな人間性等の能力に関しては、学位論文の審査、最終試験の結果で、「八戸工業大学大学院工学研究科博士学位論文審査基準」に基づいて総合的に把握し評価します。

## アドミッション・ポリシー

### ■博士課程前期課程

八戸工業大学の教育理念「良き技術は、良き人格から生まれる」を理解し、「研究能力又は高度の専門性を有する職業等に必要の能力及びその基礎となる学識を養う」という教育研究上の目的に強い関心を払い、本大学院において自らを向上させようとする意欲あふれる学生の入学を歓迎します。

なお、入学試験には、推薦、一般選抜および特別選抜（社会人、外国人）があり、内容については入試要項や学生要覧等で明示・公表しています。

### ■博士課程後期課程

八戸工業大学の教育理念「良き技術は、良き人格から生まれる」を理解し、「研究者として自立して研究活動を行い又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養う」という教育研究上の目的に強い関心を払い、本大学院において自らを向上させようとする意欲あふれる学生の入学を歓迎します。

なお、入学試験には、推薦、一般選抜および特別選抜（社会人、外国人）があり、内容については入試要項や学生要覧等で明示・公表しています。

# 八戸工業大学

## 使命・目的

学術の拠点として、広く知識を授けると共に、深く専門の学術を教授研究し、知的、道徳的および応用的能力を展開させ、あわせて人類の幸福を希求する化学技術の振興と文化の創造ならびに地域社会の発展に寄与する。

## ■八戸工業大学ディプロマ・ポリシー

八戸工業大学は、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念を掲げています。これは、「良き職業人となるためには、高度な専門知識とともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ」ことが必要であることを意味しています。本学は、この理念を踏まえた教育目標に基づく所定の教育課程を修め、以下の資質・能力が身についた学生に学士の学位を授与します。

- 1) 豊かな人間性と総合的な判断力
- 2) 社会の変化に対応できる柔軟な思考力
- 3) 専門分野の基礎原理の理解と高度応用展開力
- 4) 地域社会への関心をもちグローバルな視野で物事を考える姿勢

## ■八戸工業大学カリキュラム・ポリシー

八戸工業大学は、ディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を備えた人材を育成するために、次のような教育課程編成・実施の方針を定めています。

### 1) 教育課程の骨格

カリキュラムを、高校教育から大学教育に円滑に移行させ、専門への関心を誘導するための「導入転換科目」、人間環境や社会に対して多面的な視野から物事を捉え、総合的な判断ができる力を養う「総合教養科目」、工学の学問に必要な自然科学分野の基礎を幅広く養う「工学基礎科目」(工学部のみ)、各分野における基礎原理、実践的な応用能力を養う「専門科目」で編成します。

### 2) 総合的な人間力を養成する教育の実施

総合教養科目においては、その分野を人間科学分野、国際コミュニケーション分野、体育科学分野、および総合学際分野で構成し、学部・学科を問わないリベラルアーツを展開します。また導入転換科目においては、キャリアデザイン科目を配置し、社会と接点のある教育を実施します。これにより、豊かな人間性を涵養し、柔軟な思考力や幅広い視野に立った理解力を養成します。専門科目においても、課題解決型学習(PBL)、アクティブ・ラーニングなどの授業を展開し、豊かな人間性と総合的な判断力、並びに社会の変化に対応できる柔軟な思考力を養成します。

### 3) 専門分野の基礎原理を理解・修得するための教育の実施

各学部、各学科の専門基礎原理を学ぶ科目を学期ごとに体系的に学べるように編成します。専門基礎と演習を組み合わせた授業、専門基礎原理の繰り返し学習を取り入れた授

業などを展開し、これにより、専門分野の基礎原理を理解・修得させる教育を実施します。

#### 4) 専門分野の基礎原理を実践的に応用展開できる力を養成する教育の実施

実践的な力を養うために、少人数ゼミナール、実験・演習・実習科目を重点的に配置します。自ら考えて纏めたことを発表、表現する授業や、体験・気づき・省察サイクルを取り入れた授業を展開します。また身につけた専門知識やスキルを統合し、問題の解決と新たな価値の創造に繋げていく能力や姿勢を育成するために、「卒業研究」、または「卒業制作・論文」を全学必修とします。

#### 5) 地域社会との繋がりを重視した教育の実施

地域社会が抱える課題の解決のために、地域と連携したPBLやアクティブ・ラーニング教育を展開します。これにより、地域社会への関心をもって物事を考えることができる能力を養成します。

#### 6) グローバルな視野で物事を考えることができる力を養成する教育の実施

学部・学科を問わない総合教養科目を中心に、専門科目においてもそれぞれの分野においてグローバルな視点での授業を展開します。これにより、グローバルな視野で物事を考えることができる力を養成します。

学修成果の達成度は、ディプロマ・ポリシーに掲げる能力に基づいて明確化した複数の修得因子によって評価し、学生が自ら確認できるよう配慮しています。

### ■八戸工業大学アドミッション・ポリシー

八戸工業大学は、建学の精神である「正己以格物」（己を正し以て物に格る）に基づいた自己思考能力を育むカリキュラムにより、基礎知識や専門知識だけにとどまらず、将来的に地域を牽引していくことができる総合力を備えた次世代のリーダーにふさわしい人材を養成しています。また、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念を掲げており、高度な専門知識を備え高度な応用展開力をもつとともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ技術者の育成を目指しています。

これらを実現するため、高等学校で履修する教科・科目について基礎的な知識・技術を有しており、本学が進める教育研究活動に強い関心があり、さらに自らを向上させようとする意欲を持つ人を、多様な選抜制度により受け入れます。

本学の入学者選抜では、志願者の学力の三要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」）を把握し、各学科の教育・人材育成の目的にかなう能力・資質・意欲・適性等を判断するため、入試形態ごとに個別学力検査、大学入学共通テスト、調査書、小論文、面接などを組み合わせて志願者の能力や資質を多面的・総合的に評価します。





# 八戸工業大学校歌

作詩 佐藤信三  
藤米謹一  
下斗米桜白  
法師浜椋夫  
作曲 渡辺岳

Allegro risoluto alla marcia (♩ = 120)

1. そう

きゅうのひかり さんさんと みる

のくここに かがやけり

わこうわれら きほうにつどい くおんのちせい みがきゆく あ

あ はちこう だい みる いをひらく

1.2

1.3

一、蒼穹の光りさんさんと

みちのくここに輝やけり

若人われら希望に集い

久遠の知性みがきゆく

ああ八工大 未来を拓く

二、白堊の塔はそびえたち

遠く潮はとどろけり

若人われら希望に集い

久遠の理想かざしゆく

ああ八工大 未来を創る

三、青雲はるかにいだきつつ

いのち豊けく秀でたり

若人われら希望に集い

久遠の真理きわめゆく

ああ八工大 未来を築く

# 八戸工業大学要覧

## 目 次

第1 学 年 曆 .....	1
第2 位 置 .....	2
第3 設 置 者 .....	2
第4 沿 革 .....	3
第5 組 織	
1 法人組織図 .....	13
2 大学組織図 .....	14
第6 名誉学長・名誉教授 .....	15
第7 役 職 員 .....	17
第8 教 職 員	
1 教 職 員 .....	18
2 教 職 員 数 .....	34
第9 学 生	
1 在籍学生数 .....	35
2 出身都道府県別学生数 .....	36
3 学位授与者数 .....	37
4 卒 業 者 数 .....	38
5 平成31年度（令和元年度）就職状況 .....	39
6 平成31年度（令和元年度）奨学生数 .....	41
第10 学位授与 .....	42

## 第11 委員会委員等一覧

1	学内委員会	45
2	担 任	45
3	学友会担当	45
4	学生支援センター	45
5	国際交流センター	45
6	学外委員会等	47

## 第12 研究業績

1	科学研究費交付一覧	54
2	文部科学省大学改革推進等補助金	56
3	文部科学省私立大学研究装置・研究設備等整備費補助金交付一覧	56
4	文部科学省私立大学等改革総合支援事業	56
5	文部科学省私立大学教育研究活性化設備整備事業	56
6	文部科学省私立大学研究ブランディング事業	56
7	外部資金	57
8	学内助成	60
9	海外出張・海外研修	62
10	学会・研究会・集会	64
11	公開講座	66

## 第13 研究刊行物

## 第14 図書館

## 第15 旧職員

1	歴代役付職員	69
2	退任・転任教員	81

## 第16 校地・校舎

1	校地・校舎面積	88
2	研究室・講義室等配置	89
3	校地・校舎配置図	105

# 第1 学 年 曆 (令和2年度)

令和2年

4月1日(水) 学年開始 前期開始

4月3日(金) 入 学 式

8月5日(水) }  
                  } 夏 季 休 業  
9月15日(火) }

9月15日(火) 前 期 終 了

9月16日(水) 後 期 開 始

12月25日(金) }  
                  } 冬 季 休 業  
令和3年 }  
1月5日(火) }

1月29日(金) 開 学 記 念 日

3月19日(金) 学 位 記 授 与 式

3月31日(水) 後 期 終 了 学 年 終 了

## 第2 位 置

青森県八戸市大字妙字大開88番地1号

北緯40度28分36秒 東経141度34分00秒

## 第3 設 置 者

設 置 者 名 学校法人 八戸工業大学

法人設立年月日 昭和31年8月2日

法 人 所 在 地 青森県八戸市大字妙字大開88番地1号

電 話 (0178) 25-3111 (代)

役 員 名	理 事 長	柳 谷 利 通
	副 理 事 長	橋 本 精 二
	理 事	坂 本 禎 智
	理 事	藤 澤 重 信
	理 事	明 石 進
	理 事	木 村 喜 久 子
	理 事	橋 本 都
	理 事	福 士 憲 一
	理 事	岡 沼 明 見
	理 事	大 庭 文 武
	理 事	武 輪 俊 彦
	理 事	熊 谷 雄 一
	監 事	田 島 幹 二
	監 事	島 守 雅 之

## 第4 沿革

### 昭和31年（1956年）

- 2月28日 八戸市大字白銀町字右岩淵通7番地10号に八戸高等電波学校の設置を申請する。  
代表 瀧澤三郎
- 4月10日 八戸高等電波学校を開校する。
- 4月27日 八戸市大字白銀町字右岩淵通7番地10号に八戸高等電波学校の設置を認可される。  
代表 瀧澤三郎
- 7月27日 学校法人八戸高等電波学校の寄附行為が認可される。  
理事長 瀧澤三郎 就任する。
- 8月2日 法務局への登記により、学校法人八戸高等電波学校が成立する。

### 昭和34年（1959年）

- 2月12日 学校設置者名を学校法人八戸電波高等学校に改称する。

### 昭和35年（1960年）

- 4月5日 任期満了による理事・監事の改選を行い、理事長 柳谷第吉 就任する。
- 5月31日 理事長 柳谷第吉 退任（死亡）する。
- 7月22日 理事長 柳谷第吉（柳谷利一が襲名）就任する。

### 昭和36年（1961年）

- 11月1日 学校設置者名を学校法人八戸電波工業高等学校に改称する。

### 昭和44年（1969年）

- 12月10日 八戸市大字妙字大開に学校用地として11万平方メートルの敷地を買収する。

### 昭和45年（1970年）

- 10月20日 八戸工業大学設立準備委員会が発足し、学校法人八戸電波工業高等学校内に事務局を置く。

### 昭和46年（1971年）

- 1月20日 八戸工業大学設立期成会（会長 熊谷義雄）を結成する。

### 昭和47年（1972年）

- 1月29日 学校設置者名を学校法人八戸工業大学に改称する。  
八戸工業大学の設置を認可される。
- 2月9日 寄附行為の変更による役員の一部変更を行い、理事長 熊谷義雄 就任する。
- 2月28日 八戸市大字妙字大開88番地1号に校舎第一期工事「本館」が完成する。
- 4月1日 八戸工業大学（工学部 機械工学科・産業機械工学科・電気工学科）を開学する。  
学長 小和田武紀 就任する。
- 6月23日 開学式を挙げる。

### 昭和48年（1973年）

- 5月31日 校舎第二期工事「機械工学専門棟・電気工学専門棟・工作工場」が完成する。

### 昭和49年（1974年）

- 1月21日 工学部機械工学科・産業機械工学科・電気工学科正規課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 2月23日 学長 小和田武紀 退任（死亡）する。
- 2月24日 学長事務取扱 門脇又男 就任する。
- 2月28日 校舎第三期工事「体育館」が完成する。
- 3月27日 工学部機械工学科・産業機械工学科・電気工学科聴講生課程に教員免許状授与資

格課程を認定される。

4月12日 八戸工業大学父兄後援会が発足する。

6月1日 学長 斎藤 恒三 就任する。

10月19日 校舎落成式を挙げる。

昭和50年（1975年）

4月1日 学校法人八戸工業大学事務局の機構を改め、大学事務部を分離し設置する。

12月10日 工学部の土木工学科・建築工学科増設届出書を受理される。

昭和51年（1976年）

3月15日 第一回卒業証書授与式及び校歌、校章、校旗の制定樹立式を挙げる。

4月1日 工学部に土木工学科及び建築工学科を設置する。

4月15日 第一種、第二種及び第三種電気主任技術者認定校となる。

4月30日 学長 斎藤 恒三 退任する。

5月1日 学長事務取扱 門脇 又男 就任する。

8月30日 校舎第四期工事「教養棟（旧館）・土木工学専門棟・建築工学専門棟」に着工する。

12月11日 学長 門脇 又男 就任する。

昭和52年（1977年）

8月10日 校舎第四期工事「教養棟（旧館）・土木工学専門棟・建築工学専門棟」が完成する。

11月3日 学長 門脇 又男 が勲三等旭日中綬章を受章する。

昭和53年（1978年）

1月5日 工学部土木工学科・建築工学科正規課程に教員免許状授与資格課程を認定される。

3月6日 工学部土木工学科・建築工学科聴講生課程に教員免許状授与資格課程を認定される。

昭和55年（1980年）

4月29日 理事長 熊谷 義雄 が勲二等瑞宝章を受章する。

7月6日 学校法人八戸工業大学「運動公園」を開園する。

昭和56年（1981年）

3月31日 学長 門脇 又男 退任する。

4月1日 学長 淵澤 定敏 就任する。

昭和57年（1982年）

1月16日 工学部にエネルギー工学科を設置する寄附行為の変更を認可される。

工学部にエネルギー工学科の設置を認可される。

4月1日 工学部にエネルギー工学科を設置する。

工学部産業機械工学科の学生募集を停止する。

10月2日 創立10周年記念式典を挙げる。

昭和58年（1983年）

5月31日 学友会部室が完成する。

8月20日 校舎第五期工事「電気工学専門棟増築・エネルギー工学専門棟」に着工する。

昭和59年（1984年）

2月8日 工学部エネルギー工学科正規課程に教員免許状授与資格課程を認定される。

4月5日 工学部エネルギー工学科聴講生課程に教員免許状授与資格課程を認定される。

5月2日 校舎第五期工事「電気工学専門棟増築」が完成する。

6月6日 校舎第五期工事「エネルギー工学専門棟」が完成する。

9月1日 任期満了による理事・監事の改選を行い、理事長 柳谷 弟吉 就任する。

11月3日 学長 淵澤 定敏 が勲二等瑞宝章を受章する。

昭和60年（1985年）

3月31日 学長 淵澤 定敏 退任する。

- 4月1日 学長河上房義就任する。
- 昭和61年（1986年）**
- 3月17日 工学部産業機械工学科を廃止する寄附行為の変更を認可される。
- 3月18日 工学部産業機械工学科の廃止が認可され、同日同学科を廃止する。
- 4月1日 事務組織を変更し、学務部を教務部及び学生部に改める。
- 6月18日 構内に「合宿所」二棟が完成する。
- 10月8日 学校法人八戸工業大学創立30周年記念式典を挙げる。
- 昭和62年（1987年）**
- 2月28日 「工作工場」増築工事が完成する。
- 昭和63年（1988年）**
- 4月1日 工学部に食品工学研究所及び情報システム工学研究所を設置する。
- 6月25日 校舎第六期工事「機械工学専門棟増築・情報システム工学研究所棟・教養棟・食品工学研究所棟」に着工する。
- 7月18日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定を締結する。
- 11月3日 理事長柳谷弟吉が藍綬褒章を受章する。
- 平成元年（1989年）**
- 1月20日 校舎第六期工事「機械工学専門棟増築」が完成する。
- 3月31日 校舎第六期工事「情報システム工学研究所棟」が完成する。
- 9月9日 校舎第六期工事「教養棟」が完成する。
- 平成2年（1990年）**
- 3月15日 電気通信主任技術者試験の一部を免除する学校（電気工学科）として認定される。
- 3月26日 教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学の再課程（正規の課程及び聴講生の課程）を認定される。
- 7月19日 校舎第六期工事「食品工学研究所棟」が完成する。
- 11月2日 理事長柳谷弟吉が八戸市功労者を受賞する。
- 平成3年（1991年）**
- 4月25日 「土木工学専門棟増築・建築工学専門棟増築・エネルギー工学専門棟増築・食品工学研究所棟渡り廊下」に着工する。
- 10月21日 「ボイラー取替工事」が完成する。
- 11月20日 「土木工学専門棟増築・建築工学専門棟増築・エネルギー工学専門棟増築・食品工学研究所棟渡り廊下」が完成する。
- 12月20日 工学部機械工学科・電気工学科・土木工学科・建築工学科・エネルギー工学科の期間（平成4年度から平成11年度）を付した入学定員の増加（各学科入学定員80名を120名に）に係る学則の変更を認可される。
- 平成4年（1992年）**
- 5月21日 ロシア連邦共和国ハバロフスク州立工科大学と学術交流に関する議定書を交換する。
- 5月25日 「構造工学研究所棟」に着工する。
- 10月16日 創立20周年記念式典を挙げる。
- 10月20日 専務理事東明が八戸市功労者を受賞する。
- 10月30日 「構造工学研究所棟」が完成する。
- 平成5年（1993年）**
- 1月16日 八戸工業大学を大学入試センター試験の試験場とし、併せて入学試験の一部に大学入試センター試験を採用する。
- 3月31日 学長河上房義退任する。
- 4月1日 学長村上孝一就任する。



前学長 河上 房 義 に名誉学長の称号を贈る。

工学部に構造工学研究所を設置する。

8月31日 「測量実習地（軽井沢地区）」が完成する。

平成6年（1994年）

3月31日 「一般教育部」を廃止する。

4月1日 「総合教育センター」を設置する。

「工作工場」を「工作技術センター」に改称する。

7月27日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定を延長する。

10月15日 「図書館増床工事」が完成する。

12月28日 三陸はるか沖地震（余震 平成7年1月7日）により校舎等が多大な被害を受ける。

平成7年（1995年）

3月16日 大学院を設置する寄附行為の変更を認可される。

大学院工学研究科修士課程の設置を認可される。

4月1日 大学院工学研究科修士課程を設置する。（機械システム工学専攻，電気電子工学専攻，土木工学専攻（入学定員各5名，収容定員各10名））

平成8年（1996年）

4月8日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流の実施に関する協議書を交換する。

9月12日 学校法人八戸工業大学創立40周年記念式典を挙げる。

9月30日 学内LAN（キャンパス情報ネットワーク装置）を導入する。

12月19日 大学院工学研究科博士後期課程の設置を承認される。

平成9年（1997年）

2月26日 大学院工学研究科修士課程機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、土木工学専攻に「教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学院の課程」を認定される。

4月1日 大学院工学研究科博士後期課程を設置する。（機械システム工学専攻，電気電子工学専攻，土木工学専攻（入学定員各2名，収容定員各6名））

9月5日 「尚志館（武道館）」に着工する。

平成10年（1998年）

1月31日 「尚志館（武道館）」が完成する。

12月22日 大学院工学研究科に修士課程建築工学専攻の設置が承認される。

工学部にシステム情報工学科を設置する寄附行為の変更を認可される。

工学部にシステム情報工学科の設置を認可される。

工学部電気工学科及びエネルギー工学科の収容定員の減少に係る学則の変更を認可される。

電気工学科	入学定員80名を40名，収容定員320名を160名
エネルギー工学科	入学定員80名を60名，収容定員320名を240名

平成11年（1999年）

1月18日 理事長 柳 谷 弟 吉 退任する。

1月19日 理事長 柳 谷 透 就任する。

3月19日 大学院工学研究科修士課程建築工学専攻に「教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学院の課程」を認定される。

工学部システム情報工学科に「教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学の課程」を認定される。

3月23日 工学部電気工学科を電気電子工学科へ名称変更する寄附行為の変更を認可される。

4月1日 大学院工学研究科修士課程建築工学専攻を設置する。

- (入学定員5名, 収容定員10名)  
工学部システム情報工学科を設置する。
- (入学定員60名, 収容定員240名)  
工学部電気工学科を電気電子工学科へ名称変更する。
- 8月12日 「学友会館1号館, 同2号館」に着工する。
- 10月22日 工学部の期間を付した入学定員の廃止に伴う収容定員の増加に係る学則の変更を認可される。
- |           |                            |
|-----------|----------------------------|
| 機械工学科     | 入学定員80名を90名, 収容定員320名を360名 |
| 電気電子工学科   | 入学定員40名を80名, 収容定員160名を320名 |
| 土木工学科     | 入学定員80名を95名, 収容定員320名を380名 |
| 建築工学科     | 入学定員80名を95名, 収容定員320名を380名 |
| システム情報工学科 | 入学定員60名を80名, 収容定員240名を320名 |
- 10月27日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 11月30日 「学友会館1号館, 同2号館」が完成する。
- 平成12年(2000年)
- 3月31日 学長村上孝一退任する。
- 4月1日 学長高橋燦吉就任する。  
前学長村上孝一に名誉学長の称号を贈る。
- 12月21日 大学院工学研究科建築工学専攻に博士後期課程の設置が承認される。  
工学部機械工学科を機械情報技術学科、土木工学科を環境建設工学科へ名称変更する寄附行為の変更を認可される。  
工学部システム情報工学科に教員免許状授与資格課程(情報)を認定される。
- 平成13年(2001年)
- 4月1日 大学院工学研究科博士後期課程建築工学専攻を設置する。  
(入学定員1名, 収容定員3名)  
工学部機械工学科を機械情報技術学科、土木工学科を環境建設工学科へ名称変更する。
- 8月1日 工学部に生物環境化学工学科を設置する寄附行為の変更を認可される。  
工学部に生物環境化学工学科の設置を認可される。
- 10月19日 八戸大学との単位互換に関する協定を締結する。
- 平成14年(2002年)
- 3月11日 工学部生物環境化学工学科に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 3月25日 アメリカ合衆国ウェスレー大学と学術交流に関する協定を締結する。
- 3月31日 工学部食品工学研究所、情報システム工学研究所、構造工学研究所を廃止する。
- 4月1日 学校週5日制を導入する。  
工学部に生物環境化学工学科を設置する。  
(入学定員60名, 収容定員240名)  
工学部に異分野融合科学研究所を設置する。  
工学部エネルギー工学科の学生募集を停止する。
- 5月18日 第1回「工大グループフェア2002」を実施する。(～19日)
- 7月5日 創立30周年記念式典を挙げる。  
中華人民共和国瀋陽工業大学 王爾智前学長、王成元学長に名誉博士の称号を贈る。
- 10月3日 八戸工業大学工学部電気電子工学科を電子知能システム学科へ名称変更する寄附

行為の変更を認可される。

10月9日 「八戸工業大学教育研究後援会」を設立する。

10月25日 排水設備改良工事に着手する。

平成15年（2003年）

4月1日 工学部電気電子工学科を電子知能システム学科へ名称変更する。

4月15日 工学部環境建設工学科（土木および土木関連分野）の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2002年度）

9月22日 排水設備改良工事が完成する。

10月22日 「ビールの試験製造免許」が交付される。

12月10日 中華人民共和国新疆大学と学术交流協議書を交換する。

平成16年（2004年）

5月10日 工学部機械情報技術学科創生工学コース（機械および機械関連分野）の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2003年度）

工学部電子知能システム学科（電気・電子・情報通信およびその関連分野）の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2003年度）

6月21日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学术交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。

9月11日 中華人民共和国新疆大学と友好的な学术交流に関する協定並びに実施に関する協議書を締結する。

10月5日 工学部各学科の定員を振り替え、感性デザイン学部感性デザイン学科を設置する届出書が受理される。

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	90	360
	電子知能システム学科	80	320
	環境建設工学科	95	380
	建築工学科	95	380
	システム情報工学科	80	320
	生物環境化学工学科	60	240
計		500	2,000

⇒

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	75	300
	電子知能システム学科	75	300
	環境建設工学科	70	280
	建築工学科	70	280
	システム情報工学科	80	320
	生物環境化学工学科	60	240
感性デザイン学部	感性デザイン学科	70	280
計		500	2,000

10月23日 第2回「工大グループフェア2004」を実施する。（～24日）

平成17年（2005年）

3月31日 工学部エネルギー工学科を廃止する。

「総合教育センター」を廃止する。

4月1日 感性デザイン学部感性デザイン学科（入学定員70名，収容定員280名）を設置する。「教育研究戦略室」を設置する。

4月8日 中華人民共和国瀋陽工業大学へ学部学生の留学に関する協議書を締結する。

平成18年（2006年）

3月24日 ボイラー棟天井改修工事が完成する。

3月31日 学長 高 橋 燦 吉 退任する。

4月1日 学長 庄 谷 征 美 就任する。

- 事務組織を変更し、教務部及び学生部を学務部及び入試部に改める。
- 5月1日 学校法人八戸工業大学創立50周年記念「追悼会」並びに「記念の会」を挙げる。
- 10月31日 「日本高等教育評価機構」による「機関別認証評価」に係る実地調査を受審する。  
(～11月2日、平成19年3月29日認定)
- 11月28日 商工組合中央金庫八戸支店と産学連携の協力推進に係る協定を締結する。
- 平成19年(2007年)
- 4月1日 大学院工学研究科機械システム工学専攻を機械・生物化学工学専攻に同電気電子工学専攻を電子電気・情報工学専攻へ名称変更する。
- 4月30日 「大学改革室」「教育研究戦略室」を廃止する。
- 5月1日 「社会連携学術推進室」「基礎教育研究センター」を設置する。
- 5月7日 株式会社みちのく銀行と産学連携協力協定を締結する。
- 5月14日 工学部システム情報工学科システム情報コース(情報および情報関連分野)の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E認定基準に適合していることを認定される。(認定開始年度:2006年度)
- 6月22日 アメリカ合衆国ウェスレー大学と学術交流に関する協定を延長する。
- 7月7日 第3回「工大グループフェア2007」を実施する。(～8日)
- 9月3日 本館、教養棟旧館、体育館天井改修工事が完成する。
- 9月12日 感性デザイン専門棟3階多目的ホールKDプラザが完成する。
- 10月26日 八戸大学、八戸工業高等専門学校と学術交流の協定を締結する。
- 10月29日 体育館外壁改修工事が完成する。
- 12月6日 株式会社青森銀行と産学連携協力協定を締結する。
- 平成20年(2008年)
- 3月27日 機械情報技術学科自動車工学コース実習棟が完成する。
- 6月25日 工学部機械情報技術学科自動車工学センターが自動車分解整備事業を認証される。
- 6月27日 工学部並びに感性デザイン学部各学科の収容定員変更および工学部土木建築工学科を設置する届出書を提出する。

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	75	300
	電子知能システム学科	75	300
	環境建設工学科	70	280
	建築工学科	70	280
	システム情報工学科	80	320
	生物環境化学工学科	60	240
感性デザイン学部	感性デザイン学科	70	280
計		500	2,000

⇒

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	80	320
	電子知能システム学科	60	240
	システム情報工学科	70	280
	バイオ環境工学科	60	240
	土木建築工学科	70	280
感性デザイン学部	感性デザイン学科	60	240
計		400	1,600

- 7月24日 午前零時26分頃発生 of 岩手県沿岸北部を震源とする地震(八戸の震度6弱)により、校舎に壁面亀裂、天井の一部落下や水道管の漏水などの被害。
- 8月8日 国民生活金融公庫青森支店・八戸支店・弘前支店、農林漁業金融公庫青森支店、中小企業金融公庫青森支店と産学連携協力協定を締結する。
- 9月30日 工学部機械情報技術学科自動車工学コースが自動車に関する学科を有する大学として認定される。
- 10月1日 工学部に土木建築工学科の設置並びに工学部生物環境化学工学科をバイオ環境工学科へ名称変更する寄附行為の変更届を提出する。
- 12月24日 工学部バイオ環境工学科に教員免許状授与資格課程(理科)、土木建築工学科に同(工業・技術)、感性デザイン学部感性デザイン学科に同(美術・工芸)を認

定される。

平成21年（2009年）

- 2月17日 工学部バイオ環境工学科に食品衛生管理者及び食品衛生監視員養成施設の登録が認可される。
- 3月31日 入試部アドミッションズ・オフィスを廃止する。
- 4月1日 事務組織を変更し、大学事務部会計課を法人事務局財務課に統合し、事務部庶務課を学事課に改める。  
工学部土木建築工学科を設置する。  
(入学定員70名, 収容定員280名)  
工学部生物環境化学工学科をバイオ環境工学科へ名称変更する。  
工学部環境建設工学科および建築工学科の学生募集を停止する。
- 4月6日 「八戸工業大学メディアセンター」建設に着工する。  
工学部電子知能システム学科を電気電子システム学科へ名称変更する寄附行為・学則変更届を提出する。
- 9月30日 「八戸工業大学メディアセンター」が完成する。
- 10月9日 「八戸工業大学メディアセンター」竣工式典を挙げる。

平成22年（2010年）

- 3月31日 学長 庄 谷 征 美 退任する。
- 4月1日 学長 藤 田 成 隆 就任する。  
工学部電子知能システム学科を電気電子システム学科へ名称変更する。
- 4月22日 異分野融合科学研究所をエネルギー環境システム研究所へ名称変更する。
- 4月29日 会長 柳 谷 弟 吉 が旭日中綬章を受章する。
- 5月21日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 5月25日 七戸町と連携に関する協定を締結する。
- 9月2日 理事長 柳 谷 透 退任する。
- 9月3日 理事長 柳 谷 利 通 就任する。
- 9月21日 中華人民共和国新疆大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 11月4日 青森県と連携に関する協定を締結する。
- 12月13日 青森県産業技術センターと連携に関する協定を締結する。

平成23年（2011年）

- 1月5日 青森県立図書館と連携・協力に関する協定を締結する。
- 3月11日 午後2時46分頃発生の東北地方太平洋沖地震（M9.0 八戸の震度5強）により、校舎に壁面亀裂、天井の一部落下や配管設備等に被害。
- 6月10日 青森県教育委員会と連携に関する協定を締結する。

平成24年（2012年）

- 2月13日 名誉会長 柳 谷 弟 吉 退任（死亡）する。
- 10月17日 一般社団法人青森県情報サービス産業協会と連携に関する協定を締結する。

平成25年（2013年）

- 3月31日 工学部環境建設工学科を廃止する。
- 4月24日 特定非営利活動法人テイクオフみさわと連携に関する協定を締結する。
- 4月26日 工学部バイオ環境工学科、バイオ環境工学コース、工学（融合複合・新領域）関連分野の学士課程プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E 認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2012年度）

10月30日 平成25年度私立学校施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（学校施設耐震改修事業））による八戸工業大学機械情報技術専門棟（渡廊下付）の耐震補強工事が完了する。

#### 平成26年（2014年）

3月11日 八戸工業大学が、公益財団法人日本高等教育評価機構（JIHEE）から同機構が定める大学評価基準に適合していると認定される。（10月2日～10月4日（JIHEE）の实地調査）

6月23日 太平洋国立大学（ロシア）と八戸工業大学の教育、学術交流に関する協力合意書を締結する。

8月27日 八戸市と連携に関する協定を締結する。

#### 平成27年（2015年）

1月7日 八戸工業大学工学部建築工学科を廃止する。

4月1日 八戸工業大学大学院工学研究科土木工学専攻を八戸工業大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻へ名称変更する。

4月28日 八戸工業大学エネルギー環境システム研究所を八戸工業大学地域産業総合研究所へ名称変更する。

8月10日 八戸工業大学入試部にアドミッション・オフィスを設置する。

9月24日 八戸工業大学と国立研究開発法人海洋研究開発機構との連携・協力に関する協定を締結する。

11月26日 地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）に係る連携・協力に関する協定を締結する。

11月30日 平成26年度私立大学施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（学校施設耐震改修事業））による八戸工業大学電気電子システム専門棟（渡廊下付）の耐震補強工事が完了する。

#### 平成28年（2016年）

2月2日 国立大学法人室蘭工業大学環境・エネルギーシステム材料研究機構と八戸工業大学地域産業総合研究所との学術・研究交流協定を締結する。

3月17日 岩手県立種市高等学校と海洋に関する連携協定を締結する。

3月31日 学長 藤田 成隆 任期満了により退任する。

3月31日 八戸工業大学大学院工学研究科建築工学専攻を廃止する。

4月1日 学長 長谷川 明 就任する。

4月28日 櫛引八幡宮と事業推進・課題解決についての覚書を取り交わす。

9月21日 八戸工業大学と中華人民共和国瀋陽工業大学間の友好的な学術交流に関する協定ならびに実施に関する協議書を延長する。

9月26日 公益社団法人日本技術士会東北本部青森県支部と連携・協力に関する協定を締結する。

10月21日 株式会社まちづくり八戸と八戸市中心市街地のまちづくりに関する覚書を取り交わす。

11月28日 八戸工業大学と青森県立八戸工業高等学校との教育および研究に関する連携協定を締結する。

#### 平成29年（2017年）

4月1日 八戸工業大学学務部に学生支援センターを設置する。

4月1日 八戸工業大学社会連携学術推進室にIR分室を設置する。

6月21日 八戸工業大学と国立ユーラシアン大学（E N U）間の協力合意書を締結する。

7月25日 八戸工業大学と青い森信用金庫との相互の連携協力を円滑に行う協定を締結する。

平成30年（2018年）

- 1月23日 八戸工業大学と青森県行政書士会との連携・協力に関する協定を締結する。
- 3月12日 八戸工業大学と八戸学院大学短期大学部における単位互換に関する協定を締結する。
- 4月1日 八戸工業大学工学部機械情報技術学科を機械工学科へ名称変更する。  
工学部電気電子システム学科を電気電子工学科へ名称変更する。  
工学部バイオ環境工学科を生命環境科学科へ名称変更する。  
感性デザイン学部感性デザイン学科を創生デザイン学科へ名称変更する。
- 6月18日 カザフスタン共和国カザフスタン建築土木先端大学と八戸工業大学との協力合意書を締結する。
- 7月24日 八戸市、八戸商工会議所及び八戸市高等教育連携機関との包括的連携に関する協定を締結する。
- 7月24日 八戸市高等教育連携機関 設置要綱、運営に係る連絡協議会運営規定を定める。  
また、参画同意書を取り交わす。
- 7月31日 八戸工業大学インフラ・防災技術社会システム研究センターと国立大学法人東北大学災害科学国際研究所との学術・研究交流協定を締結する。
- 8月23日 八戸工業大学と青森県立八戸工業高等学校との教育および研究に関する連携協定書に関しての覚書を取り交わす。
- 9月5日 八戸工業大学と階上町との連携に関する協定を締結する。
- 11月12日 八戸工業大学と岩手県立種市高等学校との海洋に関する連携協定を締結する。

平成31年（2019年）

- 1月30日 八戸工業大学と中華人民共和国新疆大学の代表者変更に伴う友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 4月1日 国際交流センターを設置する。
- 5月27日 工学部並びに感性デザイン学部各学科の収容定員の変更の届出書を提出する。

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械工学科	80	320
	電気電子工学科	60	240
	システム情報工学科	70	280
	生命環境科学科	60	240
	土木建築工学科	70	280
感性デザイン学部	創生デザイン学科	60	240
計		400	1,600

⇒

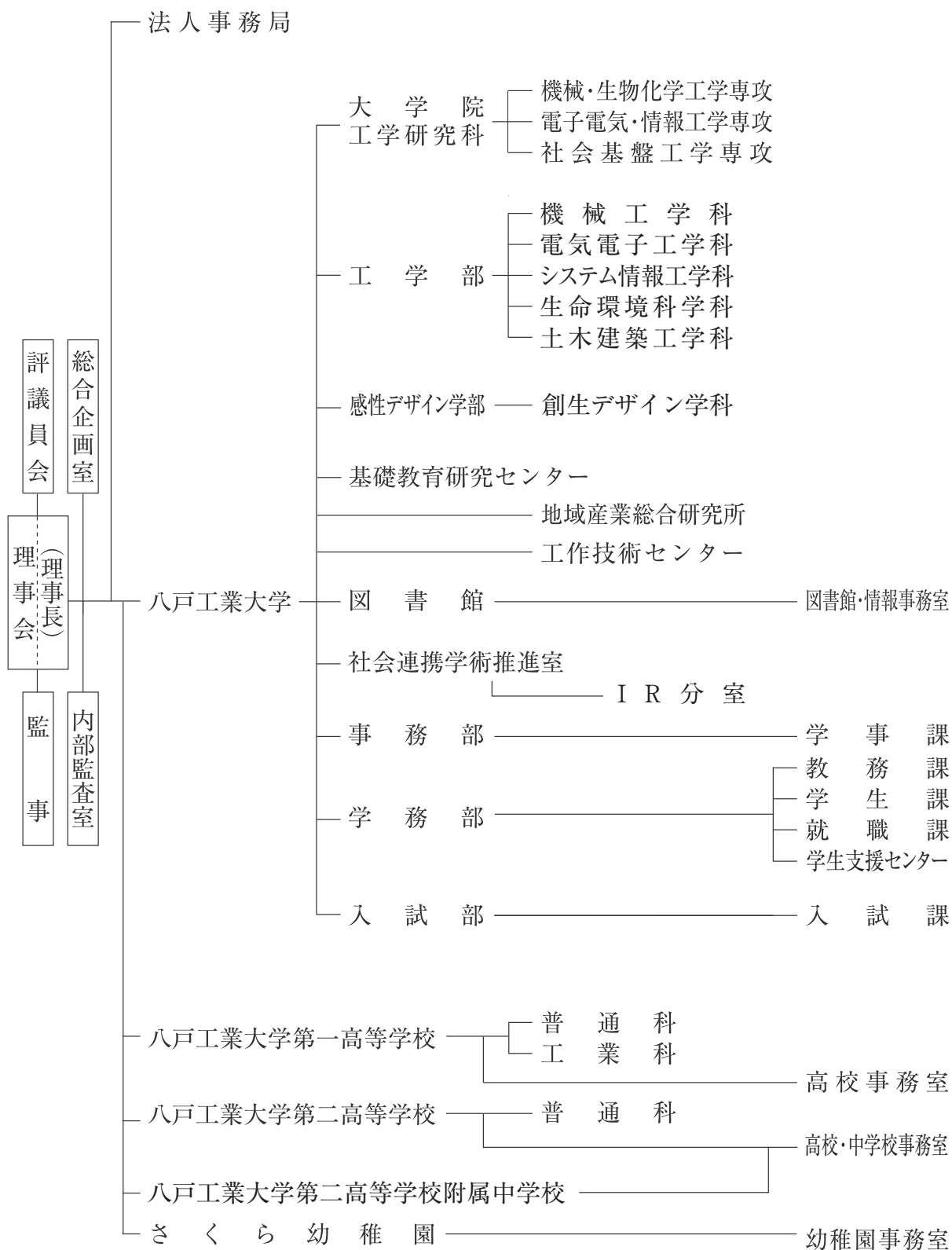
学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械工学科	50	200
	電気電子工学科	40	160
	システム情報工学科	60	240
	生命環境科学科	40	160
	土木建築工学科	60	240
感性デザイン学部	創生デザイン学科	50	200
計		300	1,200

令和2年（2020年）

- 3月3日 令和元年度私立学校施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（学校施設耐震改修事業））による八戸工業大学体育館の耐震改修工事が完了する。
- 3月27日 令和元年度私立学校施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（バリアフリー推進事業））による八戸工業大学本館のバリアフリー化工事が完了する。
- 3月31日 学長 長谷川 明 任期満了により退任する。
- 4月1日 学長 坂本 禎智 就任する。

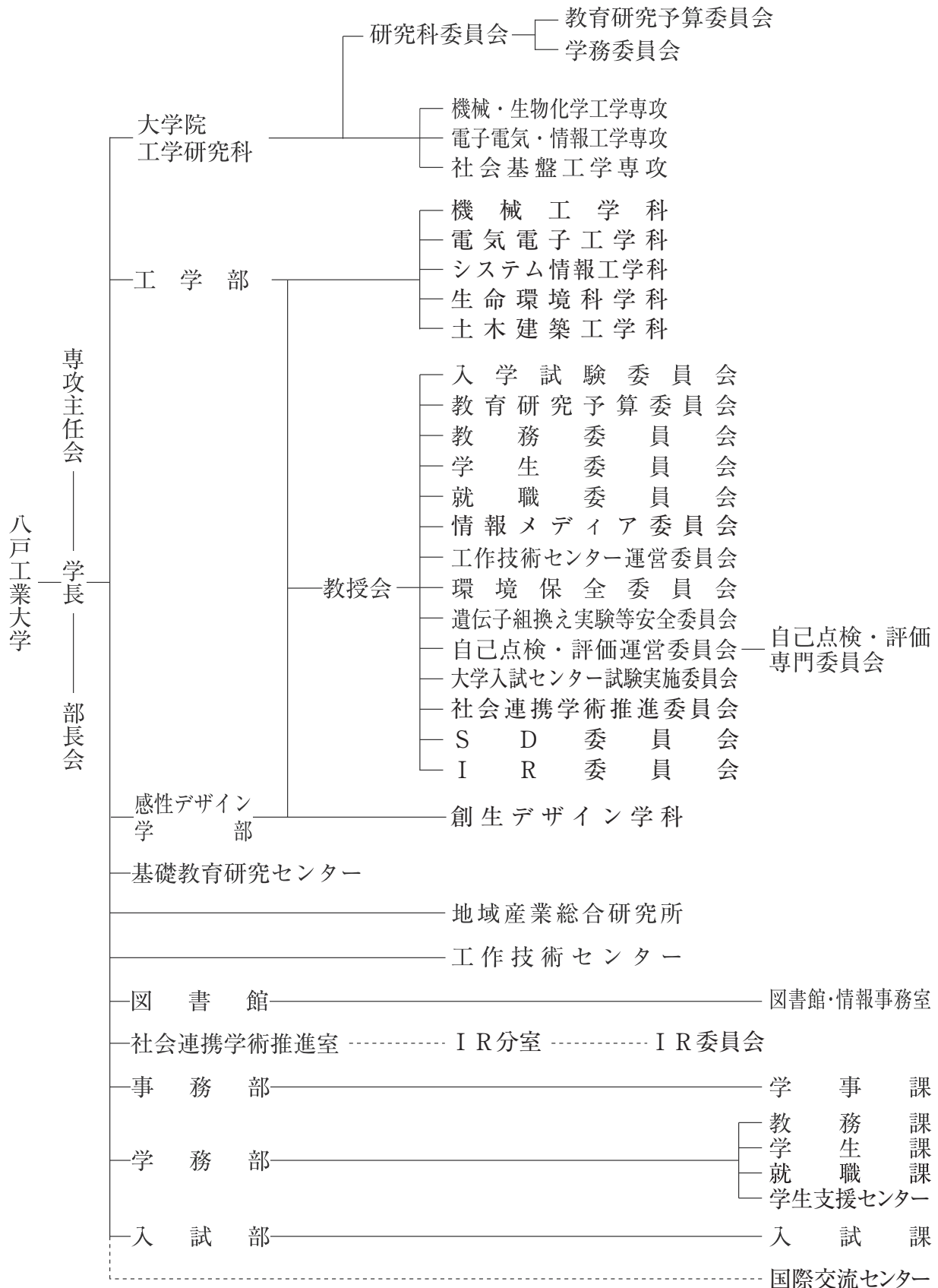
# 第5 組 織

## 1 法人組織図





2 大 学 組 織 図



## 第6 名誉学長・名誉教授

## 1 名誉学長

称号授与	学位	氏名	専攻分野
平5. 4. 1	工学博士	河上房義	基礎・土質工学
12. 4. 1	工学博士	村上孝一	電力工学・電気機器工学 計測・制御工学

## 2 名誉教授

称号授与	学位	氏名	専攻分野
平3. 1. 1		内川健吾	英語学
3. 1. 1	工学博士	門脇又男	電力工学
3. 1. 1		淵澤定敏	液体機械学
3. 1. 1		佐藤健吉	土質工学
3. 1. 1	工学博士	佐々木嘉彦	建築計画・都市計画
3. 4. 1	工学博士	三戸暁	機械材料学
3. 4. 1	工学博士	萱場孝雄	機械要素
4. 4. 1	工学博士	田原浩一	化学工学
4. 4. 1		高橋久太郎	教育学
5. 4. 1	工学博士	河上房義	基礎・土質工学
6. 4. 1	工学博士	槌川武男	機械工作
6. 4. 1	工学博士	能登文敏	電力工学 電気機器工学
6. 4. 1	工学博士	内山和夫	建築構造・材料
8. 4. 1	工学博士	鈴木幸三	工業力学 材料力学 環境安全工学
8. 4. 1	工学博士	志満嘉夫	電力工学・電気機器工学 流体工学
9. 4. 1	理学博士	伊達蕙	物理化学
12. 4. 1	工学博士	村上孝一	電力工学・電気機器工学 計測・制御工学
12. 4. 1	工学博士	佐藤敦久	土木環境システム 環境保全
12. 4. 1	博士(工学)	佐藤米司	土木環境システム
12. 4. 1	工学博士	杉田慶一郎	電力工学・電気機器工学 プラズマ理工学
16. 4. 1	博士(工学)	加賀拓也	流体工学 船舶工学
17. 4. 1	博士(工学)	杉田修一	土木材料・力学一般
18. 4. 1	農学博士	奥田慎一	応用微生物学・応用生物化学
18. 4. 1		勝村靖夫	体育学
18. 4. 1	博士(工学)	塩井幸武	橋梁工学基礎工学耐震工学
18. 4. 1	工学博士	須田漉	交通工学・国土計画 社会システム工学
18. 4. 1	工学博士	高橋燦吉	化学工学一般 反応・分離工学 熱工学
18. 4. 1	経済学修士	福田直	経済理論 経済統計学
18. 4. 1	理学修士	本間健祐	電子・電気材料工学 固体物性 I

平19.	4.	1	工学博士	増田陽一郎	電子・電気材料工学 薄膜表面界面物性
19.	4.	1	工学博士	豊田淳一	電力工学・電気機器工学 システム工学 エネルギー学
20.	4.	1	理学博士	田中昇	物理化学一般 環境科学
20.	4.	1	工学博士	渡邊正朋	建築構造・材料
20.	4.	1	工学博士	松坂知行	システム工学 制御工学
20.	4.	1	理学修士	尾崎康弘	教育工学 科学教育
20.	4.	1	文学修士	竹園洋子	日本文学
20.	4.	1		澤田紘次	建築環境・設備
21.	4.	1	理学博士	坂尻直巳	固体地球惑星物理学 地震工学
21.	4.	1	理学博士	清野大樹	物性Ⅱ メディア情報
21.	4.	1	博士(工学)	小山信次	材料科学・材料力学 複合材料・物性
22.	4.	1	工学博士	小松崎年雄	制御工学 知能ロボティクス
22.	4.	1	工学博士	苔米地宣裕	コンピュータシステム
22.	4.	1	博士(工学)	岡村隆成	エネルギー学 熱工学
23.	4.	1	工学博士	佐藤正毅	電力工学・電気機器工学 エネルギー学
23.	4.	1	理学修士	目修三	物理学 科学教育
24.	4.	1	工学博士	伊藤幸雄	流体工学 リサイクル工学
24.	4.	1	工学博士	毛呂眞	建築構造・材料 自然災害科学
25.	4.	1	工学博士	大内清行	塑性加工学 材料加工・処理
26.	4.	1	工学博士	村中健	応用物理学 環境動態解析
26.	4.	1	博士(工学)	梅津光男	住居デザイン 都市計画・建築計画
27.	4.	1	工学博士	阿部勝憲	原子力学・核融合学
28.	4.	1	工学博士	藤田成隆	マイクロ・ナノデバイス 計測工学 環境動態解析
29.	4.	1	工学博士	齋藤正博	機械材料・材料力学 構造・機能材料
29.	4.	1	工学博士	栗原伸夫	計測制御工学 組込ソフトウェア
29.	4.	1	博士(工学)	橋本典久	建築環境・設備
29.	4.	1	博士(工学)	小嶋高良	リハビリテーション科学・福祉工学 社会システム工学・安全システム
30.	4.	1	博士(工学)	熊谷浩二	地盤環境工学 職業倫理
30.	4.	1	博士(工学)	根城安伯	プラズマ理工学 宇宙工学
31.	4.	1	農学博士	若生豊	応用生物化学 食品科学
31.	4.	1	博士(理学)	佐野公朗	解析学基礎
令2.	4.	1	工学博士	長谷川明	構造力学 橋梁工学 計算工学
2.	4.	1	工学博士	佐々木幹夫	水工水理学 自然災害科学
2.	4.	1	工学博士	四竈樹男	原子力学・核融合学

## 第7 役 職 員

学		長	坂	本	禎	智
副	学	長	橋	本	憲	都
副	学	長	福	士	賢	一
学	長	佐	金	子	正	治
事	務	長	村	元	雅	彦
事	務	長	得	丸	正	夫
学	務	長	村	元		彦
学	務	長	阿	波		稔
	学	長	阿	波	成	稔
	学	長	小	玉		人
	学	長	小	保	秀	温
	学	長	栗	橋	秀	行
	教	長	栗	橋	秀	行
	学	長	笹	田	公	烈
	就	長	立	花	桂	子
入	試	長	高	橋		晋
	入	長	鈴	木	拓	寛
	入	長	浅	川	昭	克
	入	長	蛭	名	賢	人
社	連	長	金	子		治
会	携	長	星	野		保
	学	長	太	田		勝
	学	長	得	丸	雅	夫
	学	長	川	本		清
図	書	長	奥		正	克
	館	長	坂	本	禎	智
大	学	長	福	士	憲	一
学	院	長	坂	本	禎	智
工	学	長	佐	藤		学
感	性	長	関		秀	廣
機	械	長	武	山		泰
電	気	長	鶴	田	猛	彦
シ	ス	長	竹	内	貴	弘
生	命	長	高	橋	史	朗
土	木	長	川	本		清
創	生	長	金	子	賢	治
基	礎	長	佐	藤		学
地	域	長				
工	作	長				

## 第8 教 職 員

## 1 教 職 員

職 名	学 位	氏 名	兼任・専攻分野・その他
学 長	工学博士	坂 本 禎 智	理事・大学院工学研究科長 感性デザイン学部長・教授 ユニバーサルデザイン・電気機器工学 計測・制御工学
副 学 長		橋 本 都	理事・総合企画室長・教授 教育学
副 学 長	工学博士	福 士 憲 一	理事・工学部長・教授 土木環境システム 環境技術
学長補佐	博士(工学)	金 子 賢 治	地域産業総合研究所長・社会連携学術推進室長・教授 地盤工学・応用力学・計算力学

職 名	氏 名	兼任・その他
[事 務 部]		
部 長	村 元 正 彦	(兼)学事課長
次 長	得 丸 雅 夫	(兼)社会連携学術推進室課長

学 事 課		
(兼)課 長	村 元 正 彦	事務部長
主 任 事	奥 貴和子	
主 事	蛭 名 節 子	
アソシエイトスタッフ	室 谷 ゆかり	
事 務 員	橋 本 洋 一	(兼)法人事務局施設担当
事 務 員	柳 谷 俊 一	(兼)法人事務局施設担当
事 務 員	根 本 香 織	
事 務 員	梅 津 有輝子	
警 備 員	出 川 光 夫	
警 備 員	齋 藤 昭 仁	
警 備 員	武 井 功	
臨時警備員	田 中 睦 夫	
臨時警備員	今 伸 一	
臨時警備員	藤 田 重 蔵	
非常勤警備員	花 渕 次 男	

[学 務 部]		
部 長	阿 波 稔	土木建築工学科教授 (兼)学生支援センター長
次 長	小 玉 成 人	システム情報工学科准教授
次 長	小久保 温	システム情報工学科教授
次 長	栗 橋 秀 行	(兼)教務課長

教 務	課				
(兼)課	長	栗 橋 秀 行		学務部次長	
主 主	任 事	西 村 綾 子			
主 書	事 記	佐々木 張 洋			
		風 茨 島 涼			
学 生	課				
課 主	長 査	笹 田 公 烈			
主 主	事 事	夏 坂 光 男			
主 務	事 員	中 嶋 沙香 穂			
主 務	員 員	三 上 実 南			
		佐 藤 真 耶			
就 職	課				
課 参	長 事	立 花 桂 子			
主 書	事 記	松 坂 山 雅 七			
		中 五十嵐			
[入 試 部]	長 長 長	高 橋 晋		生命環境科学科教授	
部 次 次		鈴 木 寛		機械工学科教授	
		浅 川 拓 克		機械工学科准教授	
入 試	課				
課 主	長 査	蛭 名 昭 人			
主 主	事 事	桂 山 清 美			
主 務	事 記	濱 田 信 吾			
主 務	員 員	中 村 優 孝			
参 参	与 与	寺 井 美 樹 子		地区アドバイザー	
参 参	与 与	大 庭 文 武		地区アドバイザー	
参 参	与 与	佐々木 隆 智		地区アドバイザー	
		入 駒 智 夫		地区アドバイザー	
		真 岩 一 夫		地区アドバイザー	
		東海林 大 樹		地区アドバイザー	
[社会連携学術推進室]					
社会連携学術推進室長	長	金 子 賢 治		学長補佐	
				地域産業総合研究所長	
次 次	長 長	星 野 保		生命環境科学科教授	
		太 田 勝		機械工学科准教授	

第8 教職員

(兼)課 主 主 主 主 書	長 査 事 事 事 記	得丸雅夫 齊藤克治 泉世市子 畑中広明 畑中ひとみ 黒滝泰世	事務部次長 (IR分室)    (兼)地域産業総合研究所 (兼)地域産業総合研究所
-------------------------------	----------------------------	---	---

[図書館]

館 事 主 技 技 事 キャリアスタッフ	長 務 事 師 手 務 員 補 員	川本清 奥正克 大久保るり子 谷津昌樹 下斗米一真 松川勉 正部家真由	基礎教育研究センター長
--	---	---	-------------

[客員教授]

客員教授 客員教授	長谷川晃 唐澤英年	東北大学大学院工学研究科 教授 東北化学薬品(株) 非常勤顧問 (一財)エネルギー総合工学研究所 非常勤嘱託 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 原子力基礎工学研究センター 非常勤嘱託
客員教授	堀田平	タキオニッシュホールディングス株式会社 相談役 国立研究開発法人 海洋研究開発機構 招聘上級技術研究員

[学生支援アドバイザー]

千葉隆史

[学生相談室非常勤相談員]

盛田沙織  
渡邊一弥

[学修支援室非常勤相談員]

島田勝栄  
和田喜美夫

[学校医]

内 眼 耳鼻咽喉科	科 科 科	於本章 久保勝文 西村哲也
-----------------	-------------	---------------------

## 工 学 部

職 名	学 位	氏 名	兼任・専攻分野・その他
工学部長	工学博士	福 士 憲 一	副学長
〔機械工学科〕			
教 授	博士(工学)	佐 藤 学	学科長・工作技術センター所長 原子力学 核融合学
教 授	博士(工学)	野 田 英 彦	熱工学 移動現象
教 授	工学博士	大 黒 正 敏	熱工学
教 授	博士(工学)	鈴 木 寛	入試部次長 機械材料・材料力学
准教授		浅 川 拓 克	入試部次長 自動車工学
准教授	博士(工学)	工 藤 祐 嗣	社会システム工学・安全システム 熱工学
准教授	博士(工学)	太 田 勝	社会連携学術推進室次長 電力工学・電気機器工学
准教授	博士(工学)	杉 本 振一郎	計算力学・大規模並列解析
(兼)講師		本 波 洋	システム情報工学科講師
技 師		中 田 光 広	
工 師		坂 本 秀 祉	
〔電気電子工学科〕			
教 授	工学博士	関 秀 廣	学科長 電子デバイス・電子機器 電子・電気材料工学
教 授	文学修士	松 浦 勉	教育学 日本近現代史
教 授	博士(工学)	石 山 俊 彦	電子・電気材料工学 電子デバイス・電子機器
教 授	博士(工学)	石 山 武	電子・電気材料工学 結晶工学
教 授	博士(工学)	信 山 克 義	電子・電気材料工学 環境技術・環境材料
(兼)教授	工学博士	坂 本 禎 智	理事・学長・大学院工学研究科長 感性デザイン学部長
(兼)教授	博士(工学)	川 本 清	基礎教育研究センター長・図書館長
准教授	博士(工学)	神 原 利 彦	知覚情報処理・知能ロボティクス 知能機械学・機械システム
准教授	博士(工学)	柴 田 幸 司	電子回路・計測工学 通信ネットワーク工学



第8 教職員

准教授	博士(工学)	佐々木 崇 徳	通信・ネットワーク工学 数理物理 物性基礎 ソフトウェア 衛星リモートセンシング
准教授	博士(工学)	越 田 俊 介	通信・ネットワーク工学 デジタル信号処理
講師	博士(工学)	花 田 一 磨	電力工学・電力変換・電気機器 エネルギー学
技 師		大 畷 倫 和	
技 師		上 野 浩 志	

[システム情報工学科]

教 授	博士(工学)	武 山 泰	学科長・土木建築工学科教授 社会システム工学 ソフトウェア
教 授	博士(工学)	嶋 脇 秀 隆	電子デバイス・電子機器
教 授	博士(情報工学)	藤 岡 与 周	計算機システム
教 授	博士(理学)	小久保 温	学務部次長 Web 技術 コンピュータ・グラフィックス
(兼)教 授	博士(工学)	小坂谷 壽 一	創生デザイン学科教授
准教授		山 本 忠	中国語・中国文学
准教授	博士(工学)	清 水 能 理	知能情報学 制御工学
准教授	博士(理学)	山 口 広 行	計算機システム・ネットワーク
准教授	博士(工学)	小 玉 成 人	学務部次長 計算機システム・ネットワーク 制御工学
准教授	博士(工学)	伊 藤 智 也	メディア情報学・データベース
講 師		本 波 洋	マイコン応用システム IoT メカトロニクス
講 師	博士(情報科学)	島 内 宏 和	数理情報学 知能情報学
(兼)准教授	博士(理学)	笹 原 徹	基礎教育研究センター准教授
(兼)講 師	博士(文学)	岩 崎 真梨子	基礎教育研究センター講師
技 師		本 田 和 也	
技 師		山 日 康 之	

[生命環境科学科]

教 授	博士(工学)	鶴 田 猛 彦	学科長 応用微生物学 生物機能・バイオプロセス
教 授	博士(農学)	星 野 保	社会連携学術推進室次長 応用微生物学 微生物生態学 生理・生態
教 授	博士(工学)	小 林 正 樹	反応工学・移動操作・単位操作
教 授	博士(理学)	田 中 義 幸	海洋生態学 安定同位体比解析 生態系機能
教 授	博士(水産学)	藤 田 敏 明	水産学一般

教授	博士(工学)	高橋 晋	入試部長 化学工学 物理化学
准教授	博士(理学)	鮎川 恵理	生態・環境 生物多様性・分類
講師	博士(農学)	本田 洋之	生化学 応用微生物学 発酵食品学
(併)講師	修士(人間科学)	大室 康平	基礎教育研究センター講師
講師	博士(生命システム科学)	片山 裕美	分析化学 電気化学
(併)講師	博士(文学)	畠山 研	基礎教育研究センター講師
技師		磯島 康雄	
技師		中谷 勝美	

## 〔土木建築工学科〕

教授	博士(工学)	竹内 貴弘	学科長 海洋工学 水工水理学
教授	工学博士	福士 憲一	理事・副学長・工学部長 土木環境システム 環境技術
教授	博士(工学)	月永 洋一	建築構造・材料
教授	工学博士	滝田 貢	建築構造・材料
教授	博士(工学)	加藤 雅也	沿岸海洋工学
教授	博士(工学)	阿波 稔	学務部長・(兼)学生支援センター長 土木材料 維持管理工学
(併)教授	博士(工学)	金子 賢治	学長補佐・地域産業総合研究所長・社会連携学術推進室長
(併)教授	博士(工学)	武山 泰	システム情報工学科教授
(併)教授	博士(工学)	宮腰 直幸	創生デザイン学科教授
准教授	修士(工学)	小藤 一樹	建築意匠 建築計画
准教授	博士(工学)	橋詰 豊	建築構造 地盤工学 防災工学
准教授	博士(工学)	鈴木 拓也	土木環境システム 環境技術・環境システム
准教授	博士(工学)	高瀬 慎介	計算工学 構造工学
准教授	博士(工学)	迫井 裕樹	土木材料
(併)准教授	博士(工学)	安部 信行	創生デザイン学科准教授
(併)講師	博士(理学)	土屋 拓也	基礎教育研究センター講師
助教	博士(工学)	西尾 洸毅	建築計画 都市計画
技師		関川 定美	
技師		高島 幸典	

## 感性デザイン学部

職名	学位	氏名	兼任・専攻分野・その他
感性デザイン 学部長	工学博士	坂本 禎 智	学長
〔創生デザイン学科〕			
教 授	博士(文学)	高 橋 史 朗	学科長 英語・英米文学 芸術批評
教 授		橋 本 都	理事・副学長・総合企画室長 教育学
教 授	博士(工学)	小坂谷 壽 一	ヒューマン・インターフェイス 音楽情報科学
教 授	工学博士	坂 本 禎 智	理事・学長・大学院工学研究科長 ユニバーサルデザイン・電気機器工学 計測・制御工学
教 授	博士(教育学)	岩 見 一 郎	教育学 外国語教育 第二言語習得
教 授	博士(芸術)	高 屋 喜久子	ビジュアルデザイン プロダクトデザイン
教 授	博士(工学)	宮 腰 直 幸	建築計画 認知科学 図学
(兼)教 授	文学修士	佐 藤 手 織	基礎教育研究センター教授
准 教 授		石 毛 清 八	美術教育 工芸
准 教 授		川守田 礼 子	日本文学 日本文化
准 教 授	博士(農学)	後 藤 厚 子	農業経済学 生活経済学
准 教 授	博士(工学)	安 部 信 行	福祉環境工学・ユニバーサルデザイン
(兼)准教授	修士(工学)	小 藤 一 樹	土木建築工学科准教授
講 師	博士(美術)	皆 川 俊 平	美術 絵画 現代美術
講 師	修士(芸術学)	東 方 悠 平	現代美術
助 教	博士(美術)	宇 野 あずさ	美術 現代美術 インスタレーション
技 師		高 橋 英 樹	

## 基礎教育研究センター

職名	学位	氏名	兼任・専攻分野・その他
教授	博士(工学)	川本 清	センター長・図書館長 薄膜・表面界面物性
教授	文学修士	佐藤 手織	(兼)学生支援センター 認知心理学 実験系心理学
(併)教授		橋本 都	副学長・創生デザイン学科教授
(併)教授	文学修士	松浦 勉	電気電子工学科教授
(併)教授	博士(教育学)	岩見 一郎	創生デザイン学科教授
(併)教授	博士(工学)	鶴田 猛彦	生命環境科学科教授
(併)教授	博士(工学)	佐藤 学	機械工学科教授
(併)教授	博士(文学)	高橋 史朗	創生デザイン学科教授
(併)教授	博士(理学)	田中 義幸	生命環境科学科教授
(併)教授	博士(工学)	高橋 晋	生命環境科学科教授
准教授	博士(理学)	笹原 徹	幾何学
(併)准教授		石毛 清八	創成デザイン学科准教授
(併)准教授		山本 忠	システム情報工学科准教授
(併)准教授		川守田 礼子	創生デザイン学科准教授
(併)准教授	博士(農学)	後藤 厚子	創生デザイン学科准教授
(併)准教授	博士(工学)	佐々木 崇徳	電気電子工学科准教授
講師	修士(人間科学)	大室 康平	スポーツ科学
講師	博士(理学)	土屋 拓也	一般相対性理論 数値解析
講師	博士(文学)	岩崎 真梨子	日本語学 日本語史
講師	博士(文学)	畠山 研	英米・英語圏文学
(併)講師	博士(生命システム科学)	片山 裕美	生命環境科学科講師
技師		西田中 多美子	
技師		細越 寿則	

## 地域産業総合研究所

職名	学位	氏名	兼任・専攻分野・その他
教授	博士(工学)	金子賢治	所長・学長補佐・社会連携学術推進室長 地盤工学 応用力学 計算力学
(併)教授	博士(工学)	嶋脇秀隆	システム情報工学科教授
(併)教授	博士(農学)	星野保	生命環境科学科教授
(併)教授	博士(理学)	田中義幸	生命環境科学科教授
(併)准教授	博士(工学)	太田勝	機械工学科准教授
(併)准教授	博士(工学)	高瀬慎介	土木建築工学科准教授
(併)准教授	博士(工学)	迫井裕樹	土木建築工学科准教授
(併)講師	博士(工学)	花田一磨	電気電子工学科講師
(併)講師	博士(理学)	土屋拓也	基礎教育研究センター講師
(併)講師	博士(美術)	皆川俊介	感性デザイン学科講師
(兼)主事		畑中ひとみ	社会連携学術推進室主事
(兼)書記		黒滝泰世	社会連携学術推進室書記

## 工作技術センター

職名	学位	氏名	その他
所長		佐藤学	機械工学科教授
工師		三上晃	
工師		黒滝稔	
工師		日影学	
非常勤技能職員		玉川邦夫	

## 大学院工学研究科

職名	学位	氏名	研究部門・その他
工学研究科長	工学博士	坂本 禎智	学長
〔機械・生物化学工学専攻〕			
教授	博士(工学)	佐藤 学	専攻主任 計測システム工学(機械工学科教授)
教授	博士(工学)	野田 英彦	移動現象工学(機械工学科教授)
教授	工学博士	大黒 正敏	移動現象工学(機械工学科教授)
教授	博士(工学)	鶴田 猛彦	物質変換工学 基盤科目(生命環境科学科教授)
教授	博士(工学)	鈴木 寛	材料加工学(機械工学科教授)
教授	博士(農学)	星野 保	物質変換工学(生命環境科学科教授)
教授	博士(工学)	小林 正樹	物質変換工学(生命環境科学科教授)
教授	博士(理学)	田中 義幸	物質変換工学 基盤科目(生命環境科学科教授)
教授	博士(水産学)	藤田 敏明	物質変換工学(生命環境科学科教授)
教授	博士(工学)	高橋 晋	物質変換工学(生命環境科学科教授)
准教授	博士(工学)	工藤 祐嗣	移動現象工学(機械工学科准教授)
准教授	博士(工学)	太田 勝	計測システム工学(機械工学科准教授)
准教授	博士(理学)	鮎川 恵理	物質変換工学(生命環境科学科准教授)
准教授	博士(工学)	杉本 振一郎	計測システム工学(機械工学科講師)

〔電子電気・情報工学専攻〕

教授	工学博士	関 秀 廣	専攻主任 電子デバイス工学(電気電子工学科教授)
教授	博士(工学)	小坂谷 壽 一	通信メディア工学 情報システム工学(創生デザイン学科教授)
教授	工学博士	坂 本 禎 智	エネルギーシステム工学(創生デザイン学科教授)
教授	博士(工学)	石 山 俊 彦	エネルギーシステム工学 情報システム工学(電気電子工学科教授)
教授	博士(工学)	嶋 脇 秀 隆	通信メディア工学(システム情報工学科教授)
教授	博士(工学)	川 本 清	電子デバイス工学 基盤科目(基礎教育研究センター教授)
教授	博士(情報科学)	藤 岡 与 周	通信メディア工学 情報システム工学(システム情報工学科教授)
教授	博士(理学)	小久保 温	情報システム工学(システム情報工学科教授)
教授	博士(工学)	信 山 克 義	電子デバイス工学(電気電子工学科教授)
教授	博士(工学)	石 山 武	電子デバイス工学(電気電子工学科教授)
准教授	博士(工学)	清 水 能 理	情報システム工学(システム情報工学科教授)
准教授	博士(工学)	神 原 利 彦	通信メディア工学(電気電子工学科准教授)
准教授	博士(理学)	山 口 広 行	通信メディア工学(システム情報工学科准教授)
准教授	博士(工学)	柴 田 幸 司	通信メディア工学(電気電子工学科准教授)
准教授	博士(理学)	笹 原 徹	基盤科目(基礎教育研究センター准教授)
准教授	博士(工学)	小 玉 成 人	エネルギーシステム工学(システム情報工学科准教授)
准教授	博士(工学)	伊 藤 智 也	情報システム工学(システム情報工学科准教授)
准教授	博士(工学)	佐々木 崇 徳	電子デバイス工学(電気電子工学科准教授)
准教授	博士(工学)	越 田 俊 介	通信メディア工学(電気電子工学科准教授)

## 〔社会基盤工学専攻〕

教 授	博士(工学)	竹 内 貴 弘	専攻主任 水工・寒地工学(土木建築工学科教授)
教 授	工学博士	福 士 憲 一	環境工学(土木建築工学科教授)
教 授	博士(工学)	月 永 洋 一	構造材料工学(土木建築工学科教授)
教 授	博士(工学)	武 山 泰	環境工学(システム情報工学科教授)
教 授	博士(工学)	加 藤 雅 也	沿岸海洋工学(土木建築工学科教授)
教 授	博士(工学)	阿 波 稔	構造材料工学(土木建築工学科教授)
教 授	博士(工学)	宮 腰 直 幸	環境工学(創生デザイン学科教授)
教 授	博士(工学)	金 子 賢 治	地盤防災工学(地域産業総合研究所教授)
准 教 授	博士(工学)	橋 詰 豊	地盤防災工学(土木建築工学科准教授)
准 教 授	博士(工学)	鈴 木 拓 也	環境工学(土木建築工学科准教授)
准 教 授	博士(工学)	安 部 信 行	環境工学(創生デザイン学科准教授)
准 教 授	博士(工学)	高 瀬 慎 介	構造材料工学(土木建築工学科准教授)
准 教 授	博士(工学)	迫 井 裕 樹	構造材料工学(土木建築工学科准教授)
講 師	博士(理学)	土 屋 拓 也	基盤科目(基礎教育センター講師)



## 非常勤講師

学位	氏名	所属・職名	担当科目
商学士	小又誠一		電気電子工学概論（自動車） 潤滑工学 自動車検査（自動車） 電子回路工学（自動車） 自動車測定検査概論 自動車法規（自動車） 自動車整備実習
学士(工学)	秋山航		機械工学実験Ⅰ 機械工学実験Ⅱ 自動車整備実習
博士(工学)	鎌田長幸		機械設計技法
工学博士	羽根一博	東北大学大学院 工学研究科 ファインメカニクス専攻 教授	マイクロマシンシステム
博士(工学)	川島純一	石巻専修大学 理工学部機械工学科 教授	自動車工学
学士(工学)	紺谷陽広	(株)エイジエック 人材開発統括本部 教育・訓練本部 首都圏エリア 首都圏ブロック 課長 代理	CAD設計製図 設計・製図
博士(工学)	赤垣友治	八戸工業高等専門学校 産業システム工学科 教授	機械加工学
博士(工学)	高木浩一	岩手大学 理工学部システム創成工学科 教授	高電界工学
工学博士	高橋身佳		電気電子設計製図
博士(工学)	奥村幸彦	(株)NTTドコモ 先進技術研究所 5G推進室 主幹研究員	情報通信法規
工学博士	本田耕一郎		知能集積回路
工学修士	星野和巳	東北電力株式会社 送配電カンパニー青森支社 設備計画グループ 部長	電気法規と電気施設管理
博士(情報科学)	田村正文	八戸学院大学 地域経営学部 准教授	経営情報論
博士(工学)	大志田憲	岩手県立大学 宮古短期大学部 経営情報学科 教授	マルチメディア工学
博士(情報学)	小池敦	一関工業高等専門学校 未来創造工学科 情報・ソフトウェア系 准教授	パターン情報処理
博士(工学)	三浦雅展	国立音楽大学 音楽学部 准教授	デジタル信号処理
理学士	佐々木隆		理科指導法Ⅰ 理科指導法Ⅱ
教育学士	橋本謙一		地球環境システム科学

工学博士	矢口淳一	八戸工業高等専門学校 産業システム工学科 教授	環境汚染物質分析学
博士(工学)	小嶋高良		品質管理
農学博士	若生豊		環境汚染物質分析学 グリーンケミストリー
工学士	高橋秀一		環境化学量論 基礎科学Ⅰ 基礎科学Ⅱ 化学実験A 化学実験B
博士(工学)	中村隼人	八戸市博物館 八戸市史跡根城整備嘱託職員	建築史
工学士	椛澤卓馬	(有) 檜屋木材店 代表取締役	建築設計Ⅰ
工学士	古戸睦子	ふるとちかこ建築設計室 代表	建築設計Ⅰ
工学士	松橋義明	(有) 柳計画設計 技師	建築設計Ⅱ
修士(工学)	亀田進之助	カメケンアーキテクト 一級建築士事務所 代表	建築設計Ⅱ
修士(工学)	川口 實	川口實建築研究所 代表所長	建築設計Ⅲ
修士(工学)	福士 讓	フクシアンドフクシ建築事務所 所長	建築設計Ⅵ
修士(工学)	福士美奈子	フクシアンドフクシ建築事務所 所員	建築設計Ⅵ
学士(工学)	佐藤 究	(株) 関・空間設計 企画部 次長	建築設備
工学士	石藤千春	三並建設(株) 専務取締役	施工技術
学士(工学)	岡沼有祐	(株) 青秋 営業部 営業課 課長	応用測量学及び実習
博士(工学)	黒川孝一	(一社) 火薬学会 専務理事 兼 事務局長	火薬学
学 士	松野洋祐		基礎化学Ⅰ 基礎化学Ⅱ 化学実験A 化学実験B
理学修士	田中義一		数学 物理学実験A 物理学実験B
水産学士	榎本良孝		栽培 生命科学
理学修士	福地 進		微分 線形代数 積分
理 学 士	角 弘幸	八戸工業大学第二高等学校 教諭	数学基礎Ⅰ 数学基礎Ⅱ

第8 教職員

工 学 士	和 田 論		技術科指導法Ⅰ 技術科指導法Ⅱ 技術科指導法Ⅲ
工 学 士	高 橋 和 雄		工業科指導法 特別活動
工 学 士	高 橋 稔	からくり工房・工遊館 代表	木材加工
教育学修士	高 橋 康 造		教育実践論 職業倫理 教育工学
学士(教育学)	寺 下 之 雄		総合的な学習の時間の指導法
	千 葉 隆 史		特別支援教育総論
工 学 博 士	堀 田 平	タキオニッシュホールディングス(株) 相 談 役	海洋学の基礎と未来
理 学 博 士	渡 邊 修 一	国立研究開発法人海洋研究開発機構 む つ 研 究 所	海洋学の基礎と未来
博士(工学)	許 正 憲	国立研究開発法人海洋研究開発機構 研究プラットフォーム運用開発部門 技術開発部	海洋土木Ⅱ
工 学 士	澤 田 郁 郎	国立研究開発法人海洋研究開発機構 研究プラットフォーム運用開発部門 運用部	海洋土木Ⅱ
修士(経済学)	岩 村 満		技術マネジメント 英語基礎Ⅰ 英語基礎Ⅱ
文学 修 士	前 田 純 子		英語コミュニケーションⅡ
学士(文学)	清 水 伸 夫		現代英語Ⅰ 現代英語Ⅱ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
経 営 学 士	Matthew S.Thomas		現代英語Ⅰ 現代英語Ⅱ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
応用言語学修士	Gregory Anthony	八 戸 学 院 大 学 地域経営学部 准教授	現代英語Ⅰ 現代英語Ⅱ
歴 史 学 士	Michael J.Morris	Michael's English School 経営	現代英語Ⅰ 現代英語Ⅱ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
修士(文学)	横 澤 真 理 子		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ
	林 雁 青		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
修士(学術)	塩 入 彬 允		スポーツ健康学 体育学
教育学士	齋 藤 晴 彦	行政書士齋藤晴彦事務所 所長	主題別ゼミナールⅡ

法学修士	高 須 則 行	八戸学院大学 地域経営学部 教 授	日本国憲法
商 学 士	根 城 隆 幸	八戸学院大学 地域経営学部 教 授	教職総論 教育課程論
文学修士	水 沼 和 夫		比較文化論 地域文化論
学士(芸術)	泉 彩 菜	泉紫峰日本舞踊研究所 師 範	地域文化論
学士(教育学)	滝 尻 善 英	御 前 神 社 権 禰 宜	地域文化論
文教育学士	大 寫 雅 子	画 家	絵画 I 絵画 II
芸術学士	安 斉 将	イラストレーター	イラストレーション I イラストレーション II
修士(工学)	豊 川 悠	豊川悠建築設計文化研究所 代 表	建築設計 III インテリアデザイン インテリアデザイン I インテリアデザイン II
修士(工学)	高 坂 真	デザイナ ー	デザイン史
学士(感性デザイン)	米 田 佳 介	(株)ビーコーズ WEBデザイナー	Webデザイン
農 学 士	富 沢 知 成	富沢特許事務所 弁理士	知的財産論
学士(文学)	星 聡 昭	クリエイティブエージェンシー・ラモン 代 表	広告論
文学修士	高 橋 哲 徳	東北工業大学 総合教育センター 教授	映像文化論
経済学学士	関 橋 英 作	(株)MUSB 代表取締役	ビジュアルストーリーテリング論
博士(工学)	遊 佐 訓 孝	東北大学大学院 工学研究科 量子エネルギー工学専攻 准教授	応用放射線工学特論

## 2 教職員数

専任教員数		学長		副学長		教授		准教授		講師		助教		助手		計		
学部・学科名		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
学長・副学長		1		1	1											2	1	3
工学部	機械工学科	4		4		4		4								8		8
	電気電子工学科	5		4		4		1								10		10
	システム情報工学科	4		5		2										11		11
	生命環境科学科	6				1	1	1								7	2	9
	土木建築工学科	5		5						1						11		11
工学部計		24		18		1	4	1	1						47	2	49	
感性デザイン学部	創生デザイン学科	4	1	2	2	2					1				8	4	12	
基礎教育研究センター		2		1		3	1								6	1	7	
地域産業総合研究所		1													1		1	
合計		1		1	1	31	1	21	3	9	2	1	1		64	8	72	

専任職員数	男	女	計
事務職員	19	19	38
技術・技能職員	17	1	18
労務職員	6		6
計	42	20	62

教職員数	男	女	計
専任教員	64	8	72
専任職員	42	20	62
専任教職員計	106	28	134

## 3 教員に関するデータ

専任教員の年齢別教員数		60歳以上	50～59歳	40～49歳	30～39歳	29歳以下	計	備考
工学部	機械工学科	2	3	3			8	
	電気電子工学科	2	2	6			10	
	システム情報工学科	3	5	2	1		11	
	生命環境科学科	1	3	3	1	1	9	
	土木建築工学科	3	4	4		1	12	※副学長含む
工学部計		11	17	18	2	2	50	
感性デザイン学部	創生デザイン学科	6	3	2	2	1	14	※学長、副学長含む
基礎教育研究センター			2	1	4		7	
地域産業総合研究所				1			1	
合計		17	22	22	8	3	72	

(専任教員と非常勤教員の比率)

専任教員数	非常勤教員数	比率
72人	73人	49.6%

(専任教員一人あたりの学部学生数)

専任教員数	学部学生数	比率
72人	1,176人	16.3人

## 第9 学 生

## 1 在籍学生数(令和2年5月1日現在)

(大学院工学研究科)

( ) 女子内数

専攻名称	年次	博士前期課程			博士後期課程					合計
	収容定員	1	2	小計	収容定員	1	2	3	小計	
機械・生物化学工学	10	3	1	4	6		1		1	5
電子電気・情報工学	10	4	1	5	6					5
社会基盤工学	10	5	4(1)	9(1)	6	1	1(1)	1	3(1)	12(2)
計	30	12	6(1)	18(1)	18	1	2(1)	1	4(1)	22(2)

(工学部・感性デザイン学部)

( ) 女子内数

学部・学科		学年	収容定員	1	2	3	4	合計
工 学 部	機械工学科		290	39	67	46(1)	39(2)	191(3)
	電気電子工学科		220	27	25	37(3)	25	114(3)
	システム情報工学科		270	85(7)	80(8)	70(7)	79(9)	314(31)
	生命環境科学科		220	30(12)	22(5)	28(10)	27(7)	107(34)
	土木建築工学科		270	86(6)	76(4)	62(6)	69(5)	293(21)
	小計		1,270	267(25)	270(17)	243(27)	239(23)	1,019(92)
イ ン 感 性 学 部 デ ザ	創生デザイン学科		230	34(14)	26(12)	50(21)	47(26)	157(73)
	小計		230	34(14)	26(12)	50(21)	47(26)	157(73)
合計			1,500	301(39)	296(29)	293(48)	286(49)	1,176(165)

## 2 出身都道府県別学生数 (令和2年5月1日現在)

(大学院工学研究科)

( ) 女子内数

年次 県別	博士前期課程			博士後期課程				合 計
	1	2	計	1	2	3	計	
青 森 県	8	3	11	1			1	12
岩 手 県	2	1	3					3
秋 田 県	1		1					1
宮 城 県	1		1					1
山 形 県		1(1)	1(1)		1		1	2(1)
和 歌 山 県		1	1					1
中 国					1(1)	1	2(1)	2(1)
総 計	12	6(1)	18(1)	1	2(1)	1	4(1)	22(2)

(工学部・感性デザイン学部)

( ) 女子内数

学年 県別	1	2	3	4	合計
	1 北 海 道	6	4	5(1)	3
2 青 森	206(31)	195(19)	214(37)	209(43)	824(130)
3 岩 手	48(3)	51(2)	43(6)	41(3)	183(14)
4 宮 城	5(2)	5(1)	5(1)	5	20(4)
5 秋 田	19	26(5)	20(3)	17(3)	82(11)
6 山 形	4	1		2	7
7 福 島	3	6	2	3	14
8 茨 城	3(1)		2	1	6(1)
9 栃 木	1		1	1	3
12 千 葉	1				1
13 東 京	1	3		2	6
15 新 潟		1(1)			1(1)
19 山 梨	1	1(1)			2(1)
20 長 野		1			1
22 静 岡	2(1)				2(1)
32 島 根				1	1
44 大 分		1			1
46 鹿 児 島				1	1
52 中 国	1(1)	1	1		3(1)
総 計	301(39)	296(29)	293(48)	286(49)	1,176(165)

## 3 学位授与者数

種類	専攻 年度	授 与 者 数						
		課 程 修 了				論文 審査	計	
		機械システム工学 機械・生物化学工学	電気電子工学 電子電気・情報工学	土 木 工 学 社会基盤工学	建 築 工 学		課程 修了	論文 審査
博士 (工学)	平成 11		2	1	—		3	0
	平成 12	2	2	1	—	1	5	1
	平成 13	2	1	4	—	1	7	1
	平成 14		1	1	—		2	0
	平成 15	4		2	—	2	6	2
	平成 16	2	1	1	1		5	0
	平成 17	2	1	2	2	1	7	1
	平成 18	1		1		1	2	1
	平成 19	2	2	1		1	5	1
	平成 20		2		2		4	0
	平成 21						0	0
	平成 22	2	1		1		4	0
	平成 23					1	0	1
	平成 24			1			1	0
	平成 25						0	0
	平成 26						0	0
	平成 27	1		1			2	0
	平成 28						0	0
	平成 29	1		1	—	1	2	1
平成 30			1	—		1	0	
令和元				—		0	0	
計		19	13	18	6	9	56	9

種類	専攻 年度	授 与 者 数				計
		機械システム工学 機械・生物化学工学	電気電子工学 電子電気・情報工学	土 木 工 学 社会基盤工学	建 築 工 学	
		修士 (工学)	平成 8	5	6	
平成 9	5		5	6	—	16
平成 10	9		4	5	—	18
平成 11	12		5	9	—	26
平成 12	9		6	10	4	29
平成 13	16		6	7	8	37
平成 14	12		7	10	4	33
平成 15	14		5	7	3	29
平成 16	16		9	11	11	47
平成 17	7		12	5	6	30
平成 18	7		4	9	8	28
平成 19	11		7	8	10	36
平成 20	3		3	1	7	14
平成 21	17		8	1	1	27
平成 22	5		6	6	3	20
平成 23	7		12	5	4	28
平成 24	7		3	1	2	13
平成 25	2		5	3	0	10
平成 26	7		2	0	3	12
平成 27	3		0	3	2	8
平成 28	0		3	0	—	3
平成 29	0	2	0	—	2	
平成 30	2	4	2	—	8	
令和元	0	1	1	—	2	
計		176	125	114	76	491



## 4 卒 業 者 数

(工学部・感性デザイン学部)

年度	学科	機械工学科・ 機械情報 技術学科	電気工学科・ 電気電子 工学科・ 電子知能 システム学科	土木工学科・ 環境建設 工 学 科	建 工 学 科	エ ン エ ル ギ ー 工 学 科	シ ス テ ム 情 報 工 学 科	生物環境 化学工学科・ バイオ 環境工学科・ 生命環境 科学科	土 木 建 築 工 学 科	感 性 デ ザ イ ン 学 科 創 生 デ ザ イ ン 学 科	計
	昭和50		51	72							
51		80	73								153
52		93	76								169
53		91	95								186
54		85	101	71	89						346
55		72	80	100	91						343
56		64	89	75	121						349
57		61	90	78	115						344
58		75	113	86	101						375
59		54	103	76	91						324
60		63	112	78	80	32					365
61		64	110	82	64	34					354
62		99	128	60	32	62					381
63		95	112	67	51	66					391
平成元		127	143	79	75	98					522
2		137	124	120	100	111					592
3		142	144	141	110	118					655
4		125	133	139	134	138					669
5		132	140	142	136	147					697
6		104	100	108	96	104					512
7		131	129	148	117	128					653
8		142	145	143	135	132					697
9		136	128	141	139	136					680
10		131	139	138	144	131					683
11		136	128	133	129	130					656
12		118	115	132	120	123					608
13		138	132	138	130	123					661
14		102	76	104	114	70	56				522
15		60	65	60	79	45	89				398
16		87	70	64	69	35	99				424
17		88	74	83	77		91	69			482
18		78	66	68	67		72	56			407
19		78	62	59	67		95	53			414
20		73	66	44	90		77	49		31	430
21		68	50	42	49		54	43		47	353
22		70	43	22	42		60	31		49	317
23		87	56	29	24		56	39		30	321
24		62	28	1			54	40	45	31	261
25		71	31				67	47	43	45	304
26		43	62				69	33	27	41	275
27		36	34				49	46	33	17	215
28		47	37				65	30	38	31	248
29		43	35				60	39	49	27	253
30		43	26				51	26	63	30	239
令和元		48	28				47	33	64	34	254
計		3,930	3,963	3,051	3,078	1,963	1,211	634	362	413	18,605

但し、機械工学科・機械情報技術学科欄の昭和50年度から昭和59年度までの卒業生には産業機械工学科卒業生を含む

## 5 平成31年度（令和元年度）就職状況

地域別（本社所在地）

（大学院工学研究科）

専攻		地域											計	
		北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	東京	神奈川	茨城	その他		
博士後期課程	機械・生物化学工学													
	電子電気・情報工学													
	社会基盤工学													
	計													
博士前期課程	機械・生物化学工学													
	電子電気・情報工学													
	社会基盤工学		1											1
	計		1											1

進学者等を除く

（工学部・感性デザイン学部）

学科		地域											計
		北海道	東 北	東北地区内訳						東 京	関 東	そ の 他	
青森	岩手			宮城	秋田	山形	福島						
機 械 工 学 科		19	16	2	1				17	8	3	47	
電 気 電 子 工 学 科		11	7		4				12	1		24	
シ ス テ ム 情 報 工 学 科		13	6	3	3	1			11	10	4	38	
生 命 環 境 科 学 科	1	26	21	2	1	2			1	1	2	31	
土 木 建 築 工 学 科	3	36	25	4	4	3			14	1	2	56	
創 生 デ ザ イ ン 学 科		15	11	2	2				11	4	3	33	
計	4	120	86	13	15	6			66	25	14	229	

進学者等を除く

産 業 別  
(大学院工学研究科)

専 攻		産業分類	農 業 ・ 林 業	建 設 業	製 造 業	電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	情 報 通 信 業	運 輸 業 ・ 郵 便 業	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 業	不 動 産 業 ・ 物 品 賃 貸	専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	宿 泊 業 、 飲 食 サ ー ビ ス 業	教 育 ・ 学 習 支 援 業	そ の 他 サ ー ビ ス 業	国 家 公 務	地 方 公 務	そ の 他	計	
																				専攻
博士後期課程	機械・生物化学工学																			
	電子電気・情報工学																			
	社会基盤工学																			
	計																			
博士前期課程	機械・生物化学工学																			
	電子電気・情報工学																			
	社会基盤工学																1			1
	計																1			1

進学者等を除く

(工学部・感性デザイン学部)

学 科		産業分類	農 業 ・ 林 業	建 設 業	製 造 業	電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	情 報 通 信 業	運 輸 業 ・ 郵 便 業	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 業	不 動 産 業 ・ 物 品 賃 貸	専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	宿 泊 業 、 飲 食 サ ー ビ ス 業	教 育 ・ 学 習 支 援 業	そ の 他 サ ー ビ ス 業	国 家 公 務	地 方 公 務	そ の 他	計	
																				学科
機 械 工 学 科			7	17	3	1	1			1		9			6		1	1		47
電 気 電 子 工 学 科			9	2	3	2	2					5			1					24
シ ス テ ム 情 報 工 学 科		1	3	2			21		5			5				1				38
生 命 環 境 科 学 科		2		13	2			1	2			6		1	2				2	31
土 木 建 築 工 学 科			38	1				1	1		1	6		2	2		4			56
創 生 デ ザ イ ン 学 科			8	8			2		7		1	3	2		2					33
計		3	65	43	8	26	5	15	1	2	34	2	3	13	1	5	3			229

進学者等を除く

## 6 平成31年度（令和元年度）奨学生数

## 日本学生支援機構

大学院・学部	学生数	奨 学 生 数			計
		給 付	貸 与		
			第 一 種	第 二 種	
工学研究科	11	-	4	0	4
学 部	1,164	18	374	429	821
計	1,175	18	378	429	825

## 市町村・諸団体

大学院・学部	市 町 村	諸 団 体	計
工学研究科	0	2	2
学 部	8	15	23
計	8	17	25

## 平成31年度（令和元年度）八戸工業大学特待生・奨学生

	A	B	C	D	E	計
特 待 生	5	43	83	13	12	156
奨 学 生	-	-	24	-	-	24
計	5	43	107	13	12	180

## 第10 学位 授 与

工学研究科〔博士（工学）〕

(1) 課程修了によるもの

氏 名	授与年月日	番 号	学 位 論 文 名	専 攻 名
太 田 勝	平12. 3.18	博第1号	平面磁路形パラメトリック変圧器に関する研究	電気電子工 学
信 山 克 義	平12. 3.18	博第2号	高分子絶縁材料の電気的特性に及ぼす電子線照射効果に関する研究	電気電子工 学
王 海 軍	平12. 3.18	博第3号	超長大橋のための鉄筋コンクリート充填鋼管構造に関する研究	土木工学
名 久 井 保	平12. 9.15	博第4号	凍結作用を受けた火山灰質粘性土の工学的特性に関する研究	土木工学
内 山 恒 久	平12.12.21	博第5号	ウォータージェットによる壊食発生機構とその応用技術に関する基礎的研究	機械シス テム工学
高 橋 晋	平13. 3.19	博第6号	1H-, 17O-NMRによる水の液体構造解析に関する研究	機械シス テム工学
上 野 毅 稔	平13. 3.19	博第7号	液晶表示素子における色彩設計と光学的評価に関する研究	電気電子工 学
小 玉 成 人	平13. 3.19	博第8号	風力発電機の出力変動抑制に関する研究	電気電子工 学
橋 詰 豊	平13. 9.15	博第9号	地盤の振動性状と地震応答	土木工学
家 口 心	平14. 3.20	博第10号	TiAl 金属間化合物の恒温鍛造に関する研究	機械シス テム工学
工 藤 雅 成	平14. 3.20	博第11号	LiBr-H <sub>2</sub> O-1,4dioxane 系吸収式熱機関用高溶解性混合媒体の開発と基本性能評価に関する研究	機械シス テム工学
中 野 茂	平14. 3.20	博第12号	電気流体力学ポンプのポンピング力と安定動作条件に関する研究	電気電子工 学
佐々木 文夫	平14. 3.20	博第13号	港湾工事中波浪予想法の開発と工事の安全管理	土木工学
王 磊	平14. 3.20	博第14号	浄水処理におけるナノろ過特性に関する研究	土木工学
徳 橋 一 樹	平14. 3.20	博第15号	粉体系高流動コンクリートの配合設計法とその性能に関する実験的研究	土木工学
山 村 暁 宏	平15. 3.20	博第16号	色素レーザーの高出力化に関する研究	電気電子工 学
川 崎 栄 久	平15. 3.20	博第17号	地盤の極限状態における平衡に関する研究	土木工学
小 嶋 高 良	平16. 3.20	博第18号	1,4-dioxane 水溶液の諸物性値への水の液体構造の影響と推算法に関する研究	機械シス テム工学
千 葉 克 己	平16. 3.20	博第19号	食品加工プラント用シャープンプの基本性能とキャビテーション特性に関する研究	機械シス テム工学
付 景 順	平16. 3.20	博第20号	自動車エンジンにおける燃焼制御の応答性改善に関する研究	機械シス テム工学
古 舘 仁	平16. 3.20	博第21号	液体微粒化の促進および噴霧特性制御に関する基礎的研究	機械シス テム工学

氏名	授与年月日	番号	学位論文名	専攻名
鈴木拓也	平16. 3.20	博第22号	浄化処理におけるナノろ過の微量化学物質の除去特性	土木工学
山道浩仁	平16. 3.20	博第23号	もみがら灰混合コンクリートの性質に関する基礎的研究	土木工学
馮慶革	平16. 9.15	博第24号	STUDY ON THE FUNDAMENTAL PROPERTIES OF RICE HUSK ASH AND ITS APPLICATION (もみがら灰の基本的性質と有効利用に関する研究)	土木工学
小林和徳	平17. 3.19	博第25号	キャビテーション・ジェットの挙動・壊食特性ならびにキャビテーション効果に関する研究	機械システム工学
中村勇夫	平17. 3.19	博第26号	アルミ薄膜表面の微細加工に関する研究	機械システム工学
岡山透	平17. 3.19	博第27号	近接場光検出システムの構築と微細構造評価技術に関する研究	電気電子工学
矢澤一樹	平17. 3.19	博第28号	表層地盤特性と地震被害記録に基づく木造住宅の地震被害に関する基礎的研究	建築工学
中村隼人	平17.12.15	博第29号	掘立柱建物跡から復元した中世港湾都市十三湊の都市構造に関する研究	建築工学
佐藤久佳	平18. 3.18	博第30号	八戸地域における降水の安定同位体比の動態に関する研究	機械システム工学
吉田朋央	平18. 3.18	博第31号	ホタテ貝殻の機能性に関する研究	機械システム工学
佐藤裕哉	平18. 3.18	博第32号	液晶デバイスを用いた光学処理技術に関する研究	電気電子工学専攻
工藤浩	平18. 3.18	博第33号	斜張併用吊橋の構造特性および鉄筋コンクリート充填鋼管構造の適用に関する研究	土木工学
深田久	平18. 3.18	博第34号	軟弱地盤上の構造物に対する地盤と基礎の強化に関する研究	土木工学
安部信行	平18. 3.18	博第35号	視覚障害者の歩行環境整備手法に関する研究	建築工学
島長義	平19. 3.20	博第36号	環境水中トリチウム濃度測定のための電解濃縮前処理に関する研究	機械システム工学
佐藤正視	平19. 3.20	博第37号	岩木川河口地形変動特性に関する研究	土木工学
大倉広宙	平20. 3.20	博第38号	無電解めっきで創製した銅系構造体(プレート型)触媒に関する研究	機械システム工学
鎌田佳之	平20. 3.20	博第39号	マイクロ構造化触媒反応器による水素製造に関する研究	機械システム工学
趙文輝	平20. 3.20	博第40号	リモートセンシングによる産廃不法投棄現場の環境解析に関する研究	電気電子工学
李錦	平20. 3.20	博第41号	多層光学薄膜の開発と太陽電池への応用に関する研究	電気電子工学
鈴木拓也	平20. 3.20	博第42号	複合構造を活用した新橋梁に関する研究	土木工学
佐々木崇徳	平21. 3.19	博第43号	衛星リモートセンシングによる未発見産業廃棄物不法投棄現場の早期発見法の開発に関する研究	電気電子工学
山村有希	平21. 3.19	博第44号	ホール推進機のシース構造と性能評価に関する研究	電気電子工学

氏名	授与年月日	番号	学位論文名	専攻名
権代由範	平21. 3.19	博第45号	塩化物環境下におけるコンクリートのスケーリング抵抗性とその評価手法に関する実験的研究	建築工学
村山明	平21. 3.19	博第46号	木造建物の耐震性能の力学的評価に関する研究	建築工学
小笠原慎	平23. 3.19	博第47号	超高速回転体の微粒化特性に関する研究	機械システム工学
張揚	平23. 3.19	博第48号	自動車エンジンのロバスト制御に関する研究	機械システム工学
吉田雅昭	平23. 3.19	博第49号	Mathieu方程式に基づく平面磁路形パラメトリック変圧器の動作特性と発振安定性に関する研究	電気電子工学
鳥山香織	平23. 3.19	博第50号	積雪地域における公営住宅の共用空間に関する研究 -生活拠点としての集会施設を中心として-	建築工学
阿里甫江	平25. 3.19	博第51号	鉄筋コンクリート充填鋼管構造の力学的特性に関する解析的および実験的研究	土木工学
畑野智信	平28. 3.18	博第52号	渋柿ゲルおよび微生物による水溶液からのクロム除去と回収システムに関する研究	機械・生物化学工学専攻
虹川高宏	平28. 3.18	博第53号	橋梁の津波対策に関する研究	社会基盤工学専攻
馬東建	平30. 3.20	博第54号	菊花成分の中枢神経細胞保護作用に関する食用菊栽培品種の比較による研究	機械・生物化学工学専攻
刘耘	平30. 3.20	博第55号	On Modal Choice and Transportation Facilities Development in Cities	社会基盤工学専攻
切刀智	平31. 3.20	博第56号	感潮水域における塩水遡上に関する研究	社会基盤工学専攻

## (2) 論文提出によるもの

氏名	授与年月日	番号	学位論文名
神藤健一	平12.12.21	第1号	山岳工事における地盤評価方法とその施工への適用
新井齊	平14. 3.20	第2号	廃棄物最終処分場におけるジオメンブレン遮水構造の品質管理手法に関する研究
萱場智雄	平15. 6.30	第3号	ダイヤモンド薄膜形成過程における核発生の分子動力学解析
田中正美	平15.12.22	第4号	住宅地環境関連制度による新規開発戸建住宅地の接道部緑化効果に関する研究
北沢淳史	平17. 6.23	第5号	長大山岳トンネルの施工技術の高度化に関する研究
木内勝司	平19. 3.20	第6号	自然再生に配慮した河道形成技術の研究
服部修一	平20. 3.20	第7号	鉱山地域を通過するトンネルにおける鉱化ずりの特性と分別判定方法に関する研究
庭瀬一仁	平23.12.16	第8号	低レベル放射性廃棄物処分施設におけるセメント系材料の設計と施工に関する基礎的研究
細川吉晴	平29. 7. 3	第9号	生火山灰を活用した保水性インターロッキングブロックの開発とその温度上昇抑制機能に関する研究

# 第11 委員会委員等一覧

令和2年4月1日現在

委員の所属は、各委員会規程に従った。

## 1 学内委員会（\*印は併任教員）

委員会名	委員長		委員							
	副委員長	副学長 学長補佐	機械工学科	電気電子 工学科	システム情報 工学科	生命環境 科学科	土木建築 工学科	創生デザイン 学科	基礎教育研究 センター	法人事務局・事務部・学務部・入試部・図書館・社会連携 学術推進室・地域産業総合研究所・工作技術センター
教育研究予算委員会	坂本 禎智	橋本 都 福士 憲一 金子 賢治	佐藤 学 浅川 拓克	関 秀廣 石山 俊彦	武山 泰 伊藤 智也	鶴田 猛彦 鮎川 恵理	竹内 貴弘 加藤 雅也	高橋 史朗 後藤 厚子	川本 清 笹原 徹	大野 和弘 村元 正彦 阿波 稔 高橋 晋 竹本 成喜
教務委員会	阿波 稔		工藤 祐嗣	石山 俊彦	山口 広行	小林 正樹	迫井 裕樹	宮腰 直幸	岩崎真梨子	栗橋 秀行
学生委員会	阿波 稔		杉本振一郎	越田 俊介	*小坂谷壽一	本田 洋之	高瀬 慎介	岩見 一郎	土屋 拓也	小玉 成人 笹田 公烈
就職委員会	阿波 稔		鈴木 寛	佐々木崇徳	伊藤 智也	田中 義幸	橋詰 豊	川守田礼子	*田中 義幸	小玉 成人 立花 桂子
入学試験委員会 大学入試センター試験実施委員会	坂本 禎智 高橋 晋	橋本 都 福士 憲一 金子 賢治	佐藤 学	関 秀廣	武山 泰	鶴田 猛彦	竹内 貴弘	高橋 史朗	川本 清	村元 正彦 阿波 稔 蛭名 昭人
募集広報専門委員会	高橋 晋		鈴木 寛	石山 武	小久保温	藤田 敏明	小藤 一樹	皆川 俊平	畠山 研	鈴木 寛 浅川 拓克 蛭名 昭人
入学者選抜専門委員会	高橋 晋	鈴木 寛	小玉 成人	浅川 拓克	栗橋 秀行	蛭名 昭人	奥 正克	長根 大		
社会連携学術推進委員会 自己点検・評価運営委員会	坂本 禎智	橋本 都 福士 憲一 金子 賢治	佐藤 学	関 秀廣	武山 泰	鶴田 猛彦	竹内 貴弘	高橋 史朗	川本 清	白石 司 村元 正彦 阿波 稔 高橋 晋
自己点検・評価専門委員会	金子 賢治		大黒 正敏	神原 利彦	藤岡 与周	小林 正樹	鈴木 拓也	安部 信行	佐藤 手織	大野 和弘 小玉 成人 鈴木 寛 太田 勝 得丸 雅夫 齊藤 克治 黒滝 泰世
情報メディア委員会	川本 清		大黒 正敏	花田 一磨	嶋脇 秀隆	片山 裕美	西尾 洸毅	宇野あずさ	大室 康平	奥 正克
工作技術センター運営委員会	佐藤 学			松浦 勉	本波 洋	高橋 晋	滝田 貢	東方 悠平		黒滝 稔
環境保全委員会	鶴田 猛彦	金子 賢治	野田 英彦	松浦 勉	山本 忠	鶴田 猛彦	*土屋 拓也	岩見 一郎		大野 和弘 村元 正彦 阿波 稔
遺伝子組換え実験等安全委員会	福士 憲一	鶴田 猛彦	藤田 敏明	鮎川 恵理	坂本 禎智	村元 正彦				
I R 委員会	福士 憲一	鈴木 寛	太田 勝	栗橋 秀行	齊藤 克治	茨島 涼				
S D 委員会	坂本 禎智	福士 憲一	村元 正彦	笹原 徹	川守田礼子	西村 恵	五十嵐七果	畑中ひとみ		
大学院学務委員会	阿波 稔	機械・生物化学工学専攻：小林 正樹、電子電気・情報工学専攻：石山 武、社会基盤工学専攻：月永 洋一							小玉 成人	栗橋 秀行
大学院教育研究予算委員会	坂本 禎智	橋本 都 福士 憲一 金子 賢治 村元 正彦 阿波 稔 (専攻主任) 佐藤 学 関 秀廣 竹内 貴弘 (学務委員) 小林 正樹 石山 武 月永 洋一							大野 和弘	竹本 成喜 栗橋 秀行

## 2 担任

		機械工学科	電気電子 工学科	システム情報 工学科	生命環境 科学科	土木建築 工学科	創生デザイン 学科
第1学年	担任	浅川 拓克	神原 利彦	小玉 成人	本田 洋之	西尾 洸毅	東方 悠平
	副担任	太田 勝	川本 清	島内 宏和	藤田 敏明	土屋 拓也 迫井 裕樹	岩見 一郎
第2学年	担任	杉本振一郎	信山 克義	清水 能理	鮎川 恵理	鈴木 拓也	高屋喜久子
	副担任	大黒 正敏	石山 武	山本 忠	*大室 康平	滝田 貢	宇野あずさ 高橋 史朗
第3学年	担任	工藤 祐嗣	花田 一磨	藤岡 与周	小林 正樹	高瀬 慎介	宮腰 直幸
	副担任	佐藤 学	石山 俊彦	*小坂谷壽一	*畠山 研	小藤 一樹	川守田礼子
第4学年	担任	鈴木 寛	佐々木崇徳	伊藤 智也	田中 義幸	橋詰 豊	皆川 俊平
	副担任	野田 英彦	関 秀廣	小久保温	片山 裕美	加藤 雅也	安部 信行

## 3 学友会担当

機械工学科	電気電子 工学科	システム情報 工学科	生命環境 科学科	土木建築 工学科	創生デザイン 学科	管財担当	学務部
杉本振一郎	越田 俊介	山本 忠	本田 洋之	高瀬 慎介	東方 悠平	古里 大樹	笹田 公烈

## 4 学生支援センター

阿波 稔	千葉 隆史	盛田 沙織	渡邊 一弥	笹田 公烈	夏坂 光男	中嶋沙香絵	三上 実穂
太田 勝	佐々木崇徳	小玉 成人	藤田 敏明	鮎川 恵理	橋詰 豊	高屋喜久子	東方 悠平
佐藤 手織	岩崎真梨子						

## 5 国際交流センター

高橋 史朗	岩見 一郎	山本 忠	畠山 研	村元 正彦	笹田 公烈	栗橋 秀行	得丸 雅夫
大野 和弘							



## 6 学外委員会等

平成31年度（令和元年度）

職名	氏名	委員等名	依頼先
学長	長谷川 明	青森県自動車関連産業振興協議会 顧問	青 森 県
		青森県原子力政策懇話会委員	青 森 県
		青森県三八地域活性化協議会委員	青森県三八地域県民局
		青森県留学生交流推進協議会構成員・副会長	青 森 県 留 学 生 交 流 推 進 協 議 会
		青森県 ITER 計画推進会議 理事	青 森 県 I T E R 計 画 推 進 会 議
		第 80 回国民スポーツ大会青森県準備委員会委員	第 80 回国民スポーツ 大 会 青 森 県 準 備 委 員 会
		八戸市総合計画策定委員会委員	八 戸 市
		八戸市企業誘致促進協議会委員	八 戸 市 企 業 誘 致 促 進 協 議 会
		八戸商工会議所 参与	八 戸 商 工 会 議 所
		八戸国際交流協会 理事	八 戸 国 際 交 流 協 会
		『マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ (シニア)』 顧問	八 戸 市 水 産 科 学 館 マ リ エ ン ト
		岩手県県北地域産業活性化協議会委員	岩 手 県 県 北 地 域 産 業 活 性 化 協 議 会
		教育学術充実協議会委員	日 本 私 立 大 学 協 会 教 育 学 術 充 実 研 究 委 員 会
		(公財) 日本高等教育評価機構 評議員	( 公 財 ) 日 本 高 等 教 育 評 価 機 構
		(公財) みちのく・ふるさと貢献基金 理事	( 公 財 ) み ち の く ・ ふ る さ と 貢 献 基 金
		(公財) 21 あおもり産業総合支援センター 評議員	( 公 財 ) 21 あ お も り 産 業 総 合 支 援 セ ン タ ー
		(公財) 八戸市総合健診センター評議員選定委 員会委員	( 公 財 ) 八 戸 市 総 合 健 診 セ ン タ ー
		(公財) 八戸地域高度技術振興センター 評議員	( 公 財 ) 八 戸 地 域 高 度 技 術 振 興 セ ン タ ー
		青森県建設技術センター技術顧問	( 公 財 ) 青 森 県 建 設 技 術 セ ン タ ー
		公益財団法人吉原育英会 理事	( 公 財 ) 吉 原 育 英 会
		奨学生選考委員及び助成校選考委員	( 公 財 ) 吉 原 育 英 会
		(一財) 青森県工業技術教育振興会理事	( 一 財 ) 青 森 県 工 業 技 術 教 育 振 興 会
(一社) 青森県産業協会理事	( 一 社 ) 青 森 県 サ ー ビ ス 産 業 協 会		
倫理委員会及び治験審査委員会	( 独 ) 労 働 者 健 康 福 祉 機 構 青 森 労 災 病 院		
「アートのまち・はちのへ」を推進する会 相談役	「アートのまち・はち の へ」を 推 進 す る 会		
副学長	橋本 都	(独) 教職員支援機構監事（非常勤）	文 部 科 学 省
		青少年育成青森県民会議会長	青 少 年 育 成 青 森 県 民 会 議

職名	氏名	委員等名	依頼先
副学長	橋本 都	(一財)棟方志功記念館理事	(一財)棟方志功記念館
		高等学校における消費者教育推進検討委員会委員および大学生の消費者教育実践運営検討会議委員	特定非営利活動法人青森県消費者協会
		青森テレビ放送番組審議会委員長	(株)青森テレビ
副学長	福士 憲一	浄水技術支援委員会委員	公益財団法人水道技術研究センター
		八戸圏域水道企業団経営審議会委員	八戸圏域水道企業団
		樋の口浄水場等建設事業者選定委員会委員	弘前市上下水道事業
		自然由来重金属等掘削土対策検討委員会	(一社)北海道環境保全技術協会
		青森市横内川水道水源保護審議会委員	青森市
		青森県水道ビジョン策定検討委員会委員	青森県
学長補佐	坂本 禎智	「八戸市新美術館運営検討委員会」委員	八戸市
		学校評価委員会委員	八戸工業大学第一高等学校
教授	佐藤 学	青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議委員	青森県
		青森県職業能力開発審議会委員	青森県
		学校評議員	青森県立八戸工業高等学校
		(一社)日本溶接協会東北地区溶接技術検定委員会委員・溶接技能者評価員	(一社)日本溶接協会
		核融合工学部会運営委員	(一社)日本原子力学会
		第13回核融合エネルギー連合講演会委員	(一社)日本原子力学会
		2020年春の年会現地委員会委員	(一社)日本原子力学会
		PAモニタリング委員会委員	(公財)日本分析センター
特別研究員等審査会委員	(独)日本学術振興会		
理事	東北放射線科学センター		
教授	野田 英彦	NEDO 先導研究プログラム「高効率エネルギー回収のための熱交換・熱利用」研究開発推進委員会委員	国立大学法人名古屋大学
		青森県未利用熱活用モデル検討委員会委員及びWG委員	青森県
		青森県エネルギー産業振興戦略推進会議委員	青森県
		青森県地方独立行政法人評価委員会専門委員	青森県
		青森県戦略的ものづくり先進技術事業化支援助成事業審査委員会委員	(公財)21あおもり産業総合支援センター
教授	大黒 正敏	弘前大学グロウカルファンド選考委員会委員	国立大学法人弘前大学
		青森県地球温暖化対策推進協議会委員	青森県
		八戸市中小企業新事業活動審議会委員	八戸市
		八戸工業高等専門学校評議員	八戸工業高等専門学校
		学校評議員	青森県立八戸高等学校

職名	氏名	委員等名	依頼先
教授	大黒 正敏	事業企画委員会委員	(公財) 日本工学会 教育協会
教授	鈴木 寛	八戸市卓越技能者選考委員会委員	八戸市
		八戸圏域水道企業団経営審議会委員	八戸圏域水道企業団
		放送番組審議会委員	(株)八戸テレビ放送
准教授	工藤 祐嗣	青森県廃棄物処理施設の設置許可に係る生活環境保全等に関する専門家	青森県
		八戸市廃棄物処理施設に係る専門家	八戸市
		粉じん対策指導委員	青森県労働局
		「特殊消防用設備等性能評価委員会」委員	日本消防検定協会
		「特定初期拡大抑制機器評価委員会」委員	日本消防検定協会
講師	杉本 振一郎	東洋大学計算力学研究センター客員研究員	東洋大学
教授	関 秀廣	八戸市復興計画推進市民委員会委員	八戸市
		令和元年度 21 あおもり未来チャレンジ助成事業審査委員会委員	(公財) 21 あおもり 産業総合支援センター
		地方独立行政法人青森県産業技術センター研究諮問委員会委員	(地独) 青森県 産業技術センター
		平成 31 年度八戸市産学官共同研究開発支援事業補助金審査委員会委員	(株)八戸インテリ ジェントプラザ
		平成 31 年度学校評議員およびいじめ防止専門員	青森県立十和田 工業高等学校
教授	石山 俊彦	洋野町スマートグリッド通信インタフェース標準化検討委員会委員	洋野町
教授	信山 克義	青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議委員	青森県
准教授	佐々木 崇徳	高度技術利用研究会委員	(公財) 八戸地域高度 技術振興センター
講師	花田 一磨	青森・岩手県境不法投棄事案に係る風評被害認定委員会委員	青森県
教授	武山 泰	東北地方整備局道路ドクター	国土交通省 東北地方整備局
		青森県地球温暖化対策推進協議会委員	青森県
		青森県土地収用事業認定審議会委員	青森県
		青森市廃棄物処理施設の設置許可に係る生活環境保全等に関する専門家	青森市
		スポーツコミッション設立企画戦略会議	八戸市
		八戸圏域連携中枢都市圏ビジョン懇談会構成員	八戸市
		八戸市廃棄物処理施設に係る専門家	八戸市
		八戸市都市計画審議会委員	八戸市
		青森県廃棄物処理施設の設置許可に係る生活環境保全等に関する専門家	八戸市
階上町地域公共交通会議委員	階上町		
		田子町総合公共交通協議会に係る委員会	田子町総合公共交通 協議会(田子町役場)

職名	氏名	委員等名	依頼先
教授	武山 泰	下北地域公共交通総合連携協議会委員	下北地域公共交通総合連携協議会
		青森地域技術懇談会委員	東日本高速道路(株)
教授	小久保 温	青森県警察サイバーセキュリティ対策テクニカルアドバイザー	青森県警察本部
准教授	小玉 成人	青森県公害審査会委員	青森県
		青森県環境影響評価審査会委員	青森県
		野辺地町再生可能エネルギー推進協議会委員	野辺地町
		学校関係者評価委員	八戸工業大学第二高等学校・附属中学校
		「2019子どもの『科学の夢』絵画展」選考委員会委員	(一社)青森県発明協会
准教授	清水 能理	青森県情報公開・個人情報保護審査会専門委員	青森県
教授	鶴田 猛彦	平成31年度学校評議員	青森県立八戸校青水産高等学校
教授	星野 保	学位請求論文の審査委員	広島大学
		学位論文審査委員会委員	筑波大学
		ロバスト性微生物およびシンプル生産プロセスの研究推進委員会委員	日揮(株)
教授	小林 正樹	青森県リサイクル製品認定審査会委員	青森県
教授	田中 義幸	「青少年のための科学の祭典2019」八戸大会実行委員	八戸市教育委員会
		環境省「平成31年度重要生態系監視地域モニタリング推進事業(アマモ場・藻場調査)」の会議及び調査への参画依頼	(特非)日本国際湿地保全連合
		日本海洋学会海洋環境委員会委員	日本海洋学会
准教授	鮎川 恵理	希少野生動植物種保存推進員	環境省
		青森県土地利用審査会委員	青森県
		青森県環境審議会委員	青森県
		青森県環境影響評価審査会委員	青森県
		八戸市緑の審議会委員	八戸市
助教	片山 裕美	公害防止に関する技術アドバイザー	八戸市
教授	竹内 貴弘	馬淵川水系河川整備学識者懇談会委員	国土交通省局東北地方整備局
		「青森ブロック総合評価委員会」委員	国土交通省局東北地方整備局
		事業評価監視委員会委員	国土交通省局東北地方整備局
		河川水辺の国勢調査アドバイザー	国土交通省局東北地方整備局
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青森県
		青森県海岸漂着物大作推進協議会委員	青森県
		岩手県政策評価委員会委員	岩手県
		八戸圏域水道企業団入札監視委員会委員	八戸圏域水道企業団
支部役員	(公社)土木学会東北支部		

職名	氏名	委員等名	依頼先
教授	佐々木幹夫	高瀬川河川整備委員会委員	国土交通省 東北地方整備局
		東北地方整備局道路ドクター	国土交通省 東北地方整備局
		岩木川河川整備委員会委員	国土交通省 東北地方整備局
		東北生態系ネットワーク推進協議会委員	国土交通省 東北地方整備局
		馬淵川水系河川整備学識者懇談会委員	国土交通省 東北地方整備局
		東北地方整備局工事成績評定審査委員会委員	国土交通省 東北地方整備局
		水産土木工事総合評価審査員	青森県
		小川原湖流域水質改善対策専門家委員会委員	青森県
		青森県海岸漂流物対策推進協議会委員	青森県
		青森県農林水産部建設工事総合評価競争入札審査員（水産土木工事）	青森県
		青森港高潮浸水想定検討会委員	青森県
		日本雪工学会理事	日本雪工学会
教授	月永洋一	青森県リサイクル製品認定審査会委員	青森県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青森県
		八戸市建築審査会委員	八戸市
		公害防止に関する技術アドバイザー	八戸市
		八戸市建築紛争調停委員会委員	八戸市
		青森県生コンクリート品質管理監査会議委員	青森県生コンクリート工業組合
		青森県生コンクリート工業組合技術研修センター運営委員会委員	青森県生コンクリート工業組合
教授	滝田貢	(仮称)地域交流センター設計業務プロポーザル選定委員	十和田市
		階上町空き家対策協議会委員	階上町
		(一社)青森県建築士事務所協会顧問	(一社)青森県建築士事務所協会
		青森県建築物耐震判定委員会委員	(一社)青森県建築士事務所協会
		構造計算適合性判定専門家委員	(株)建築住宅センター
教授	阿波稔	東北地方整備局道路ドクター	国土交通省 東北地方整備局
		青森県原子力政策懇話会委員	青森県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青森県
		青森県公共事業再評価等審議委員会及び青森県公共事業評価システム検討委員会	青森県
		青森県原子力施設環境放射線等監視評価委員会委員	青森県

職名	氏名	委員等名	依頼先
教授	阿波 稔	階上町公共施設等総合管理計画審議会委員	階上町
		青森県生コンクリート品質管理監査会議委員	青森県生コンクリート工業組合
		青森地域技術懇談会委員	東日本高速道路(株)
教授	金子 賢治	東北地方整備局道路ドクター	国土交通省局 東北地方整備局
		水産土木工事総合評価審査員	青森県
		青森県国土利用計画審議会委員	青森県
		八戸市防災会議及び八戸市国民保護協議会委員	八戸市
		八戸市まち・ひと・しごと創生懇談会構成員	八戸市
		非常勤研究員	(一財)建設工業 研究振興会
		平成31年度 東北支社 土構造物の予防保全 に関する技術検討会業務委員	(株)ネクスコ・ エンジニアリング東北
		平成31年度 東北支社 地すべり等のり面 対策技術検討会委員	(株)ネクスコ・ エンジニアリング東北
青森地域技術懇談会委員	東日本高速道路(株)		
准教授	小藤 一樹	青森県建築審査会委員	青森県
		青森県入札監視委員会委員	青森県
		青森県建設工事総合評価競争入札審査会	青森県
		八戸市開発審査委員	八戸市
		八戸市プロポーザル等審査委員会委員	八戸市
		技術アドバイザー	(株)八州建築設計事務所
		サイエンス・インカレ審査委員	(株)マインドシェア
准教授	鈴木 拓也	第6次青森県環境計画策定検討有識者会議委員	青森県
		青森県循環型社会形成推進委員会委員	青森県
		青森県県境不法投棄現場原状回復対策推進協議会	青森県
		青森県環境審議会	青森県
		八戸市環境審議会委員	八戸市
		浄水技術支援委員会の委員	(公財)水道技術 研究センター
准教授	高瀬 慎介	水産土木工事総合評価審査員	青森県
		非常勤研究員	(一財)建設工業 研究振興会
准教授	迫井 裕樹	青森県リサイクル製品認定審査会委員	青森県
助教	西尾 洸毅	八戸市都市設備部指定管理者選定委員会委員	八戸市
教授	高橋 史朗	「アートのまち・はちのへ」を推進する会 理事 大館地区地域の底力実践プロジェクト会議メン バー	「アートのまち・はち のへ」を推進する会 大館地区地域実践 プロジェクト会議
教授	高屋喜久子	「八戸市文化教養センター南部会館事業協力ア ドバイザー」	(株)デーリー東北新聞社
教授	宮腰 直幸	青森県景観形成審議会委員	青森県
		八戸市景観審議会会長	八戸市

職名	氏名	委員等名	依頼先
准教授	川守田礼子	多文化都市八戸推進懇談会委員	八戸市
准教授	後藤厚子	青森県卸売市場審議会委員	青森県
准教授	安部信行	公害防止に関する技術アドバイザー	八戸市
		八戸市旅館等建築審議会委員	八戸市
講師	皆川俊平	「八戸市文化教養センター南部会館事業協力アドバイザー」	(株)デーリー東北新聞社
教授	川本清	青森県環境審議会委員	青森県
		「青少年のための科学の祭典2019」八戸大会実行委員	八戸市教育委員会
教授	佐藤手織	一般社団法人全国私立大学教職課程協会2018・2019年度研究委員会教職課程カリキュラム部会委員	(一社)全国私立大学教職課程協会
		八戸市いじめ問題専門委員	八戸市
講師	岩崎真梨子	文化庁 被災地における方言の活性化支援事業副責任者	文化庁
教授	四竈樹男	高度技術利用研究会委員	(公財)八戸地域高度技術振興センター
		技術開発審査委員会委員	(公財)八戸地域高度技術振興センター
		福井工業大学原子力人材育成協議会委員	学校法人金井学園 福井工業大学
副参事	笹田公烈	青森県献血推進員	青森県
工師	黒滝稔	技能検定委員	青森県 職業能力開発協会

## 第12 研究業績

### 1 科学研究費交付一覧（令和元年度採択・継続＋令和2年度採択）

平成31年度（令和元年度）採択科学研究費（採択）

基盤研究(C)（間接経費含む）

教授 松浦勉	〈戦後教育学〉はどのように戦争責任と植民地支配責任を考えたのか	1,430 千円
教授 嶋脇秀隆	原子・ナノ積層構造制御による超高輝度な面放射型ホットエレクトロン放出デバイス	2,210 千円
准教授 工藤祐嗣	重力環境の違いに着目した消火設備・消火戦術の高度化に関する研究	260 千円

研究活動スタート支援（間接経費含む）（基金）

助教 片山裕美	電極表面での有機ハイドライド電解合成による新規水素貯蔵システムの開発	1,430 千円
------------	------------------------------------	----------

平成31年度（令和元年度）科学研究費（継続）

基盤研究(C)（間接経費含む）

教授 鈴木寛	導電性と透光性を備えた大形の導電性ナノファイバ/樹脂薄膜の移動電界印可による試作	650 千円
教授 阿波稔	施工段階における表層部コンクリートの品質（緻密性・気泡組織）とスケーリング抵抗性	1,560 千円

令和元年度科学研究費（分担）

基盤研究(A)（間接経費含む）

講師 大室康平	運動イメージと協調運動の脳機構に基づくスキー技術の学習支援システム構築	260 千円
准教授 高瀬慎介	地盤の支える機能から流れる性質までの統合表現による数値シミュレーション	130 千円
教授 金子賢治	地盤の支える機能から流れる性質までの統合表現による数値シミュレーション	130 千円

基盤研究(B)（間接経費含む）

准教授 迫井裕樹	実フィールドでの構造物劣化診断に向けたパイプロレーダ鉄筋腐食評価システムの創出	455 千円
講師 杉本振一郎	電磁場解析のエクストリームスケール・コンピューティングを実現する高速数値解法開発	350 千円
講師 杉本振一郎	並列連成解析手法による高精度な温熱療法シミュレーションの実現	200 千円
教授 阿波稔	地域ごとの環境作用を考慮したコンクリート構造物の耐久性確保システムの構築と実装	200 千円
教授 小久保温	内閣府世論調査の測定誤差の研究	230 千円
准教授 高瀬慎介	斜面災害シミュレーションの具体的な V&V の例示	300 千円
准教授 高瀬慎介	金属製積層造形の自動進化型最適造形システムの創成	260 千円



## 基盤研究(C) (間接経費含む)

教授 竹内 貴弘	海水等の離散体を伴う津波シミュレーションの高度化と計算知能を用いたリスク分析	520 千円
准教授 高瀬 慎介	水害防護対策工の信頼性向上のための大規模水害シミュレータの開発	65 千円
教授 月永 洋一	曲げ応力場における構造体コンクリートの耐久性評価および劣化予測システムへの展開	130 千円
准教授 横溝 賢	当事者デザインを循環させるための社会実践型ラボラトリーのモデル構築	520 千円

## 令和2年度科学研究費 (新規採択)

## 基盤研究(C) (間接経費含む)

准教授 安部 信行	先端技術による視覚障害者の歩行支援システムの開発及び実証的研究	2,080 千円
教授 岩見 一郎	工学研究活動を行う学生の複言語話者としての熟達とアイデンティティ変容に関する研究	2,080 千円
准教授 越田 俊介	自由自在な特性調節が可能な可変デジタルフィルタの高精度化のための基盤技術開拓	2,080 千円
准教授 柴田 幸司	機能性物質創成のための温度変化環境下における液体の広帯域複素誘電特性測定法の確立	1,040 千円
教授 阿波 稔	養生と暴露環境に着目したコンクリート構造物の表層品質とスケーリング抵抗性	1,430 千円
准教授 迫井 裕樹	コンクリートの表層品質及び劣化程度に応じた表面含浸材の適用とその効果	1,430 千円

## 若手研究 (間接経費含む)

講師 片山 裕美	自己組織化単分子膜を利用した電極修飾型有機ハイドライド法の開発	1,820 千円
-------------	---------------------------------	----------

## 令和2年度科学研究費 (継続)

## 基盤研究(C) (H31採択 間接経費含む)

教授 松浦 勉	〈戦後教育学〉はどのように戦争責任と植民地支配責任を考えたのか	1,690 千円
教授 嶋脇 秀隆	原子・ナノ積層構造制御による超高輝度な面放射型ホットエレクトロン放出デバイス	1,170 千円
准教授 工藤 祐嗣	重力環境の違いに着目した消火設備・消火戦術の高度化に関する研究	260 千円

## 基盤研究(C) (H29採択 間接経費含む)

教授 鈴木 寛	導電性と透光性を備えた大形の導電性ナノファイバ/樹脂薄膜の移動電界印可による試作	650 千円
------------	--	--------

## 2 文部科学省大学改革推進等補助金

プログラム名称(事業名)	事業期間
大学教育再生加速プログラムテーマⅡ(学修成果の可視化)	平成26年度 ～ 平成31年度

## 3 文部科学省私立大学研究装置・研究設備等整備費補助金交付一覧

年度	装置・設備名	区分	使用責任者	購入金額
平成26年	IT デザインスタジオ	教育設備	学科長 坂本 禎智	6,737 千円
平成28年	クロマトグラフィーシステム	特別設備	准教授 藤田 敏明	7,460 千円
平成29年	自然災害予測および防災技術のための並列演算装置	特別設備	講師 高瀬 慎介	16,930 千円

## 4 文部科学省私立大学等改革総合支援事業

年度	事業名
平成25年	タイプ2「特色を発揮し、地域の発展を重層的に支える大学づくり」
平成28年	タイプ3「産業界・他大学との連携」
平成29年	タイプ1「教育の質的転換」
平成30年	タイプ1「教育の質的転換」 タイプ2「産業界との連携」
平成31年	タイプ1「特色ある教育の展開」 タイプ2「特色ある高度な研究の展開」

## 5 文部科学省私立大学教育研究活性化設備整備事業

年度	事業名	事業経費
平成24年	コンバージョンEV・PHV教育に伴う性能試験設備	14,406 千円
平成25年	タイプ2「特色を発揮し、地域の発展を重層的に支える大学づくり」 地域復興を支援するものづくり次世代型技術者養成のための設備整備	15,034 千円
平成29年	タイプ1「教育の質的転換」アクティブ・ラーニング/グループワークに向けた教室整備	14,355 千円

## 6 文部科学省私立大学研究ブランディング事業

年度	事業名	事業経費
平成29年度 ～ 平成33年度	北東北の人口減少社会における自律的課題解決に向けたハブ機能構築と社会的資本の維持開発研究事業	

## 7 外部資金

## ① 受託研究・共同研究

平成31年度（令和元年度）

職名	氏名	研究課題等	依頼先
教授	大黒 正敏	高速気流（シェーピング・エア）による微細液柱の分裂に関する研究	ホンダエンジニアリング(株)
教授 講師	四竈 樹男 杉本振一郎	大口径配管へのアイスプラグ施工可否評価について	(株)ジェイテック
准教授	柴田 幸司	車両通過情報伝送システムの開発	青森みちのく警備保障(株)
准教授	佐々木崇徳	RTKシステム アンテナと受信機の一体モジュール化	(株)コアライン (株)AIBA電子工房
教授	小久保 温	高齢者の詐欺被害を防ぐしなやかな地域連携モデルの研究開発	国立研究開発法人 科学技術振興機構
教授 准教授 准教授	小久保 温 小玉 成人 伊藤 智也	特別展「八戸90年の歩み」展示品作成等委託	八 戸 市
教授	武山 泰	GTFIS 規格データ作成業務	八 戸 市
教授	田中 義幸	環境団体、事業者等と連携・協働し、大学と学生が主体となって実施する環境教育モデルの構築	青 森 県
助教	片山 裕美	大気中のインフルエンザウイルスを無力化する革新的感染予防システムの開発	国立研究開発法人 科学技術振興機構
准教授	橋詰 豊	黒板の設置位置による竣工後の耐荷耐震性に与える影響の検討	(株)勉強堂 黒板製作所
教授	福士 憲一	八戸市地盤沈下観測井観測記録解析業務委託	八 戸 市
教授	福士 憲一	八戸市地盤沈下観測井管理観測業務委託	八 戸 市
教授	佐々木幹夫	三沢海岸侵食対策調査・解析業務委託	上北地域県民局
准教授	小藤 一樹	下北ジオパーク減災教育in脇野沢	む つ 市
准教授 准教授 准教授	今出 敏彦 小藤 一樹 後藤 厚子	館鼻公園ワークショップ実施業務	八 戸 市
教授	小坂谷壽一	マルチエージェント方式高精度地域伝統音楽（津軽三味線）保存用自動採譜装置の研究開発	総 務 省
准教授	横 溝 賢	浪岡城跡を中心とした学官民連携デザインワークショップ等実施業務	青森市教育委員会
教授	宮腰 直幸	階上早生そばブランド価値構築事業	階上町担い手育成 総合支援協議会
教授	宮腰 直幸	八戸市景観賞受賞地冊子デザイン業務	八 戸 市
准教授	小藤 一樹	小中一貫校とそれに係る公共空間の調査、ワークショップ並びに設計についての指導業務	(株)八洲建築 設計事務所
准教授	武藤 一夫	センサ付工具ホルダの研究（アコースティックエミッションの可能性検討）	三 菱 マテリアル(株)
准教授	浅川 拓克	災害時における高度緊急処置対応 DMAT カーの開発	北海道科学大学 短期大学部

第12 研究業績

職名	氏名	研究課題等	依頼先
教授	四竈 樹男	ヘリウム及び水素の捕捉、放出、透過特性に及ぼす照射効果に関する研究	(国研)量子科学技術研究開発機構 名城大学
教授	佐藤 学	ベリリウム金属間化合物の核融合環境を模擬した照射下における微細組織発達のその場観察と機械的特性に対する照射効果 (9)	(国研)量子科学技術研究開発機構 北海道大学 室蘭工業大学 自然科学研究機構 京都大学 琉球大学
教授	嶋脇 秀隆	微小電子源のテラヘルツ波源応用に関する研究	独立行政法人産業技術総合研究所
教授 教授	星野 保晋 高橋 晋	排水処理向け低水温耐性菌の探索および特性解析	(株)クボタ
教授	阿波 稔	寒冷地域のコンクリート構造物の長寿命化に関する研究	西松建設(株)
教授 准教授	金子 賢治 迫井 裕樹	深海域におけるコンクリートの化学組成や物理的な変化の評価試験研究	国立開発法人海洋研究開発機構 (株)不動テトラ
教授	阿波 稔	檜山橋（撤去床版）の経年劣化のモニタリング調査	東日本高速道路(株) 東北支社八戸管理事務所

## ② 研究助成

平成31年度（令和元年度）

職名	氏名	研究課題等	依頼先
講師	杉本振一郎	癌の温熱治療高度化のための電磁界-熱伝導連成解析システムの研究	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	伊藤 智也	AR/VR 技術を基盤とした防災・エネルギーに関する体感・教育システムの開発	(一財)青森県工業技術教育振興会
助教	西尾 洸毅	青森県の気候条件が住宅の地域性に与える影響に関する研究	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	迫井 裕樹	コンクリートの耐久性確保に対するけい酸塩系表面含浸材の適正塗布量に関する実験的検討	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	高瀬 慎介	個別要素法におけるパラメータ設定のための検証実験	(一財)青森県工業技術教育振興会
講師	東方 悠平	インターカルチャープログラムを通じた、地域社会における外国人労働者コミュニティ活性化のための手法研究	(一財)青森県工業技術教育振興会
講師	岩崎真梨子	地域の方言を用いたコミュニケーションに関する研究	(一財)青森県工業技術教育振興会
助教	畠山 研	英語圏文学にみる心的外傷の研究 -現代社会の心的外傷を考えるために	(一財)青森県工業技術教育振興会
教授	嶋脇 秀隆	〈平成31年度助成金〉分子構造を維持した金属内包フラーレン単分子膜形成法の確立と物性に関する研究	(公財)高橋産業経済研究財団
教授	小久保 温	〈2019年度公募型共同研究〉若者のサイバー犯罪被害の実態と心理的脆弱性の計測の研究	国立情報学研究所
助教	片山 裕美	〈研究助成〉有機汚染物質の化学的浄化に向けたスラッグの触媒利用に関する研究	(公財)鉄鋼環境基金
教授	星野 保	〈令和元年度下北ジオパーク研究補助金〉下北半島における海浜性ガマンホタケの分布と、菌核による海流分散の可能性の検証	下北ジオパーク推進協議会
教授	田中 義幸	〈厚岸湖・別寒辺牛湿原学術研究奨励補助金〉アマモの形態と生物量の地点間変異とその可塑性の評価	厚岸町
教授	金子 賢治	〈平成31年度研究助成金〉青森県の特殊土の分布と基本的性質に関する研究	青森県建設技術センター
教授	金子 賢治	〈平成31年度研究助成金〉HIT-ENU 科学フォーラムの開催	青森県建設技術センター
准教授	橋詰 豊	〈令和元年度下北ジオパーク研究補助金〉下北ジオサイトにおける海辺のマイクロプラスチック分布調査	下北ジオパーク推進協議会
准教授	今出 敏彦	〈平成31年度助成金〉低被害域の支援を実例とした新防災教育モデル開発と防災教育プラットフォーム開発	(公財)高橋産業経済研究財団
講師	岩崎真梨子	〈2019年度助成金〉アプリケーションを用いた青森県の方言教育に関する研究事業	(公財)青森学術文化振興財団
	八戸工業大学 鉄道研究会	〈学生まちづくり助成金〉鉄道ジオラマで伝える三八地域への魅力	八戸市
	八戸工業大学 創生デザイン学科 皆川研究室	〈学生まちづくり助成金〉「つくるはしかみ」世代間交流による地域文化プロジェクト	八戸市

## 8 学内助成

平成31年度（令和元年度）

## ① 特別研究助成費（プロジェクト研究）

職名	研究代表者	研究課題名	助成金額
教授	星野 保	異なる積雪環境，特に凍結状態に適応した生物の群集と環境適応の解明	1,440 千円
助教	片山 裕美	田子にんにくにおける環境保全型農業の現状～化学および地域社会学の観点から有機農法と地域産業の関わりについての考察～	900 千円
准教授	高瀬 慎介	Deep Learning を用いた橋梁の劣化損傷予測システムの構築	450 千円
准教授	横溝 賢	市民と共に地域の自然観光資源を開発する参加型フィールドワーク手法の研究－八戸市種差海岸を事例として－	720 千円

## ② 特別研究助成費（特定研究）

職名	研究代表者	研究課題名	助成金額
講師	杉本振一郎	周期境界アルゴリズムを用いた回転機の並列解析	450 千円
准教授	柴田 幸司	マイクロ波帯における液体の複素誘電率の精密測定に関する研究	450 千円
准教授	鈴木 拓也	難透水性地盤を対象とした1,4-ジオキサン汚染地盤・地下水の原位置浄化技術の開発	450 千円
教授	藤田 敏明	サクラマス Furin B タイプ遺伝子のクローニング	450 千円
講師	土屋 拓也	曲がった時空における非線形波動方程式に対する高精度数値計算手法の確立	450 千円

## ③ 大型装置・設備保守費

職名	研究代表者	研究装置名	助成金額
助教	片山 裕美	走査電子顕微鏡・S-4300、自動X線解析装置・RINT2100V/PC	1,100 千円
准教授	鮎川 恵理	遺伝子解析装	1,084 千円
教授	高橋 晋	質量分析計 GC/MS	994 千円
教授	小林 正樹	マイクロ波照射極限化学反応プロセスの流動発生解析装置	1,100 千円
教授	竹内 貴弘	寒冷地施設の機能向上に関する研究装置	1,089 千円
教授	金子 賢治	高性能デジタル画像入力解析システム付き振動試験装置	1,100 千円
教授	金子 賢治	地盤の汚染対策に関する研究装置	1,100 千円
准教授	鈴木 拓也	環境ホルモン分析装置	1,100 千円
教授	月永 洋一	寒冷地建設材料の複合環境劣化装置	1,076 千円

## ④ 教育改革支援経費助成

職名	研究代表者	研究課題名	助成金額
教授	佐藤 学	見たらわかる、もっとわかる、実験実習アーカイブの制作	900 千円

## ⑤ 戦略的社会連携推進費

所属	職名	担当者	外部機関	事業名 および 内容	助成金額
土木建築 工学科	准教授	迫井 裕樹	JAMSTEC	「深海域におけるコンクリートの諸特性に関する研究」 内容： JAMSTEC らと協働で昨年度深海域に設置した供試体の一部回収・各種性能試験の実施	955 千円
生命環境 科学科	教授 教授	田中 義幸 藤田 敏明	JAMSTEC	「低学年学生へのゼミ開講・研究機会の供与による海洋学プログラム（海洋生態）充実」 内容： 海洋を対象とした地域貢献、野外調査を柱とする海洋学プログラム	1,200 千円
社会連携 学術推進室	室長	金子 賢治	日本技術士会 東北本部 青森県支部	「はちのへオープンイノベーションプラットフォーム総会および発足記念講演会（仮）」 内容： 産学官連携活動を積極的に推進するためプラットフォームを設立	190 千円
土木建築 工学科	准教授	橋 詰 豊	JAMSTEC	「参加型マイクロプラスチック環境教育国際プログラム」 内容： 小中学生による現地調査、海をはじめとして環境問題に対する興味とリテラシーの向上を図る	1,064 千円
システム 情報工学科	准教授	小玉 成人	教育委員会	「情報教育研究会」 内容： 小・中・高の教育関係者と連携した研究会開催事業	40 千円

## ⑥ 教育設備等充実費

職名	責任者	事業名	助成金額
教授	鶴田 猛彦	ナノ粒子マルチアナライザー	7,236 千円
教授	川本 清	無線LANアクセスポイントの整備および学生用プリントサーバーの導入	9,931 千円

## 9 海外出張・海外研修

平成31年度（令和元年度）

職名	氏名	目的	出張・研修期間	出張・研修場所
准教授	高瀬 慎介	Finite Elements in Fluids に発表参加	平31. 4. 1 ） 31. 4. 5	アメリカ合衆国
准教授	柴田 幸司	2019European Microwave Conference in Central Europe (EuMCE 2019) での研究成果発表	令1. 5.10 ） 1. 5.17	チェコ共和国
教授	竹内 貴弘	OMAE2019 (38th International Conference on Ocean ,Offshore &Arctic Engineering) 参加発表	令1. 6. 8 ） 1. 6.16	英 国
教授	田中 義幸	JST-JICA 地球温規模課題対応国際科学技術協力事業プロジェクトにおけるインドネシアでの調査許可延長手続き	令1. 7.17 ） 1. 7.27	インドネシア共和国
准教授	今出 敏彦	インド調査（多文化共生の現状と都市計画の変遷について）	令1. 8. 9 ） 1. 8.17	インド共和国
教授	佐々木幹夫	国際会議(The 9th International Conference on Engineering and Natural Science) 出席 & 論文発表、ならびに海岸調査	令1. 8.21 ） 1. 8.30	アメリカ合衆国
准教授	柴田 幸司	EMC Europe 2019 における研究成果発表	令1. 9. 1 ） 1. 9. 7	スペイン王国
教授	小坂谷壽一	国際学会（ECTI）招待講演	令1. 9. 2 ） 1. 9. 8	タイ王国
教授	嶋脇 秀隆	236th ECS Meeting における招待講演	令1.10.11 ） 1.10.19	アメリカ合衆国
教授	佐藤 学	19th International Conference on Fusion Reactor Materials に出席	令1.10.27 ） 1.11.04	アメリカ合衆国
教授	石山 俊彦	IEEE国際会議「8th International Conference on Renewable Energy Research and Applications」における発表および運営委員会出席	令1.11.01 ） 1.11.08	ルーマニア
教授	田中 義幸	JST-JICA 地球規模課題対応国際科学技術協力事業プロジェクトにおけるフィリピンでの現地調査	令1.11.16 ） 1.11.24	フィリピン共和国
准教授	伊藤 智也	国際会議 17th International Conference for Asia Digital Art and Design+COMULUS 2019 (ADADA+COMLUS 2019) にて発表	令1.11.23 ） 1.12. 1	マレーシア
教授	小坂谷壽一	2つの国際学会（ISPACS2019 台湾とIWCCM2019 ミャンマー）の招待講演	令1.11.28 ） 1.12.10	台湾、ミャンマー連邦共和国



職名	氏名	目的	出張・研修期間	出張・研修場所
准教授	柴田 幸司	IEEE International Microwave and RF Conference (IMaRC) 2019 における研究成果の発表	令1.12.10 } 1.12.17	インド共和国
学長	長谷川 明	イノベーション・ネットワークあおもり第9回産学官金ラウンドテーブル in 台湾への出席	令1.12.11 } 1.12.14	台湾
准教授	高瀬 慎介	APCOM2019 に発表参加	令1.12.17 } 1.12.21	台湾
講師	杉本振一郎	国際会議 The 7th Asian Pacific Congress on Computational Mechanics (APCOM2019) での学会発表、ミニシンポジウム運営、および情報収集	令1.12.18 } 1.12.21	台湾
教授	田中 義幸	JST-JICA 地球規模課題対応国際科学技術協力事業プロジェクトにおけるフィリピンでの現地調査	令2. 2.18 } 2. 2.27	フィリピン共和国
教授	佐々木幹夫	2019年度第2回ハワイオアフ島海岸浸食調査	令2. 2.19 } 2. 2.25	アメリカ合衆国

## 10 学会・研究会・集会

平成31年度（令和元年度）

研究会等の名称	開催年月日	開催場所（教室等）
4/9' Communication Drawing' ワークショップ	H31. 4. 9	本学 創生デザイン専門棟 K102
K科学生主催「eスポーツ大会（兼 新入生歓迎会）」	H31. 4.27	本学 創生デザイン専門棟 K 1 0 2 ・ 1 0 3
JAMSTEC 学術講演会	R1. 5.15	本学 土木工学専門棟 C211 (IT ルーム)
「第1回 SD 研修会」「改組・改革 全学集会」	R1. 5.16	本学 本館多目的ホール
青森の土を学ぶ会 第7回研修会	R1. 5.24	本学 土木工学専門棟 C206
平成30年度 若手研究者研究助成 成果報告会	R1. 5.30	本学 メディアセンターホール
第1回 INS-SDGs 研究会	R1. 6.18	八戸ポータルミュージアム はっち 1階シアター1
計測自動制御学会 東北支部 第323回研究集会	R1. 6.28	本学 メディアセンターホール
「地域学」授業内講演会 「持続可能な地域社会に向けて－縄文ゆたかな暮らしを現在につなぐ－」	R1. 7.16	八戸市埋蔵 文化財センター
令和元年度第1回情報教育研究会	R1. 8.21	本学 メディアセンター
はちのへオープンイノベーション・プラットフォーム 発足記念講演会	R1. 9.17	八戸プラザホテル アーバンホール
システム情報工学科創設20周年記念講演会	R1. 9.21	本学 本館多目的ホール
第2回 HIT - ENU 科学フォーラム	R1. 9.23 ~ R1. 9.29	八戸工業大学
JAMSTEC・八戸工業大学の連携による 「マイクロプラスチックに関する環境学習教室」	R1.10.15	八戸市水産科学館 マリエント及び近郊海岸
はっちライブラリ事業「BOOK！ブック！こんにちは」企画 南極地域観測隊が見た南極展	R1.10.23	八戸ポータルミュージアム はっち 2階ギャラリー2
令和元年度青森科学工学懇話会講演会	R1.10.24	本学 創生デザイン専門棟 K207
(株)マイナビ主催 八戸工業大生のためのインターン シップフェア	R1.10.26	本学 大会議室
第12回青森土木フォーラム 「産業と土木－河川と海洋の利活用」講演会	R1.11. 9	弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール
第12回青森土木フォーラム 「産業と土木－河川と海洋の利活用」ポスター展	R1.11. 9	弘前大学創立50周年記念会館 岩木ホール

研究会等の名称	開催年月日	開催場所(教室等)
日本音楽知覚認知学会 2019年度秋季研究発表会	R1.11. 9～ R1.11.10	本学 メディアセンター
第2回SD研修会 救急法(AED)講習会	R1.12. 5	本学 本館 多目的ホール
令和元年度 情報処理学会東北支部研究会(八戸工業大学)	R1.12. 6	本学 システム情報工学専門棟 I 103
月面探査レースにHAKUTOとして出場のispaceの講演会	R1.12.11	本学 メディアセンター
第1回八戸数学応用数理研究集会	R1.12.14	本学 建築工学専門棟 A 201
実践型インターンシップ講演会	R1.12.19	本学 本館 309
アクティブラーニングを活性化させる、教育ICTシステムを用いた授業を公開	R1.12.19	本学 電気電子工学専門棟 E315
映像上映会「カメラを止めないで!ノンストップモーション祭」	R1.12.19	本学 創生デザイン専門棟 K304 (Mac ルーム)
大学教育再生加速プログラム(AP)WG2公開ワークショップ	R2. 1. 7	本学 メディアセンター会議室
COC+雇用創出連携プロジェクト(グリーン)講演会「French Orano engineer working in Rokkasho」	R2. 1.14	本学 教養棟旧館 211
令和元年度原子力の安全性向上を担う人材の育成事業「原子力対話会」	R2. 1.17	六ヶ所村文化交流 プラザ・スワニー
令和元年度(第17回)八戸工業大学高大連携推進協議会	R2. 1.27	本学 本館 多目的ホール
第1回あおもりインフラ・イノベーション・フォーラム21～地域のインフラ基盤整備技術の未来～	R2. 2. 3	県民福祉プラザ 県民ホール
「学びのサイクルを動かす!」ための振り返りの強化WS	R2. 2.18	本学 機械工学専門棟 M203
八戸工業大学IoTセミナー 「IoT/IT/AIの活用を考えるワークショップ-温暖化対策-」	R2. 2.21	本学 メディアセンター
学生相談室講演会	R2. 3. 4	本学 本館 多目的ホール
HIT - LMS 活用事例報告会	R2. 3.11	本学 本館 309

## 11 公開講座

平成31年度（令和元年度）

名 称	開催 年月日	開催場所 (教室等)	主 管	摘要 (受講者数等)
地域で作る方言アプリケーション	R1. 6.29	八 戸 市 八 戸 ポ ー タ ル ミ ュ ー ジ ア ム は っ ち ギャラリー 1	基礎教育研究 セ ン タ ー	10名
キッズ・デザインアカデミー 2019 in HIT ～縄文紙器をデザインする！～	R1. 7.27	八戸工業大学 メディアセンター	創生デザイン学科	児童9名、 保護者8名、 計17名
おもしろ電子工房 ～パソコン・スマホで環境測定して みよう！～	R1. 8. 7 R1. 8.19	八 戸 市 視 聴 覚 セ ン タ ー ・ 児 童 科 学 館 秋 田 県 大 館 市 北 地 区 コ ミ ュ ニ テ ィ ー セ ン タ ー	電気電子工学科	小学生8名、 中学生2名、 大人8名、 計18名
「君の発電所を作ろう」 ブロック玩具を組み立てて、グリーン エネルギーを学ぶ	R1. 8.10	八戸工業大学 メディアセンター 会 議 室	機 械 工 学 科	4名 (2組)
「地球の生態系を科学する」 ～熱帯から極地までの生物・生態系 研究～	R1.10. 5	八 戸 市 八 戸 ポ ー タ ル ミ ュ ー ジ ア ム は っ ち ギャラリー 3	生命環境科学科	10名
八戸工大・秋の木曜講座 「曲線と曲面の幾何」	R1.10.10	八 戸 市 八 戸 ポ ー タ ル ミ ュ ー ジ ア ム は っ ち ギャラリー 3	基礎教育研究 セ ン タ ー	11名
新しくなったスクラッチでプログラミング 体験 ～ダンボールで楽器を作ろう！AR(拡 張現実)を体験しよう！～	R1.10.26	八戸工業大学 メディアセンター	システム情報工学科	16名 (10組)
「住みたい家・住みたい街」コンク ール2019	R1.11. 9	八 戸 市 八 戸 ポ ー タ ル ミ ュ ー ジ ア ム は っ ち 2Fシアター2、 ギャラリー2、 八 戸 市 庁 本 館 1F 市 民 ホ ー ル	土木建築工学科	46名 (発表会)、 作品応募 数217点
おもしろ電子工房 ～「オルゴールごま」をつくろう！～	R1.11.10	岩 手 県 久 慈 市 中 央 市 民 セ ン タ ー	電気電子工学科	生徒5名、 保護者4名、 計9名

## 第13 研究刊行物

八戸工業大学紀要 第39巻 令和2年3月

編集発行 八戸工業大学情報メディア委員会

I S S N 2434-6659

発行部数 八戸工業大学学術リポジトリにて公開

発行回数 年1回

八戸工業大学地域産業総合研究所紀要 第18巻 令和2年3月

編集発行 八戸工業大学地域産業総合研究所紀要編集委員会

I S S N 2434-6667

発行部数 八戸工業大学学術リポジトリにて公開

発行回数 年1回

# 第14 図 書 館

## 1 施 設

学 生 閱 覧 室	325㎡	(座席数 94 席)
新 聞 閱 覧 室	290㎡	(座席数 54 席)
雑 誌 閱 覧 室	340㎡	(座席数 16 席)
書 庫	414㎡	(積層数 4 層)
第 2 書 庫	238㎡	
事 務 室 其 他	213㎡	
多 目 的 ホール	306㎡	(座席数 140 席)
計	2,126㎡	

## 2 蔵 書

令和2年5月1日現在

区 分	和 漢 書	洋 書	合 計
0 総 記	5,071	666	5,737
1 哲 学	3,244	584	3,828
2 歴 史	5,349	250	5,599
3 社 会 科 学	11,271	839	12,110
4 自 然 科 学	17,160	3,199	20,359
5 工 学	33,868	7,087	40,955
6 産 業	1,811	85	1,896
7 芸 術	4,600	217	4,817
8 語 学	4,824	1,394	6,218
9 文 学	7,735	1,639	9,374
製本・別置・AV資料	8,247	10,842	19,089
計	103,180	26,802	129,982

### 所蔵雑誌種数

和 雑 誌	795 種
洋 雑 誌	611 種

## 3 利 用 状 況 (令和元年度)

開 館 日 数	図 書 貸 出 者 数	図 書 貸 出 冊 数	AV 資 料 利 用 者 数	学 生 閱 覧 室 入 場 者 数
257 日	767 人	1,352 冊	2,616 人	15,186 人

## 第15 旧 職 員

1 歴代役付職員  
学 長

(就 任)	(退 任)	(学 位)	(氏 名)
昭47. 4. 1	昭49. 2. 23		小和田 武 紀
49. 2. 24 (事務取扱)	49. 5. 31	工学博士	門脇 又 男
49. 6. 1	51. 4. 30	工学博士	斎藤 恒 三
51. 5. 1 (事務取扱)	51. 12. 10	工学博士	門脇 又 男
51. 12. 11	56. 3. 31	工学博士	門脇 又 男
56. 4. 1	60. 3. 31		淵澤 定 敏
60. 4. 1	平 5. 3. 31	工学博士	河上 房 義
平 5. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	村上 孝 一
12. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	高橋 燦 吉
18. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	庄谷 征 美
22. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	藤田 成 隆
28. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	長谷川 明

## 副 学 長

昭51. 12. 11	昭56. 3. 31		淵澤 定 敏
平元. 4. 1	平 5. 3. 31	工学博士	村上 孝 一
21. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	藤田 成 隆

## 学 長 補 佐

平24. 4. 1	平28. 3. 31	工学博士	関 秀 廣
30. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	坂 本 禎 智

## 学長補佐 (学務担当)

平 7. 4. 1	平 9. 8. 22	工学博士	川 島 俊 夫
11. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	須 田 熙
13. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	増 田 陽 一 郎
19. 4. 1	21. 3. 31	工学博士	藤 田 成 隆
22. 4. 1	23. 3. 31	工学博士	福 士 憲 一

## 学長補佐 (事務担当)

平 7. 4. 1	平 9. 3. 31		及 川 富 司
9. 4. 1	23. 3. 31		福 井 俊 夫

## 大学院工学研究科長

平12. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	高 橋 燦 吉
18. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	庄 谷 征 美
22. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	藤 田 成 隆
28. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	長 谷 川 明

工 学 部 長

平17. 4. 1	平22. 3. 31	工学博士	庄 谷	征 美
22. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	藤 田	成 隆
28. 4. 1	平29. 3. 31	工学博士	長 谷 川	明

感性デザイン学部長

平17. 4. 1	平20. 3. 31	工学博士	長 谷 川	明
20. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	藤 田	成 隆
22. 4. 1	29. 3. 31	工学博士	坂 本	禎 智
29. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	長 谷 川	明

機械システム工学 専攻主任

平 7. 4. 1	平12. 3. 31	工学博士	高 橋	燦 吉
12. 4. 1	15. 9. 30	博士(工学)	加 賀	拓 也
15. 10. 1	18. 3. 31	博士(工学)	岡 村	隆 成

機械・生物化学工学 専攻主任

平18. 4. 1	平20. 3. 31	工学博士	齋 藤	正 博
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	大 黒	正 敏
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	野 田	英 彦
28. 4. 1	30. 3. 31	工学博士	大 黒	正 敏

電気電子工学 専攻主任

平 7. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	増 田	陽 一 郎
13. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	藤 田	成 隆
18. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	坂 本	禎 智

電子電気・情報工学 専攻主任

平19. 4. 1	平20. 3. 31	工学博士	坂 本	禎 智
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	関 本	秀 廣
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	根 城	安 伯

土 木 工 学 専攻主任

平 7. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	佐 藤	敦 久
9. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	須 田	瀨 美
11. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	庄 谷	征 憲
17. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	福 士	一 二
19. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊 谷	浩 洋
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月 永	一

建 築 工 学 専攻主任

平11. 4. 1	平15. 3. 31	工学博士	渡 邊	正 朋
15. 4. 1	18. 3. 31	博士(工学)	熊 谷	浩 二
18. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	滝 田	貢 二
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊 谷	浩 二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月 永	洋 一



平25. 4. 1	平28. 3. 31	博士(工学)	竹	内	貴	弘
<b>機械工学科 主任教授</b>						
昭47. 4. 1	昭50. 3. 31		塩	谷	喜久	男
50. 4. 1	51. 4. 1		真	柳	義	行
51. 4. 2	57. 3. 31		淵	澤	定	敏
57. 4. 1	59. 3. 31		岩	津		功
59. 4. 1	平3. 3. 31	工学博士	三	戸		曉
平3. 4. 1	4. 3. 31	工学博士	槌	川	武	男
4. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	高	橋	裕	男
<b>機械工学科長</b>						
平5. 4. 1	平7. 3. 31	工学博士	高	橋	裕	男
7. 4. 1	9. 3. 31	博士(工学)	加	賀	拓	也
9. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	高	橋	燦	吉
12. 4. 1	13. 3. 31	博士(工学)	加	賀	拓	也
<b>機械情報技術学科長</b>						
平13. 4. 1	平15. 9. 30	博士(工学)	加	賀	拓	也
15.10. 1	20. 3. 31	工学博士	齋	藤	正	博
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	大	黒	正	敏
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦
28. 4. 1	30. 3. 31	工学博士	大	黒	正	敏
<b>産業機械工学科 主任教授</b>						
昭47. 8. 1	昭50. 7. 31		加	畑	信	一
50. 8. 1	51. 3. 31		友	兼		泰
51. 4. 1	54. 3. 31		真	柳	義	行
54. 4. 1	56. 3. 31		淵	澤	定	敏
56. 4. 1	58. 1. 31		岩	津		功
58. 2. 1	59. 3. 31	工学博士	三	戸		曉
59. 4. 2	60. 3. 31	工学博士	萱	場	孝	雄
<b>電気工学科 主任教授</b>						
昭47. 4. 1	昭54. 3. 31	工学博士	門	脇	又	男
54. 4. 1	平元. 3. 31	工学博士	松	坂	知	行
平元. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	増	田	陽	一郎
<b>電気工学科長</b>						
平5. 4. 1	平11. 3. 31	工学博士	増	田	陽	一郎
<b>電気電子工学科長</b>						
平11. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	増	田	陽	一郎
13. 4. 1	15. 3. 31	工学博士	藤	田	成	隆

電子知能システム学科長

平15. 4. 1	平18. 3.31	工学博士	藤	田	成	隆
18. 4. 1	20. 3.31	工学博士	坂	本	禎	智
20. 4. 1	22. 3.31	工学博士	関		秀	廣

電気電子システム学科長

平22. 4. 1	平24. 3.31	工学博士	関		秀	廣
24. 4. 1	25. 3.31	博士(工学)	川	又	憲	伯
25. 4. 1	28. 3.31	博士(工学)	根	城	安	伯

土木工学科 主任教授

昭51. 4. 1	昭54. 3.31		佐	藤	健	吉
54. 4. 1	55. 3.31		佐	藤	源	藏
55. 4. 1	61. 3.31		佐	藤	健	吉
61. 4. 1	平 4. 3.31	工学博士	川	島	俊	夫
平 4. 4. 1	5. 3.31	工学博士	佐	藤	敦	久

土木工学科長

平 5. 4. 1	平 9. 3.31	工学博士	佐	藤	敦	久
9. 4. 1	11. 3.31	工学博士	須	田		瀨
11. 4. 1	13. 3.31	工学博士	庄	谷	征	美

環境建設工学科長

平13. 4. 1	平17. 3.31	工学博士	庄	谷	征	美
17. 4. 1	19. 3.31	工学博士	福	士	憲	一
19. 4. 1	23. 3.31	博士(工学)	熊	谷	浩	二
23. 4. 1	25. 3.31	博士(工学)	月	永	洋	一

建築工学科 主任教授

昭51. 4. 1	昭56. 3.31		二	宮	太	平
56. 4. 1	平 2. 3.31	工学博士	佐	々木	嘉	彦
平 2. 4. 1	5. 3.31	工学博士	内	山	和	夫

建築工学科長

平 5. 4. 1	平15. 3.31	工学博士	渡	邊	正	朋
15. 4. 1	18. 3.31	博士(工学)	熊	谷	浩	二
18. 4. 1	20. 3.31	工学博士	滝	田		貢
20. 4. 1	23. 3.31	博士(工学)	熊	谷	浩	二
23. 4. 1	25. 3.31	博士(工学)	月	永	洋	一
25. 4. 1	27. 3.31	博士(工学)	竹	内	貴	弘

土木建築工学科長

平21. 4. 1	平23. 3.31	博士(工学)	熊	谷	浩	二
23. 4. 1	25. 3.31	博士(工学)	月	永	洋	一

## エネルギー工学科 主任教授

昭57. 4. 1	昭58. 1. 31		淵 澤 定 敏
58. 2. 1	平 2. 3. 31	工学博士	田 原 浩 一
平 2. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	梅 森 一 肃

## エネルギー工学科長

平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	高 橋 燦 吉
9. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	伊 藤 幸 雄
13. 4. 1	17. 3. 31	博士(工学)	岡 村 隆 成

## システム情報工学科長

平11. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	松 坂 知 行
13. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	苦 米 地 宣 裕
17. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	栗 原 伸 夫

## 生物環境化学工学科長

平14. 4. 1	平19. 3. 31	博士(工学)	岡 村 隆 成
19. 4. 1	21. 3. 31	工学博士	伊 藤 幸 雄

## バイオ環境工学科長

平21. 4. 1	平23. 3. 31	工学博士	伊 藤 幸 雄
23. 4. 1	28. 3. 31	農学博士	若 生 豊
28. 4. 1	30. 3. 31	博士(理学)	小 比 類 卷 孝 幸

## 感性デザイン学科長

平17. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	坂 本 禎 智
18. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	長 谷 川 明
20. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	坂 本 禎 智
28. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	小 嶋 高 良
29. 4. 1	30. 3. 31	博士(文学)	高 橋 史 朗

## 一般教育部長

昭48. 4. 1	昭52. 3. 31		沢 口 剛 雄
52. 4. 1	54. 8. 31		内 川 健 吾
54. 9. 1 (代行)	55. 3. 31		船 山 良 三
55. 4. 1	56. 3. 31	理学博士	伊 達 蕙
56. 4. 1	62. 3. 31	理学修士	本 間 健 祐
62. 4. 1	平 6. 3. 31	工学博士	能 登 文 敏

## 総合教育センター長

平 6. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	杉 田 慶 一 郎
9. 4. 1	13. 3. 31	理学博士	田 中 昇 健
13. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	村 中 健

## 基礎教育研究センター長

平19. 5. 1	平20. 3. 31	工学博士	藤 田 成 隆
-----------	------------	------	---------

平20. 4. 1	平23. 3. 31	工学博士	福 士 憲 一
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二
25. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	鈴 木 寛 三
一般教育部副部長			
昭52. 9. 1	昭54. 8. 31		船 山 良 三
食品工学研究所長			
昭63. 4. 1	平 6. 3. 31	工学博士	槌 川 武 男
平 6. 4. 1	7. 3. 31	工学博士	高 橋 裕 男
7. 4. 1	11. 3. 31	博士(工学)	加 賀 拓 也
11. 4. 1	13. 3. 31	理学博士	田 中 昇 成
13. 4. 1	14. 3. 31	博士(工学)	岡 村 隆 成
情報システム工学研究所長			
昭63. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	松 坂 知 行
構造工学研究所長			
平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	佐 藤 敦 久
9. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	須 田 久 瀬
11. 4. 1	14. 3. 31	工学博士	庄 谷 征 美
異分野融合科学研究所長			
平13. 4. 1	平17. 3. 31	工学博士	村 中 健 士
17. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	庄 谷 征 美
18. 4. 1	19. 3. 31	博士(工学)	岡 村 隆 成
19. 4. 1	22. 4. 21	工学博士	阿 部 勝 憲
エネルギー環境システム研究所長			
平22. 4. 22	平27. 3. 31	工学博士	阿 部 勝 憲
地域産業総合研究所長			
平27. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	四 竈 樹 男
学 務 部 長			
昭48. 4. 1	昭49. 8. 31		加 畑 信 一
49. 9. 1	54. 3. 31		川 守 田 孝 吉
54. 4. 1	56. 3. 31		佐 藤 健 吉
56. 4. 1	61. 3. 31	理学博士	伊 達 蕙 隆
平18. 4. 1	平19. 3. 31	工学博士	藤 田 成 憲
19. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	福 士 一 敏
25. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	大 黒 正 禎
28. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	坂 本 智 智
学 務 部 次 長			
昭48. 4. 1	昭49. 8. 31		武 内 平 八 郎

昭55. 4. 2	昭59. 3. 31		高橋久太郎
平18. 4. 1	平19. 2. 28	博士(工学)	長壽
18. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	秀廣
18. 4. 1	19. 3. 31		裕司
19. 4. 1	20. 3. 31	博士(工学)	寛豊
19. 4. 1	23. 3. 31	農学博士	貴弘
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	憲弘
23. 4. 1	24. 3. 31	博士(工学)	周彦
24. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	弘周
23. 4. 1	28. 3. 31	博士(情報工学)	貴与正
30. 4. 1	31. 3. 31		元波
25. 4. 1	令 2. 3. 31	博士(工学)	阿波

## 学 生 部 長

昭47. 4. 1	昭48. 3. 31	理学博士	金塚文哉
61. 4. 1	平 4. 3. 31	理学博士	伊達蕙
平 4. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	庄谷征美
11. 4. 1	12. 3. 31	理学博士	清野大樹
12. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	大原行夫
13. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	栗原伸英
17. 4. 1	18. 3. 31	博士(工学)	野田彦彦

## 学 生 部 次 長

平 2. 9. 1	平 4. 3. 31	工学博士	庄谷征美
7. 4. 1	9. 3. 31	理学博士	田中昇
9. 4. 1	11. 3. 31	理学博士	清野大成
11. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	藤田隆勝
12. 4. 1	15. 3. 31		池田政典
13. 4. 1 (学生指導担当)	17. 3. 31	博士(工学)	橋本久孝
13. 4. 1 (就職開拓担当)	18. 3. 31	工学博士	宮川

## 教 務 部 長

昭47. 4. 1	昭48. 3. 31		長 沢 隆 次
61. 4. 1	平 6. 3. 31	工学博士	槌川武男
平 6. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	松坂知行
11. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	大内清行
12. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	長谷川明

## 教 務 部 次 長

平元. 4. 1	平 5. 3. 31	工学博士	鈴木幸三
5. 4. 1	7. 3. 31	理学博士	田中昇
7. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	大内清龍
11. 4. 1	18. 3. 31		桃井慈明
11. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	長谷川明廣
12. 4. 1	14. 3. 31	工学博士	関秀正
14. 4. 1 (教務担当)	15. 9. 30	工学博士	齋藤博

平11. 4. 1 (学生募集担当)	平18. 3. 31		桃 井 龍 慈
15. 10. 1 (教務担当)	18. 3. 31	工 学 博 士	佐 藤 正 毅
15. 4. 1	18. 3. 31		大 野 裕 司

入 試 部 長

平18. 4. 1	平19. 3. 31	博 士 (工 学)	熊 谷 浩 二
19. 4. 1	22. 3. 31	博 士 (工 学)	野 田 英 彦
22. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	齋 藤 正 博
25. 4. 1	28. 3. 31	工 学 博 士	関 野 秀 廣
28. 4. 1	令 2. 3. 31	博 士 (工 学)	野 田 英 彦

入 試 部 次 長

平18. 4. 1	平19. 3. 31	博 士 (工 学)	鈴 木 寛
19. 4. 1	20. 3. 31	工 学 博 士	大 黒 正 敏
18. 4. 1	23. 3. 31	博 士 (工 学)	月 永 洋 一
20. 4. 1	23. 3. 31	博 士 (工 学)	鈴 木 寛
23. 4. 1	24. 3. 31	博 士 (工 学)	竹 内 貴 弘
24. 4. 1	25. 3. 31	博 士 (工 学)	小 林 正 樹
25. 4. 1	27. 3. 31	博 士 (理 学)	小 比 類 卷 孝 幸
27. 4. 1	28. 3. 31	博 士 (工 学)	鶴 田 猛 彦
24. 4. 1	令 2. 3. 31	博 士 (工 学)	信 山 克 義
28. 4. 1	2. 3. 31	博 士 (工 学)	宮 腰 直 幸
31. 4. 1	2. 3. 31	博 士 (工 学)	高 橋 晋

大 学 改 革 室 長

平 4. 3. 1	平 7. 3. 31	工 学 博 士	川 島 俊 夫
7. 4. 1	11. 3. 31	工 学 博 士	高 橋 燦 吉
11. 4. 1	13. 3. 31	工 学 博 士	須 田 一 熙
13. 4. 1	19. 3. 31	工 学 博 士	増 田 陽 郎
19. 4. 1 (事務取扱)	19. 4. 30	工 学 博 士	藤 田 成 隆

大 学 改 革 室 次 長

平15. 4. 1	平19. 4. 30		池 田 政 勝
-----------	------------	--	---------

教 育 研 究 戦 略 室 長

平17. 4. 1	平18. 3. 31	工 学 博 士	庄 谷 征 美
18. 4. 1	19. 3. 31	工 学 博 士	藤 田 成 隆
19. 4. 1 (事務取扱)	19. 4. 30	工 学 博 士	藤 田 成 隆

教 育 研 究 戦 略 室 次 長

平18. 4. 1	平19. 3. 31	工 学 博 士	関 野 秀 廣
-----------	------------	---------	---------

図 書 館 長

昭47. 4. 1	昭48. 3. 31		岡 本 堅 次
48. 4. 1	51. 3. 31		川 守 田 孝 吉
51. 4. 1	52. 3. 31		友 兼 泰

昭52. 4. 1	昭54. 3. 31		武内平	八郎
54. 4. 1	55. 3. 31	理学博士	伊達	蕙三
55. 4. 1	59. 3. 31		船山	久太郎
59. 4. 1	平 4. 3. 31		高川	俊夫
平 4. 4. 1	7. 3. 31	工学博士	杉島	慶一郎
7. 4. 1	9. 3. 31	工学博士	田中	昇也
9. 4. 1	11. 3. 31	理学博士	加賀	拓也
11. 4. 1	12. 3. 31	博士(工学)	清野	大樹
12. 4. 1	18. 3. 31	理学博士	野田	英彦
18. 4. 1	19. 3. 31	博士(工学)	関	秀廣
19. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	齋藤	正博
20. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	野田	英彦
22. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊谷	浩二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	鈴木	寛
25. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)		

## 図書館次長

昭49. 9. 1	昭51. 3. 31		船山良	三一
平13. 4. 1	平17. 3. 31	工学博士	福士	憲一
17. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	小野	陽吉
18. 4. 1	21. 3. 31	文学修士	小林	繁泰
21. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	武山	寛
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	鈴木	

## 工作工場長

昭48.10. 1	昭50. 7. 31		加友	畑信	一泰
50. 8. 1	53. 3. 31		赤沢	唯	一雄
53. 4. 1	55. 3. 31		小松	崎年	次
55. 4. 1	57. 3. 31	工学博士	小山	信	次
57. 4. 1	58. 3. 31	工学修士	三戸	孝	暁雄
58. 4. 1	60. 3. 31	工学博士	萱場	幸	三
60. 4. 1	平 3. 3. 31	工学博士	鈴木		
平 3. 4. 1	6. 3. 31	工学博士			

## 工作技術センター所長

平 6. 4. 1	平 7. 3. 31	工学博士	鈴木	幸三
7. 4. 1	9. 3. 31	工学博士	高橋	燦吉
9. 4. 1	15. 9. 30	博士(工学)	加賀	拓也
15.10. 1	20. 3. 31	工学博士	齋藤	正博
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	大黒	正敏
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	野田	英彦
平28. 4. 1	平30. 3. 31	工学博士	大黒	正敏

## 企画室長

昭54. 4. 1	平元. 3. 31	工学博士	増田	陽一郎
-----------	-----------	------	----	-----

事務部長

昭50. 4. 1	昭63. 3. 31	野	坂	博	也
63. 4. 1	平 9. 3. 31	及	川	富	司
平 9. 4. 1 (代理)	11. 3. 31	福	井	俊	夫
11. 4. 1	23. 3. 31	福	井	俊	夫
23. 4. 1	24. 3. 31	大	野	裕	司
24. 4. 1	28. 3. 31	工	藤	利	治
29. 4. 1	31. 3. 31	松	坂	博	行

事務部次長

平28. 4. 1	平29. 3. 31	松	坂	博	行
30. 4. 1	31. 3. 31	村	元	正	彦

社会連携学術推進室長

平19. 5. 1	平22. 3. 31	工 学 博 士	藤	田	成	隆
22. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	関		秀	廣
25. 4. 1	28. 3. 31	博 士(工 学)	熊	谷	浩	二
28. 4. 1	29. 3. 31	博 士(工 学)	石	山	俊	彦
29. 4. 1	30. 3. 31	工 学 博 士	福	士	憲	一

社会連携学術推進室次長

平19. 5. 1	平21. 3. 31		池	田	政	勝
22. 4. 1	23. 3. 31	博 士(工 学)	川	又		憲
23. 4. 1	27. 3. 31	博 士(工 学)	佐	藤		学
27. 4. 1	28. 3. 31	博 士(工 学)	石	山	俊	彦
28. 4. 1	令 2. 3. 31	博 士(工 学)	高	橋		晋

庶務課長

昭47. 4. 1	昭50. 3. 31	近	藤		宏
50. 4. 1	54. 3. 31	野	坂	博	也
54. 4. 1	57. 3. 31	角	田		健
57. 4. 1	62. 3. 31	柳	谷		透
62. 4. 1	平 5. 3. 31	福	井	俊	夫
平 5. 4. 1	7. 3. 31	日	下	部	子
7. 4. 1	9. 3. 31	池	田	政	勝
9. 4. 1	14. 3. 31	西	田	政	祥
14. 4. 1	21. 3. 31	山	本	富	男

学事課長

平21. 4. 1	平22. 3. 31	山	本	富	男
22. 4. 1	23. 3. 31	佐	々	木	宏
23. 4. 1	24. 3. 31	大	野	裕	司
24. 4. 1 (代行)	25. 3. 31	青	井	信	達
25. 4. 1	26. 3. 31	大	野	和	弘
26. 4. 1	28. 3. 31	大	丸	雅	夫
28. 4. 1	30. 3. 31	得	坂	博	行
		松			



## 会 計 課 長

昭48. 4. 1	昭50. 3. 31
54. 4. 1	58. 3. 31
58. 4. 1	62. 3. 31
62. 4. 1	平 4. 3. 31
平 4. 4. 1	9. 3. 31
9. 4. 1	12. 3. 31
12. 4. 1	17. 3. 31
17. 4. 1	19. 3. 31
19. 4. 1	21. 3. 31

角 田	健
角 田	健
福 井	俊
大 野	裕
泉 山	幸
工 藤	利
長 浜	沖
佐 々 木	宏
橋 本	由美子

## 施 設 課 長

昭49. 4. 1	平 9. 3. 31
平 9. 4. 1	21. 3. 31

苦 米 地	正 己
大 塚	哲

## 教 務 課 長

昭47. 4. 1	昭50. 3. 31
50. 4. 1	55. 3. 31
55. 4. 1	62. 3. 31
62. 4. 1	平 4. 3. 31
平 4. 4. 1	9. 3. 31
9. 4. 1	14. 3. 31
14. 4. 1	19. 3. 31
19. 4. 1	22. 3. 31
22. 4. 1	23. 3. 31
23. 4. 1	31. 3. 31

経済学修士

福 田	直
佐 々 木	人
苦 米 地	一 己
佐 藤	正 忠 義
大 野	山 裕 司
山 野	大 裕 男
工 藤	山 利 治
山 本	富 男
奥	正 克

## 入 試 課 長

平 5. 4. 1	平 9. 3. 31
9. 4. 1	12. 3. 31
12. 4. 1	17. 3. 31
17. 4. 1	19. 3. 31
19. 4. 1	28. 3. 31
28. 4. 1	31. 3. 31

福 井	俊 夫
佐 々 木	宏 治
工 藤	利 沖
長 浜	坂 博
松 坂	竹 本 成
竹 本	喜

## 学 生 課 長

昭47. 4. 1	昭50. 3. 31
50. 4. 1	55. 3. 31
55. 4. 1	62. 3. 31
62. 4. 1	平 9. 3. 31
平 9. 4. 1	12. 3. 31
12. 4. 1	17. 3. 31
17. 4. 1	19. 3. 31
19. 4. 1	21. 3. 31
21. 4. 1	22. 3. 31
22. 4. 1	23. 3. 31

佐 々 木	一 人
苦 米 地	正 己
佐 藤	正 忠 義
大 塚	山 裕 哲
池 田	政 勝
佐 々 木	利 宏
工 藤	坂 治
高 坂	山 藤 茂
山 本	富 治
	男

平23. 4. 1  
26. 4. 1 (代行)

平26. 3. 31  
28. 3. 31

栗 橋 秀 行  
笹 田 公 烈

就 職 課 長

昭49. 8. 15  
63. 4. 1  
平 5. 4. 1  
8. 4. 1  
9. 4. 1  
11. 4. 1  
15. 4. 1  
19. 4. 1  
22. 4. 1  
24. 4. 1  
25. 4. 1

昭63. 3. 31  
平 5. 3. 31  
8. 3. 31  
9. 3. 31  
11. 3. 31  
15. 3. 31  
19. 3. 31  
22. 3. 31  
24. 3. 31  
25. 3. 31  
31. 3. 31

及 川 富 司  
日 下 部 紗 恵 子  
大 塚 内 貞 哲 春  
倉 田 政 勝 則  
池 西 孝 茂  
小 坂 宏 子  
佐 々 木 由 美  
橋 本 秀 宏  
栗 木 橋 秀 行

大学改革室課長

平15. 4. 1  
16. 4. 1

平16. 3. 31  
19. 4. 30

小 西 孝 則  
池 田 政 勝

社会連携学術推進室課長

平19. 5. 1  
21. 4. 1

平21. 3. 31  
28. 3. 31

池 田 政 勝  
大 野 和 弘

図書館館長補佐

平 7. 4. 1

平10. 3. 31

高 松 清 治

図書館事務長

昭62. 4. 1

平17. 3. 31

田 名 部 正 哉

図書館・情報事務室事務長

平19. 4. 1  
22. 4. 1 (代行)  
24. 4. 1  
26. 4. 1 (代行)  
30. 4. 1  
30. 4. 1

平22. 3. 31  
24. 3. 31  
26. 3. 31  
30. 3. 31  
31. 3. 31

小 西 孝 則  
得 丸 雅 夫  
得 丸 雅 夫  
青 井 信 達  
得 丸 雅 夫

工作工場副工場長

昭47. 7. 21  
60. 4. 1

昭60. 1. 9  
平元. 9. 30

武 藤 忠 夫  
佐 藤 和 夫

## 2 退任・転任教員（教授・助教授・准教授・講師）

(採用)	(退任・転任)	(学位)	(氏名)
大 学 院	特任教授		
平16. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	須田 潤一
17. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	豊田 淳
機 械 工 学 科	教 授		
昭47. 4. 1	昭51. 3. 31		平賀 広一
47. 4. 1	52. 3. 31		塩谷 喜久男
52. 4. 1	59. 3. 31		岩津 功雄
54. 8. 1	平 2. 3. 31		宗 重
57. 4. 2	3. 3. 31	工学博士	三戸 暁雄
59. 4. 2	3. 3. 31	工学博士	萱場 孝雄
49. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	前森 健一
60. 5. 1	6. 3. 31	工学博士	槌川 武男
平元. 4. 1	8. 3. 31	工学博士	鈴木 幸三
4. 4. 1	8. 3. 31		三ヶ田 賢次
9. 4. 1	10. 3. 31	工学博士	藤澤 二三夫
5. 5. 1	11. 3. 31	理学博士	鎌田 治男
3. 4. 1	11. 12. 31	工学博士	高橋 裕男
機 械 情 報 技 術 学 科	教 授		
昭53. 4. 1	平14. 3. 31	博士(工学)	木村 克彦
49. 4. 1	16. 3. 31	博士(工学)	加賀 拓也
平 3. 5. 1	18. 3. 31	工学博士	菅原 章
12. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	小野 陽孝
昭51. 4. 15	21. 3. 31	工学博士	小宮 川孝
平 3. 5. 1	23. 3. 31	工学博士	佐藤 松雄
4. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	大内 清行
15. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	松崎 晴美
12. 4. 1	29. 3. 31	工学博士	齋藤 正博
産 業 機 械 工 学 科	教 授		
昭47. 4. 1	昭50. 7. 31		加畑 信一
50. 4. 2	53. 3. 31		友兼 泰
47. 4. 1	54. 7. 4		武内 平八郎
48. 4. 1	55. 3. 31		真柳 義行
48. 5. 1	58. 3. 31		赤澤 唯一
電 気 工 学 科	教 授		
昭48. 4. 1	昭52. 11. 24		入江 泰吉
48. 4. 1	56. 3. 31		川守 田孝
51. 4. 1	平 3. 3. 31	工学博士	戸村 文夫
57. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	大川 知夫
56. 4. 1	8. 3. 31	工学博士	志満 嘉夫

電気電子工学科		教 授			
平 7. 4. 1	平13. 3.31	工学博士	鹿 野	哲 生	
6. 4. 1	13. 3.31	工学博士	菅 原		實 人
昭47. 4. 1	14. 3.31		佐々木	一	

電子知能システム学科		教 授			
昭51. 4. 1	平15. 8.31	工学博士	十文字	正 憲	
平10. 4. 1	17. 3.31	工学博士	豊 田	淳 一	
昭47. 4. 1	19. 3.31	工学博士	増 田	陽一郎	
47. 4. 1	22. 3.31	工学博士	小松崎	年 雄	

電気電子システム学科		教 授			
昭48. 4. 1	平23. 3.31	工学博士	佐 藤	正 毅	
平 4. 4. 1	25. 3.31	博士(工学)	川 又		憲 一
24. 4. 1	26. 3.31	工学博士	濱 島	高 太	郎 伯
昭52. 4. 1	30. 3.31	博士(工学)	根 城	安	

土木工学科		教 授			
昭51. 4. 2	昭55.10.31		佐 藤	源 藏	
53. 4. 1	60. 3.31		福 井	平之丞	
48. 6. 1	61. 3.31		佐 藤	健 吉	
61. 4. 1	平 9. 8.22	工学博士	川 島	俊 夫	
平 4. 4. 1	12. 3.31	工学博士	佐 藤	敦 久	
昭53. 4. 1	12. 3.31	博士(工学)	佐 藤	米 司	
55. 4. 1	13. 3.31	理学博士	成 田	小 二	郎 史
51. 4. 1	13. 3.31	工学博士	諸 戸	靖	

環境建設工学科		教 授			
平 9. 4. 1	平16. 3.31	工学博士	須 田		熙 一
昭52. 4. 1	17. 3.31	博士(工学)	杉 田	修	
48. 4. 1	20. 3.31	理学博士	田 中		昇 巳
47. 4. 1	21. 3.31	理学博士	坂 尻	直	

建築工学科		教 授			
昭51.10. 1	昭52. 3.31	工学博士	高 橋	武 雄	
54. 4. 1	57. 3.31		久 慈	次 男	
51. 4. 1	59. 3.31		二 宮	太 平	
55. 4. 2	平 2. 3.31	工学博士	佐々木	嘉 彦	
54. 4. 2	3. 3.31		和 田	真 言	
54. 5. 1	4. 9.15		真 山	文 彦	
61. 4. 1	6. 3.31	工学博士	内 山	和 夫	
53. 4. 2	17. 3.31	工学博士	伊 藤	敬 一	
平 6. 4. 1	17. 3.31	工学博士	坂 本	磐 雄	
昭51. 4. 1	17. 9.15	工学修士	高 島	成 侑	
52. 4. 1	20. 3.31	工学博士	渡 邊	正 朋	

土木建築工学科		教	授				
昭59. 4. 1	平22. 6. 1	工学博士	庄	谷	征	美	
52. 5. 1	24. 3. 31	工学博士	毛	呂		眞	
平14. 4. 1	24. 3. 31		桃	井	龍	慈	
18. 4. 1	26. 3. 31	博士(工学)	陳		沛	山	
昭52. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	月	館	敏	栄	
平 9. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	橋	本	典	久	
11. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	熊	谷	浩	二	
昭53. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	佐	々	木	幹	夫
エネルギー工学科		教	授				
昭57. 10. 1	平 2. 3. 31	工学博士	江	草	龍	男	
57. 5. 1	4. 3. 31	工学博士	田	原	浩	一	
58. 10. 1	9. 3. 31	工学博士	張		正	生	
平 3. 4. 1	9. 3. 31	工学博士	岩	谷	高	四	
10. 4. 1	11. 9. 15	博士(工学)	土	屋	敬	一	
5. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	杉	田	慶	一	
6. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	平	戸	瑞	穂	
昭61. 4. 1	14. 3. 31	工学博士	梅	森		肅	
54. 4. 2	14. 3. 31	理学修士	本	間	健	祐	
システム情報工学科		教	授				
平10. 4. 1	平15. 3. 31	理学博士	奈	良		久	
昭57. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	内	山	晴	夫	
47. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	松	坂	知	行	
48. 4. 1	20. 3. 31	理学修士	尾	崎	康	弘	
51. 4. 15	21. 3. 31	理学博士	清	野	大	樹	
49. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	苦	米	地	裕	
平10. 4. 1	29. 3. 31	工学博士	栗	原	伸	夫	
14. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	高	橋	良	英	
生物環境化学工学科		教	授				
昭52. 4. 1	平15. 9. 11	理学博士	大	西		誠	
63. 4. 1	17. 3. 31	農学博士	奥	田	愼	一	
平 9. 4. 1	19. 2. 28	博士(工学)	福	原	長	寿	
昭47. 4. 1	20. 3. 31	文学修士	竹	園	洋	子	
48. 4. 1	21. 3. 31	博士(工学)	小	山	信	次	
バイオ環境工学科		教	授				
平12. 4. 1	平22. 3. 31	博士(工学)	岡	村	隆	成	
3. 4. 1	24. 3. 31	工学博士	伊	藤	幸	雄	
3. 4. 1	25. 3. 31	農学博士	貝	守		昇	
昭53. 4. 1	26. 3. 31	工学博士	青	木	秀	敏	
61. 4. 1	26. 3. 31	工学博士	村	中		健	
平元. 4. 1	30. 3. 31	博士(理学)	小	比	類	孝	幸

生命環境科学科		教 授			
昭63. 4. 1	平31. 3. 31	農学博士	若 生	豊	
平26. 4. 1	31. 3. 31	博士(農学)	西 村 順	子	

感性デザイン学科		教 授			
昭52. 4. 1	平20. 3. 31		澤 田 紘 次		
52.10. 1	26. 3. 31	博士(工学)	梅 津 光 男		
55. 4. 1	27. 3. 31	文学修士	大 津 正 道		
52. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	小 嶋 高 良		
53. 4. 1	29. 3. 31	文学修士	小 水 沼 和 夫		
60. 4. 1	29. 3. 31	教育学修士	水 高 橋 康 充		
平22. 4. 1	29. 3. 31		田 村 充 治		

一般教育部		教 授			
昭47. 4. 1	昭47. 9. 30	文学博士	野 沢 静 證		
47. 4. 1	48. 3. 31		岡 本 堅 次		
47. 4. 1	52. 3. 31		百 岡 胤 正		
47. 4. 1	53. 3. 31		長 沢 隆 次		
47. 4. 1	53. 3. 31	理学博士	金 塚 文 哉		
48. 4. 1	53. 3. 31		横 岡 雅 雄		
47. 4. 1	53. 3. 31		小 倉 一 衛		
47. 4. 1	53.11. 16		鳥 山 俊 英		
47. 4. 1	55. 3. 31		内 川 健 吾		
49. 4. 1	55. 3. 31	文学博士	古 川 忠 次 郎		
48. 4. 1	56.12. 31		澤 口 剛 雄		
49. 4. 1	59. 3. 31		船 山 良 三		
50. 4. 2	60. 3. 31		岩 館 広 忠		
49. 4. 1	60. 3. 31	文学修士	川 上 美 津 子		
47. 4. 1	63. 9. 30		大 木 実		
55. 4. 2	平 4. 3. 31		高 橋 久 太 郎		
47. 4. 1	5. 3. 31	理学博士	岡 田 忠 成		
62. 4. 1	6. 3. 31	工学博士	能 登 文 敏		

総合教育センター		教 授			
昭55. 4. 1	平13. 3. 31	文学修士	平 山 玄 九		
平 8. 4. 1	13. 3. 31	教育学博士	戸 田 金 一		
昭47. 4. 1	14. 3. 31	経済学修士	福 田 靖 直		
47. 5. 15	16. 3. 31		勝 村 邦 夫		
平12. 4. 1	16. 3. 31	教育学修士	高 野 邦 夫		

基礎教育研究センター		教 授			
昭48. 4. 1	平23. 3. 31	理学修士	目 修 三		
52. 4. 1	26. 3. 31	文学修士	小 林 繁 吉		
63. 4. 1	29. 3. 31	文学修士	渡 辺 武 秀		
平 3. 4. 1	31. 3. 31	博士(理学)	佐 野 公 朗		

基礎教育研究センター 平24. 4. 1	講師 平29. 3. 31	Doctor of Philosophy	斎藤明宏
食品工学研究所 昭52. 4. 2	教授 平9. 3. 31	理学博士	伊達 蕙
異分野融合科学研究所 平6. 4. 1	教授 平18. 3. 31	工学博士	塩井幸武
機械工学科 昭48. 4. 1 51. 4. 1	助教授 昭62. 3. 31 平2. 3. 31	工学博士 工学博士	伊藤勝悦 小林道明
機械工学科 平26. 4. 1	准教授 令元. 9. 30	博士(工学)	武藤一夫
機械情報技術学科 平2. 4. 1	准教授 平24. 3. 31	文学修士	町屋昌明
電気工学科 昭47. 4. 1 57. 4. 1	助教授 昭59. 3. 31 平9. 3. 31	工学修士 工学博士	葛西清和 太田悟
電子知能システム学科 昭47. 4. 1	准教授 平21. 3. 31		横地弓夫
土木工学科 昭60. 4. 1 52. 4. 1 59. 9. 1 平7. 4. 1	助教授 平7. 3. 31 8. 3. 31 10. 3. 31 11. 3. 31	工学博士 工学博士 博士(工学)	飛田善雄 岩渕清行 西田修三 楊 俊 傑
建築工学科 昭55. 4. 1	助教授 平8. 3. 31	工学博士	戸部栄一
土木建築工学科 平17. 4. 1	准教授 平25. 7. 31	博士(工学)	石川宏之
エネルギー工学科 昭58. 4. 1	助教授 昭63. 3. 31	理学博士	鈴木健訓
システム情報工学科 昭59. 5. 1	助教授 平14. 3. 31	理学修士	大黒 茂
システム情報工学科 平29. 4. 1	准教授 平31. 3. 31	博士(工学)	三浦雅展

バイオ環境工学科	准 教 授			
平13. 4. 1	平29. 3. 31	経済学修士	岩 村	満
感性デザイン学科	准 教 授			
平20. 4. 1	平25. 9. 16		関 川 浩 志	穂 世
昭53. 4. 1	26. 3. 31	博士(工学)	和 田 敬 世	
48. 4. 1	28. 3. 31			
創生デザイン学科	准 教 授			
平25. 4. 1	令元. 9. 30	博士(工学)	横 溝	賢 彦
28. 4. 1	令 2. 3. 31	博士(文学)	今 出 敏	
一般教育部	助 教 授			
昭47. 4. 1	昭51. 9. 30	理学博士	小 幡 禎 佑	治 男
47. 4. 1	56. 4. 30		小 齊 藤 太	恒 雄
55. 4. 1	59. 3. 31	教育学修士	加 澤 恒 武	正 一
53. 4. 1	63. 3. 15		加 安 本 辺 洋	清 和
55. 4. 1	63. 3. 31	文学修士	渡 中 川 清 久	和 男
54. 4. 1	63. 3. 31	理学修士	関 松 岡 和 秀	生 樹
55. 4. 1	平 2. 3. 31	理学博士		
63. 4. 1	5. 3. 31	文学修士		
60. 4. 1	6. 3. 31	文学修士		
総合教育センター	助 教 授			
昭51. 4. 1	平 7. 4. 19	文学修士	大 下 由 宮 子	
基礎教育研究センター	准 教 授			
平 6. 4. 1	平22. 3. 31	文学修士	高 橋 哲 徳	敬 世
昭48. 4. 1	28. 3. 31		和 田 敬 世	
異分野融合科学研究所	助 教 授			
昭52. 4. 1	平19. 3. 31	工学修士	穂 山 和 男	
機械工学科	講 師			
平21. 4. 1	平30. 9. 30	博士(工学)	藤 澤 隆 介	
土木工学科	講 師			
昭51. 4. 1	昭59. 3. 31	工学修士	高 野 芳 裕	
環境建設工学科	講 師			
平12. 4. 1	平18. 3. 31	博士(工学)	佐 藤 久	
土木建築工学科	講 師			
平元. 4. 1	平23. 3. 31		柄 本 和 吉	



感性デザイン学科		講 師		
平18. 4. 1	平24. 3. 31	博士(学術)	徐 明 仿	
29. 4. 1	30. 3. 31	修士(公共政策学)	河 内 良 彰	
一般教育部		講 師		
昭52. 4. 2	昭55. 3. 31	文学修士	佐 藤 ち 糸 子	
54. 11. 1	55. 9. 27		ハロルド W. ハケット	
52. 4. 1	58. 7. 31	文学修士	岩 崎 光 洋	
55. 4. 1	60. 3. 31	文学修士	森 茂 利	
63. 4. 1	平 2. 2. 28		呉 韻 珊	
59. 4. 1	3. 3. 31	文学修士	安 田 淳	
総合教育センター		講 師		
平 4. 4. 1	平11. 3. 31	教育学修士	David Allen Riley	
9. 4. 1	12. 3. 31		大 島 光 子	
異分野融合科学研究所		講 師		
昭63. 4. 1	平17. 9. 15	工学博士	安 藤 浩 司	

## 第16 校地・校舎

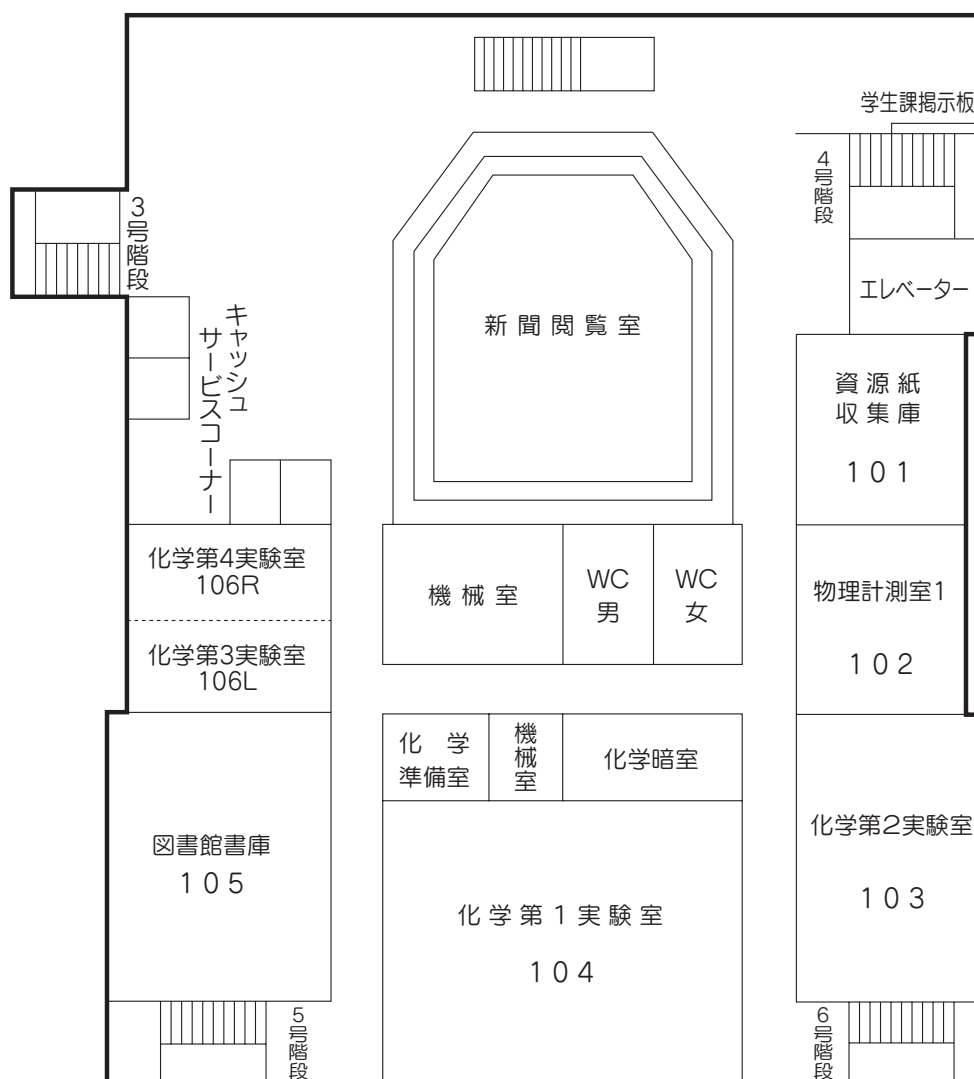
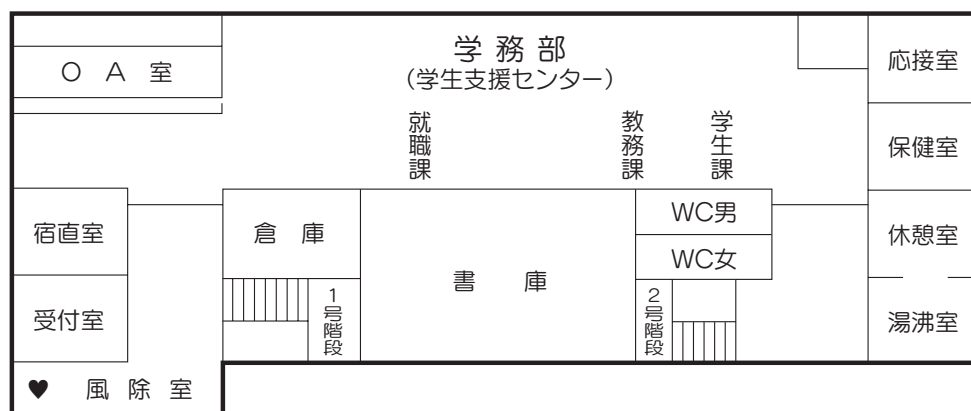
## 1 校地・校舎面積

区 分	校舎延面積 (㎡)	校 地 (㎡)
本 館	9,132	校舎敷地 75,042
教養棟・地域産業総合研究所	4,898	
教 養 棟 旧 館	2,133	
機 械 工 学 専 門 棟	5,120	
電 気 電 子 工 学 専 門 棟	4,228	
システム情報工学専門棟	3,700	
生命環境科学専門棟	3,622	
土木建築工学専門棟・土木工学専門棟	4,452	
土木建築工学専門棟・建築工学専門棟	4,565	
創生デザイン専門棟	4,521	
地域産業総合研究所・構造工学実験棟	1,468	
工作技術センター	1,096	
自動車工学センター	488	
体 育 館	3,251	
尚 志 館	882	
メディアセンター	555	
ボ イ ラ ー 棟	270	
学 友 会 館	1,450	
合 宿 所	221	
室内ゴルフ練習場	167	
室 内 練 習 場	650	
渡り廊下 倉庫	960	
屋外体育施設		運 動 場 236,048
陸上競技場 (400 Mトラック)		
サッカー場 3面		
ラグビー場 2面		
野 球 場 3面		
水泳プール (50 M×8コース)		
テニスコート 6面		
アーチェリー場		
キャンプ場		
運動公園 その他		
駐 車 場		16,571
合 計	57,829	327,661

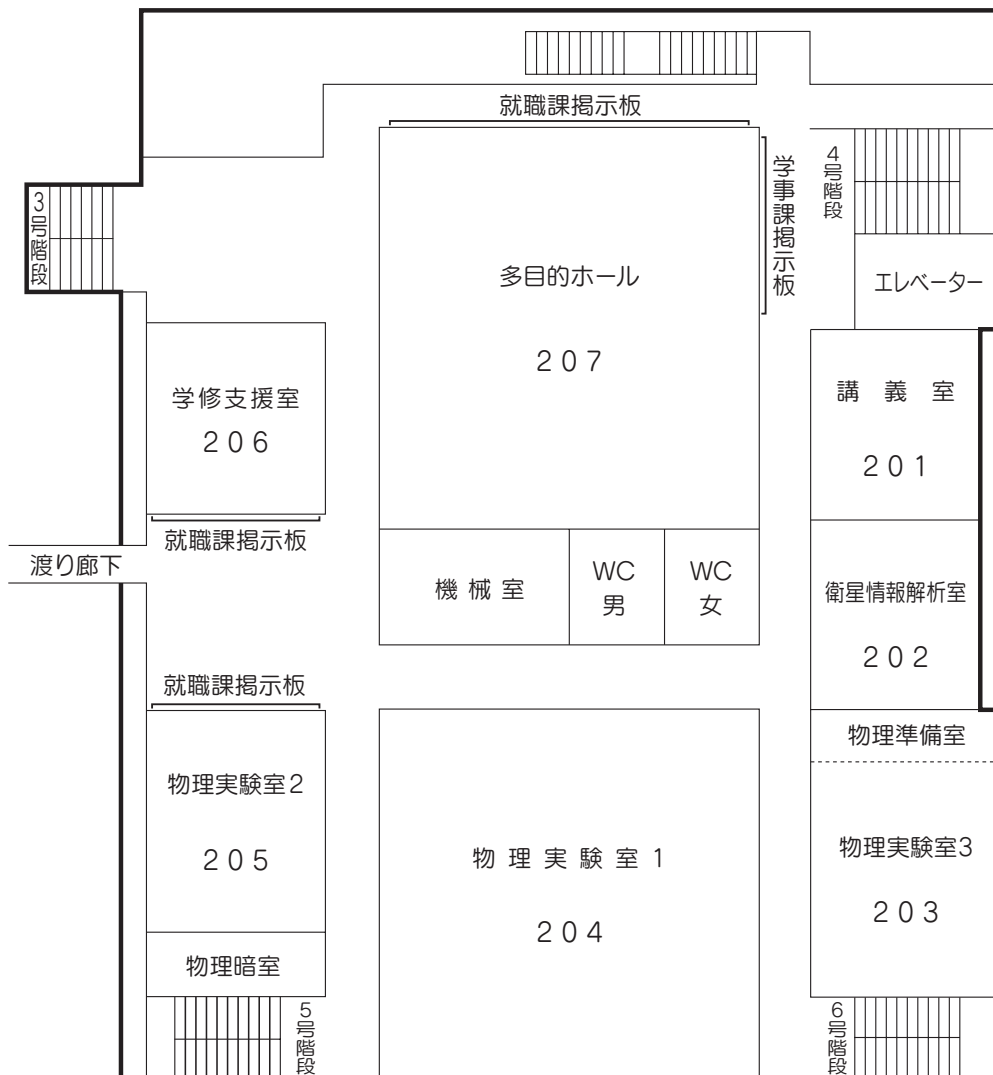
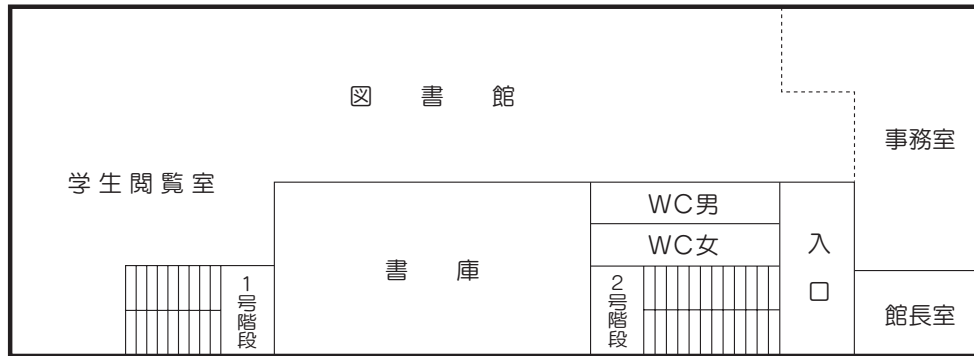
2 研究室・講義室等配置

本館 1 F

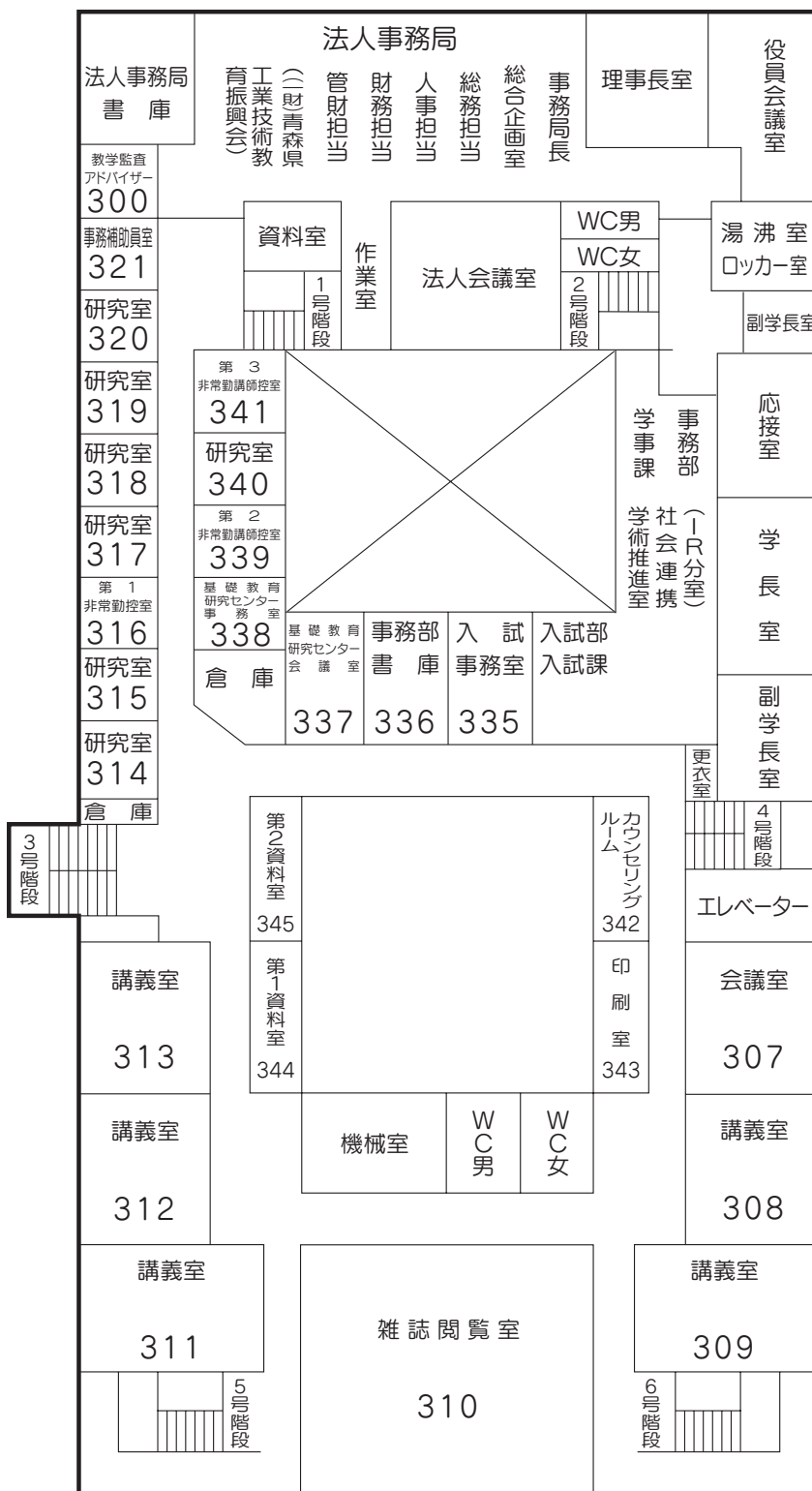
♥ AED設置場所



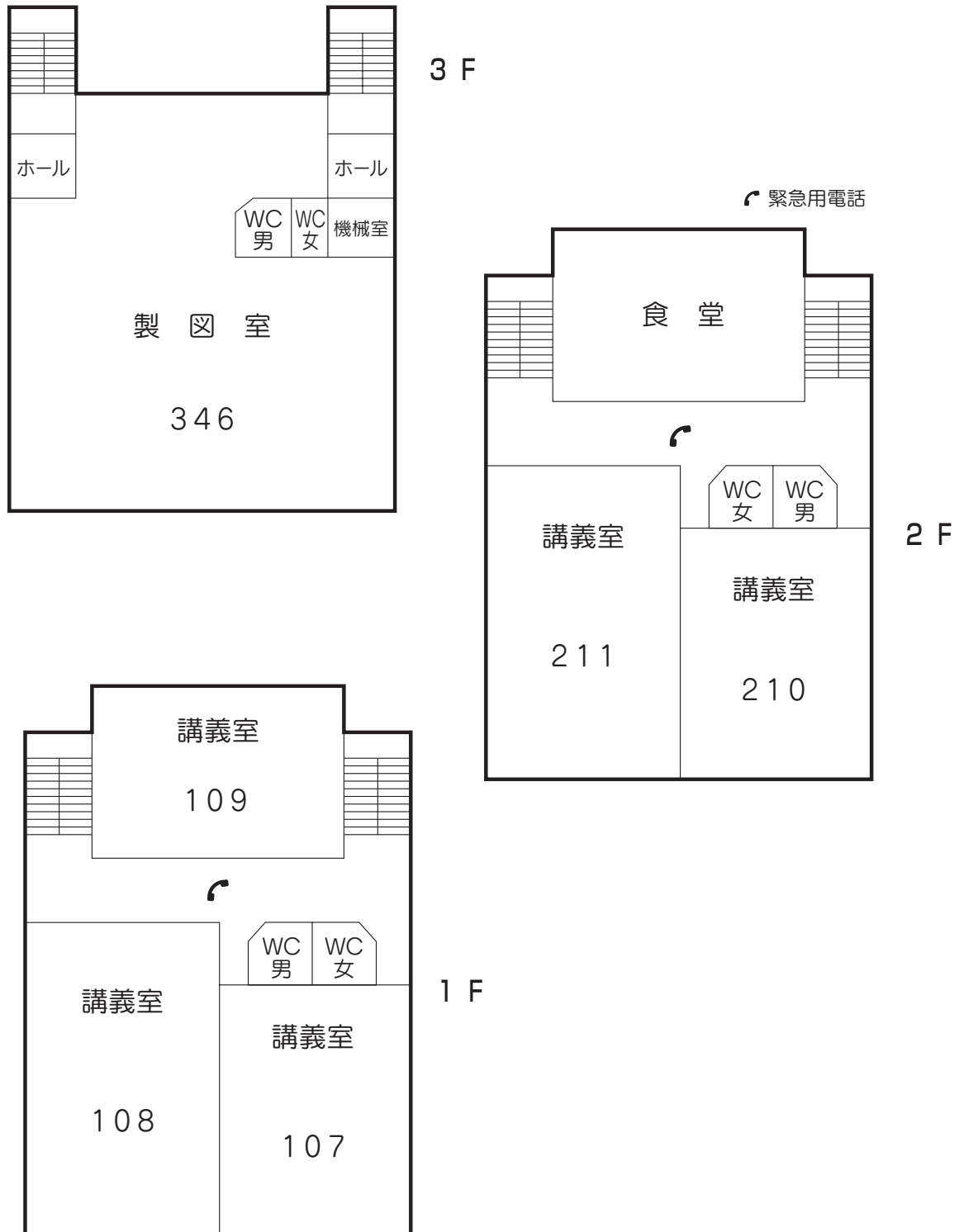
本館 2 F



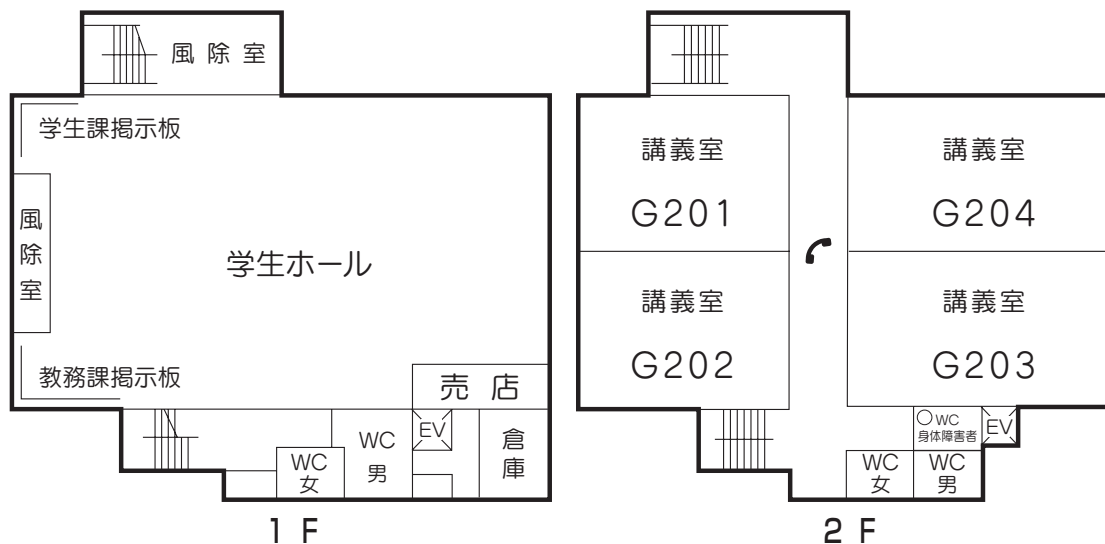
本館 3 F



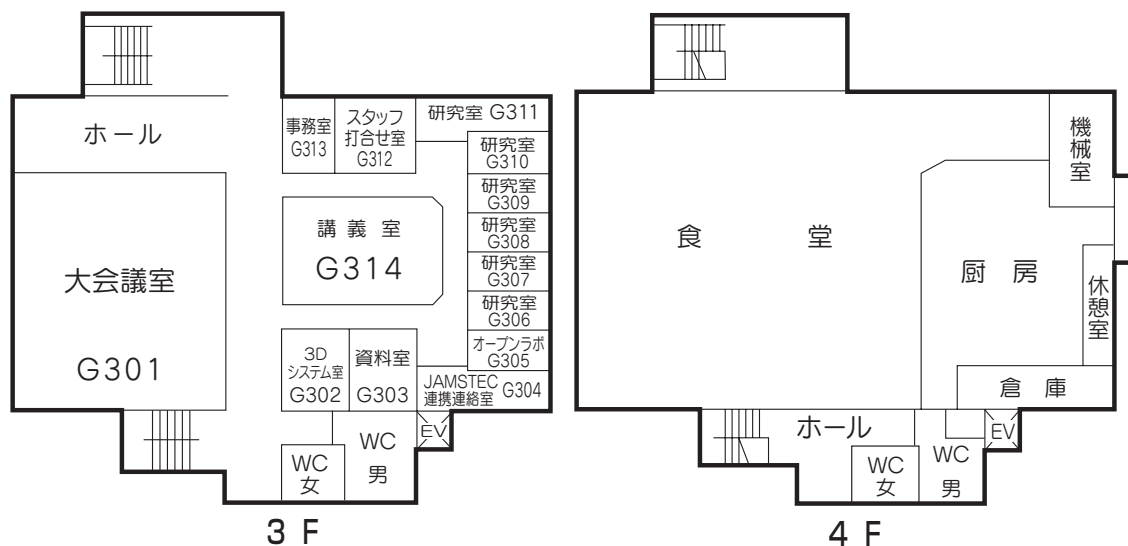
教養棟旧館



教養棟・地域産業総合研究所



☎ 緊急用電話  
 ○ トイレ緊急呼出ボタン



### 機械工学専門棟

WC 男	学生居室 M315	研究室 M314	学生居室 M313	研究室 M312	研究室 M311	研究室 M310	研究室 M309	演大 習学院 M308	資料 室 M308(S)	実験室 M307(S)	製 図 室  M307
	教材 準備 室 M301	学生居室 M302	実験 室 M303R	学生 居室 M303L	学生居室 M304	講義室 M305		実験室 M306			
3 F											

WC 男	応 接 室 M216	事 務 室 M215	講 師 控 室 M214	研 究 室 M213	ITル ーム (A)	ITル ーム (B)	ITル ーム (C)	研 究 室 M211	研 究 室 M210	講 師 控 室 M209	研 究 室 M208	研 究 室 M207	研 究 室 M206
	会 議 室 M201	学 生 居 室 M202	講 義 室 M203		学 生 居 室 M204		講 義 室 M205						
2 F													

WC 女	自 動 車 教 材 室 M117	実 験 室 M116	伝 熱 工 学 指 導 員 室 M115	実 験 室 M114	計 測 室 M113	次 世 代 冷 凍 機 開 発 室 M112	実 験 室 M111	熱 工 学 実 験 室 2 M110	熱 工 学 実 験 室 1 M109	超 音 波 実 験 室 M108	測 定 室 M107
	エ ン ジ ン 実 習 室 M101	実 験 室 M102	学 生 実 験 室	実 験 室 M103	原 子 力 工 学 実 験 室 M104	レ ー ザ ー 工 学 実 験 室 M105	実 験 室 M106	講 義 室 M107			
1 F											



### 電気電子工学専門棟

レーザードーム



R.F.

4 F

研究室 E402	
研究室 E401B	情報通信 システム 研究室 
	E401A

WC 男	研究室 E319	電力・情報 ネットワーク 研究室 E318	磁気 応用工学 研究室 E317	デジタル 信号処理 研究室 E316	アクティブ・ラーニング 講義室 E 315		強誘電体材料・ デバイス工学 研究室 II E314, E313	研究室 E312	研究室 E311	
	研究室 E301	研究室 E302	研究室 E303	研究室 E304	エネルギー 変換工学 研究室 E305	映像・情報 メディア 研究室 E306	電子知能 ロボット 研究室 E307	電子工学 研究室 E308	研究室 E309	研究室 E310

3 F

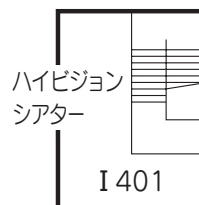
WC 男	電気電子工学 実験室 I E 216		実 験 電 子 工 学 実 験 室 E215	電気電子工学 実験室 II E 214	事務室 E213	応接室 E212	技 術 職員室 E211	大学院 演習室 E210	講 義 室 E 209	
	ネットワーク・コンピュータ 演習室 E 201		ナデバイス・ 衛星情報 研究室 E 202	E-ラウンジ E 203	会 議 室 E 204		エジソン クラブ E205	物理工学 研究室 E206	研究室 E207	研究室 E208

2 F

WC 女	産学連携 研究室 E116	電気電子材 加工室 E115	電子情報システム 実験室 E114	直 流 電 発 電 室 E113	電気エネルギー システム 実験室 E112	E・ナビ・ スクエア E111	講 義 室 E 110			
	高電界工 学 研究室 E101	クリーンラボ E 102	ナテクノロジー 研究室 E 103	薄膜作製・分析 研究室 E 104	研 究 室 E 105		リフ ソ オ 室 ト E106	薄膜表面物性 評価研究室 E 107	研究室 E 108	研究室 E 109

1 F

### システム情報工学専門棟



4 F

ウェブシステム研究室 I 317		研究室 I 316	研究室 I 315	研究室 I 314	研究室 I 313	研究室 I 312	研究室 I 311	研究室 I 310		研究室 I 309	研究室 I 308	研究室 I 307
WC 女	WC 男	セキュリティシステム研究室 I 301	システムシミュレーション研究室 I 302	コンピュータシステム研究室 I 303	コンピュータグラフィックス研究室 I 304	電子ビジョン研究室 I 305	ヒューマンインタフェース研究室 I 306					

3 F

メディアラボ I 214		コピー室 I 213	事務室 I 212	会議室 I 211	非常勤講師 I 210	実習室 I 209	大学院大講義室 I 208		キャリアプランニング室 I 207	LSI 開発室 I 206	研究室 I 205
WC 女	WC 男	準備室 I 201	情報工学基礎実験室 I 202		情報工学応用実験室 I 203		講義室 I 204				

2 F

機械室 I 113		資料室 I 112	開発室 I 111	研究室 I 110	メディアスタジオ I 109	数理知能科学研究室 I 108		ネットワーク研究室 I 106	工作室 I 105
WC 女	WC 男	資料室	デバッグ室 I 101	計算機室 I 102	講義室 I 103		サイバーラボラトリー I 104		

1 F

### 生命環境科学専門棟

ボイラー室	高置水槽室
遺伝子操作実験室 L 401	
第1	第2
動物室	

#### 4 F

第2環境工学実験室 L317	WC男	WC女	学生居室 L316	第2セミナー室 L315	学生居室 L314	研究室 L313	研究室 L312	研究室 L311	環境プロセス実験室 L310	学生居室 L309	研究室 L308	ドラフト室 L307	学生居室 L306
第1講義室 L301			多目的実験・実習室 L302			第2講義室 L303			第1会議室(資料室) L304	水族繁殖学実験室 L305			

#### 3 F

複写室 L220	WC女	事務室 L219	第2会議室 L218	第1セミナー室 L217	研究室 L216	研究室 L215	研究室 L214	研究室 L213	研究室 L212	研究室 L211	学生居室 L210	暗室 L209	殺菌室 L208	無菌室 L207	植物生態学実験室 L206
発酵食品学実験室 細胞培養室 L201		資源循環化学実験室 L202			機器分析室 L203		菌類生態学実験室 L204		微生物工学実験室 L205						

#### 2 F

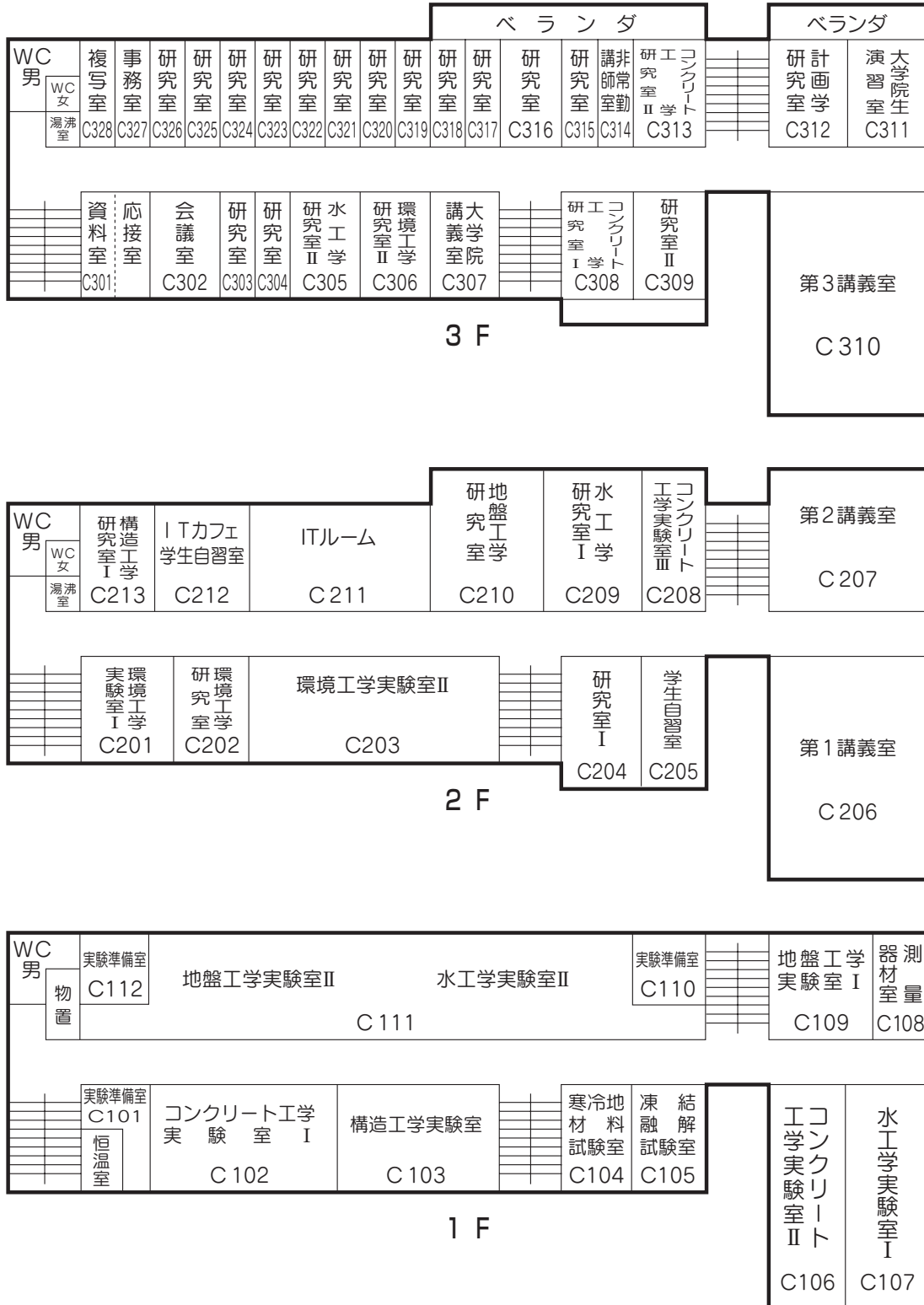
シミュレーションルーム L109	WC男	WC女	顕微鏡室 L108	電子顕微鏡室 L107	第3基礎実験室 L107	生命環境科学 就職情報室 L106	技術職員室 L105	生命環境科学 第2基礎実験室 L104		生命環境プロセス実習室 L103					
生命環境科学 第1基礎実験室 L101				生命環境科学 ITルーム L102				女子更衣室							

危険物薬品庫

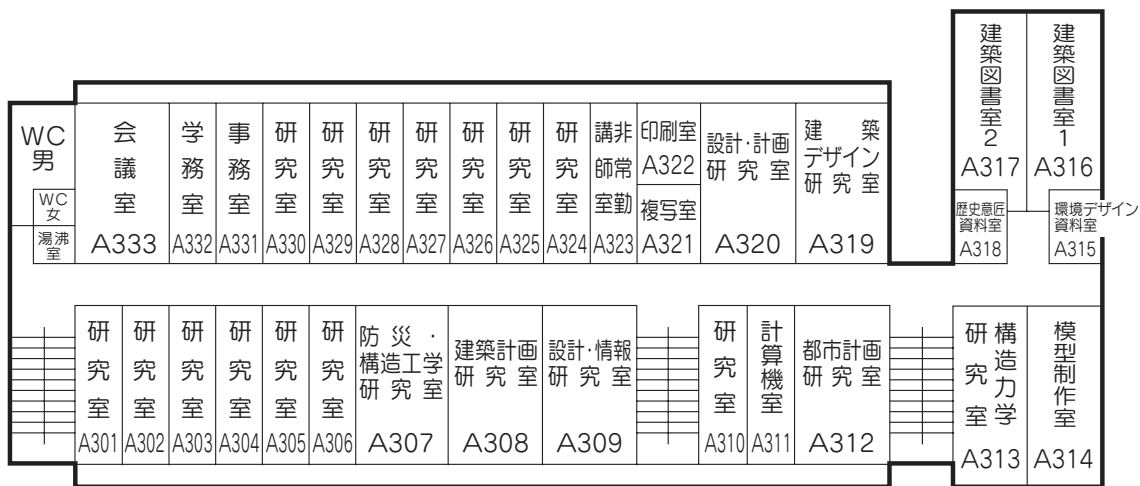
ポンベ置場

#### 1 F

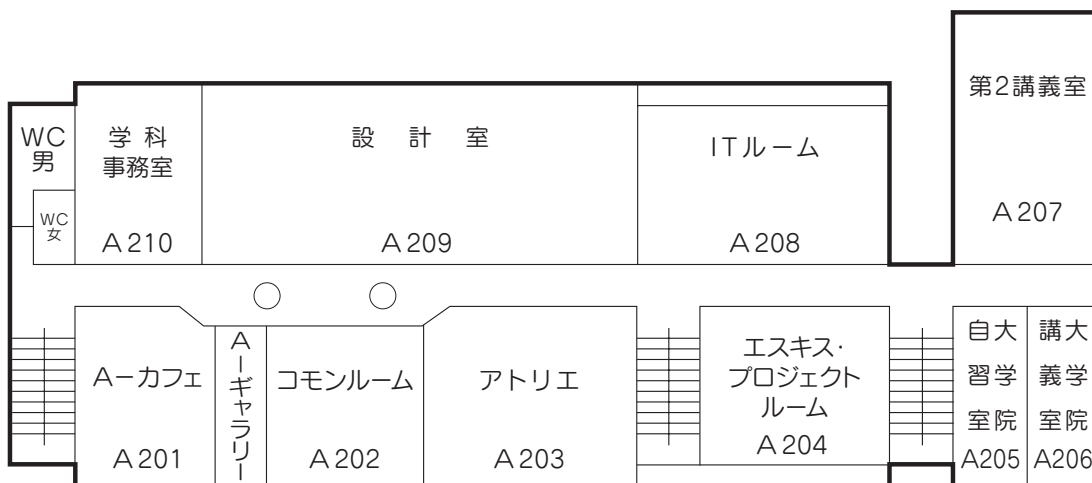
土木建築工学専門棟・土木工学専門棟



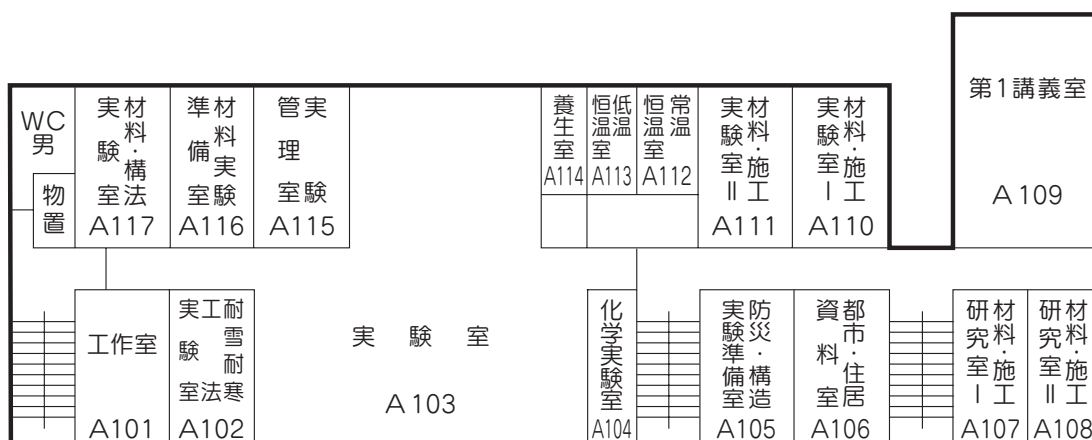
土木建築工学専門棟・建築工学専門棟



3 F

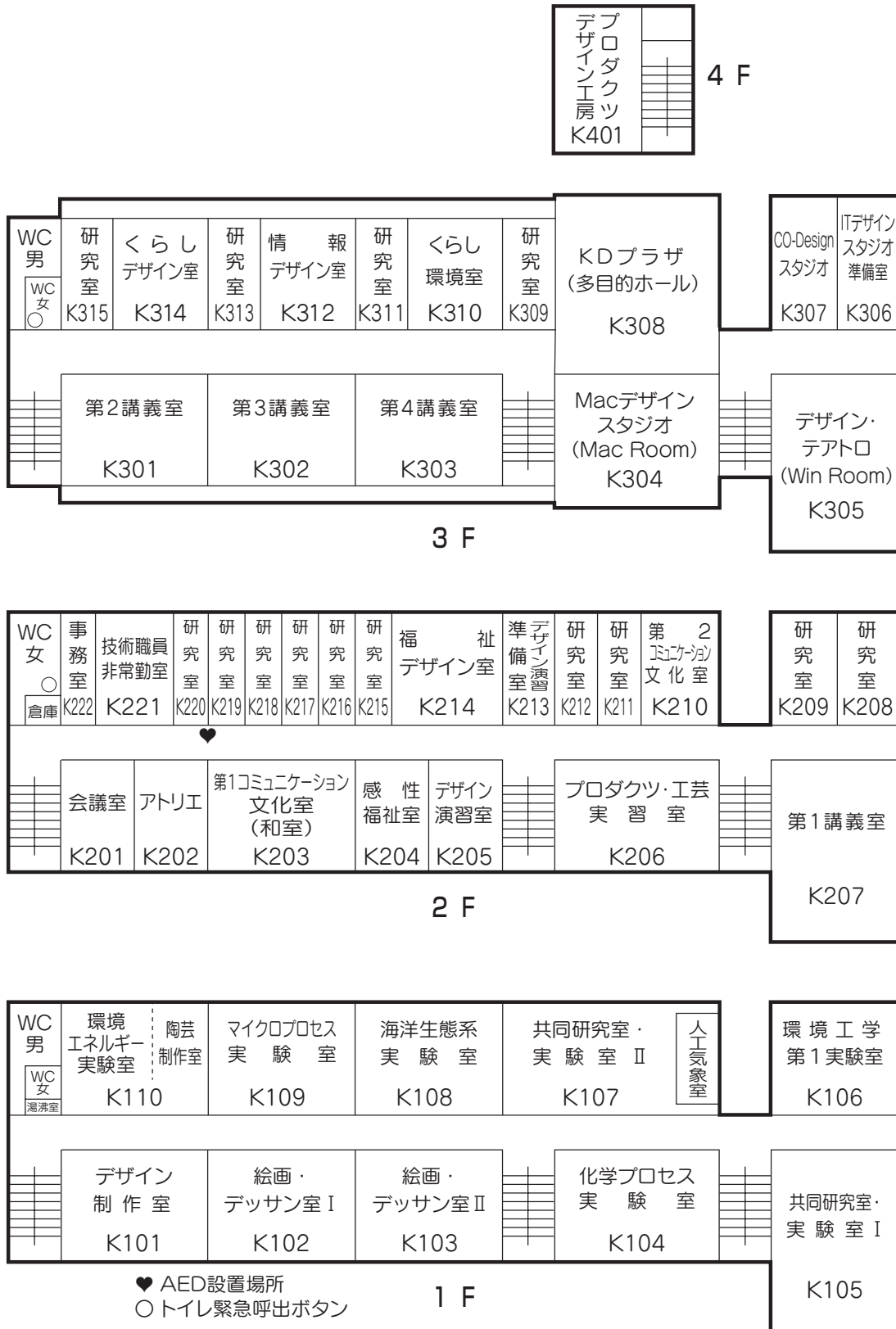


2 F

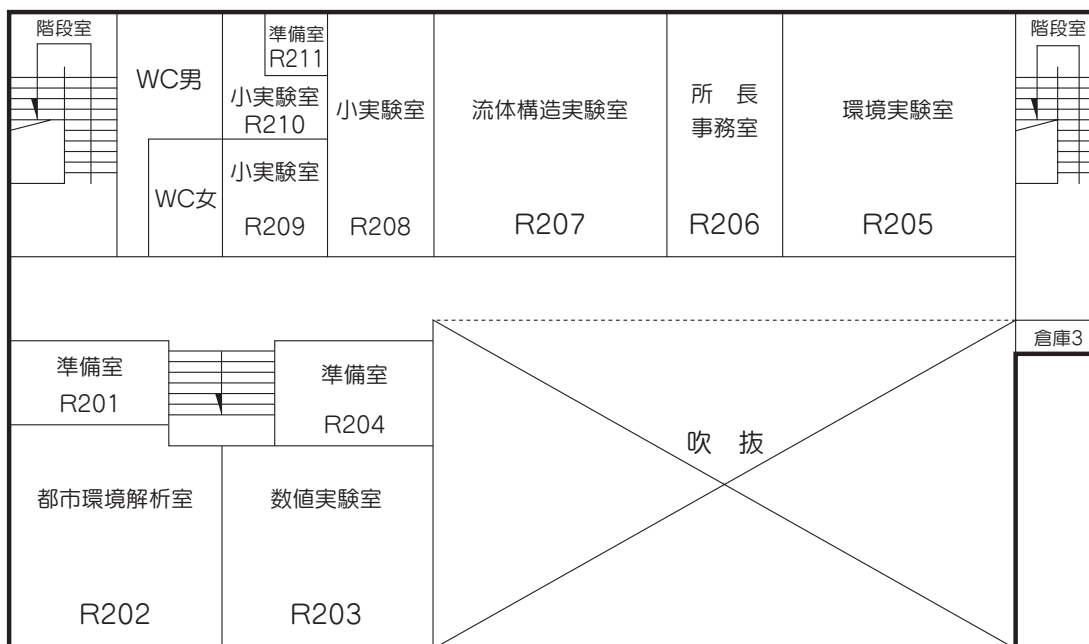


1 F

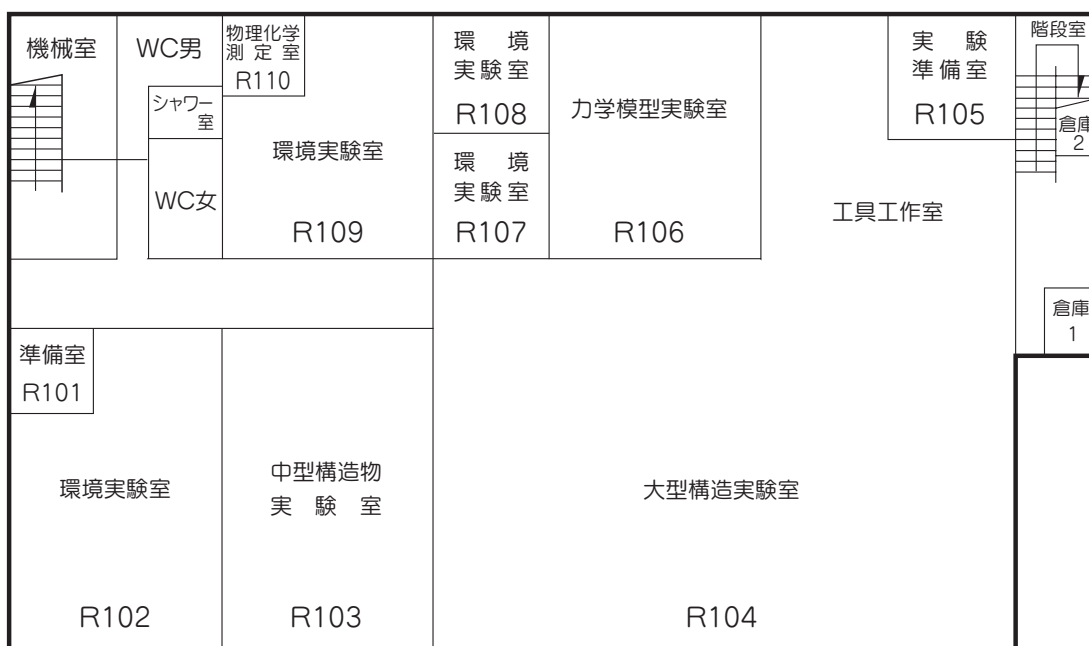
創生デザイン専門棟



地域産業総合研究所・構造工学実験棟

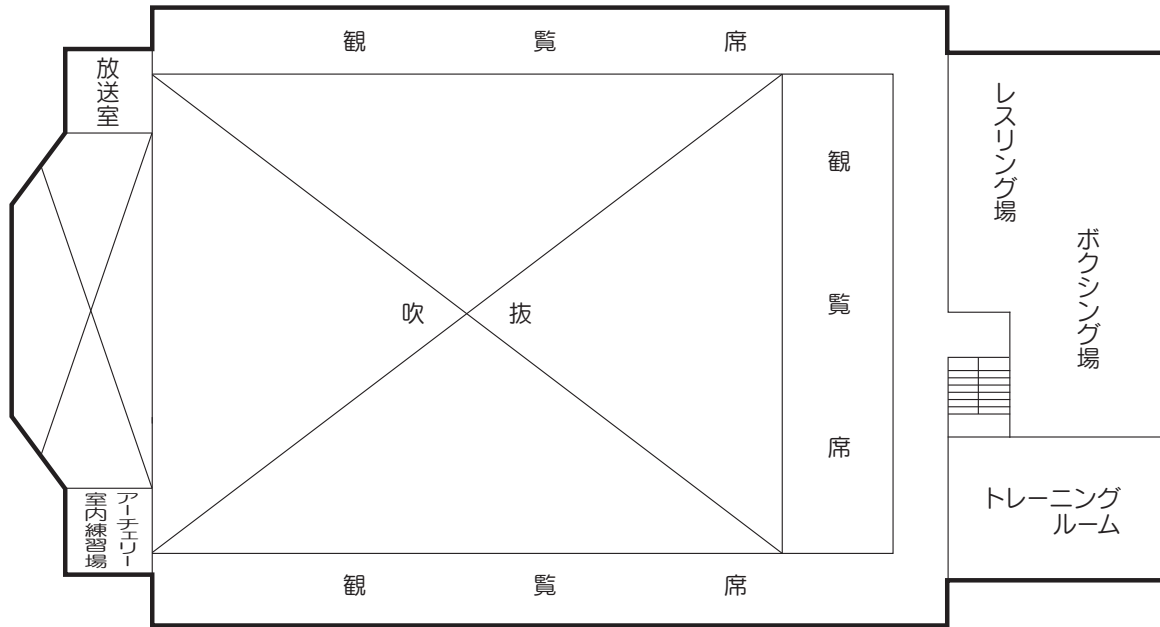


2 F

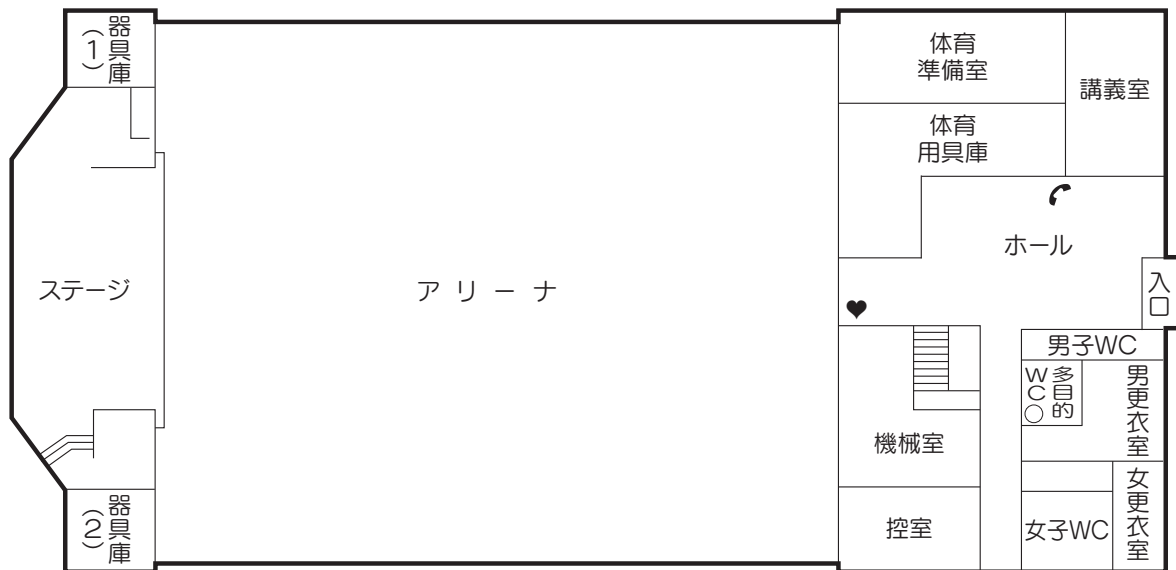


1 F

## 体 育 館



2 F



1 F

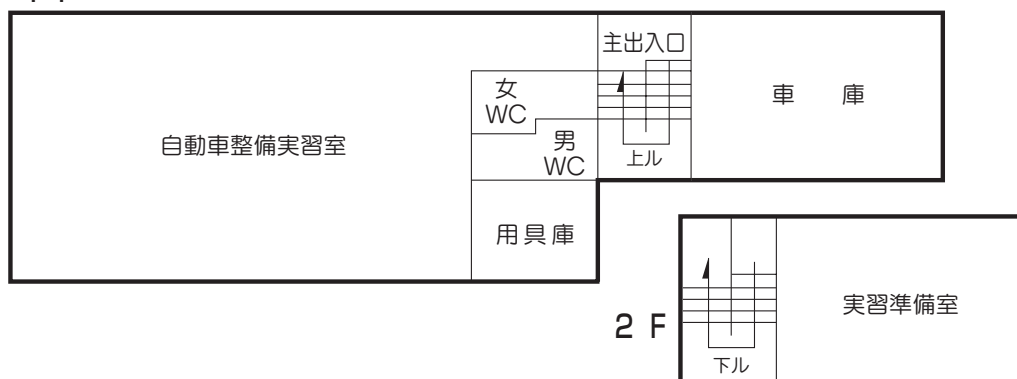
- ☎ 緊急用電話
- ♥ AED設置場所
- トイレ緊急呼出ボタン



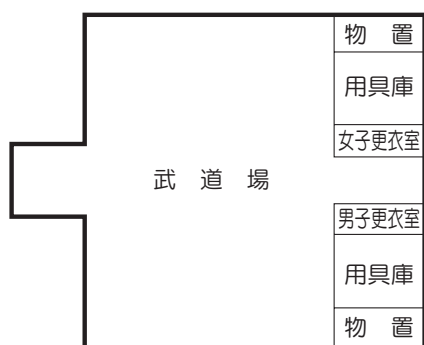
### 工作技術センター



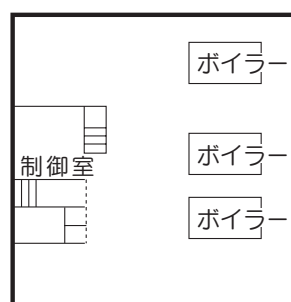
### 1 F 自動車工学センター



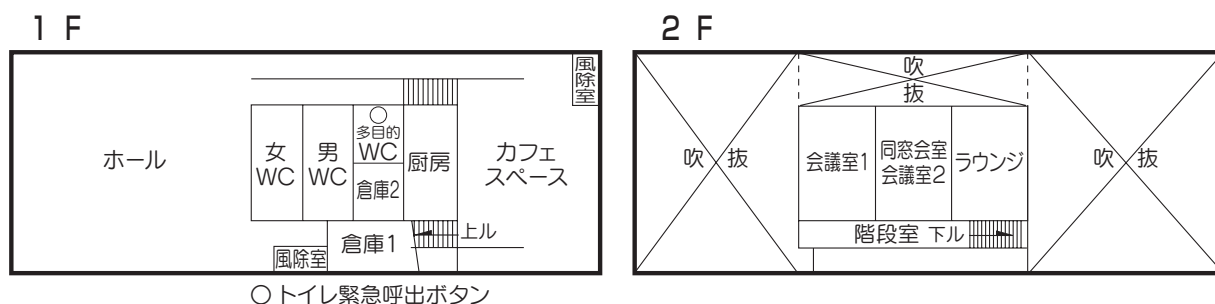
### 尚志館



### ボイラー棟



### メディアセンター



## 学 友 会 館

### 学友会館 1号館(1F)

男子WC	男子 シャワー室	倉庫	学友会室	体育会室	文化会室
女子 シャワー室	女子WC	出入口	学友会倉庫	会議室 A-1	会議室 A-2

### 1号館(2F)

主務室 1-1	食品研究会 1-2	レスリング部 1-3	サンボ部 1-4	ボクシング部 1-5	ソフト テニス部 1-6	1-7	1-8	
1-17	弓道部 1-16	卓球部 1-15	柔道部 1-14	男子硬式 庭球部 1-13	女子硬式 庭球部 1-12	少林寺 拳法部 1-11	サッカー部 1-10	グラフィック 研究部 1-9

### 学友会館 2号館(1F)

男子WC	出入口	会議室 B-1	会議室 B-2	学友会倉庫 2-1	ゲーム 研究部 2-3	ビリヤード部 2-3	学友会 パネル置場 2-4
女子WC	倉庫	プラモデル 研究会 2-9	電創部 2-8	電創部 2-7	2-6	2-5	

### 2号館(2F)

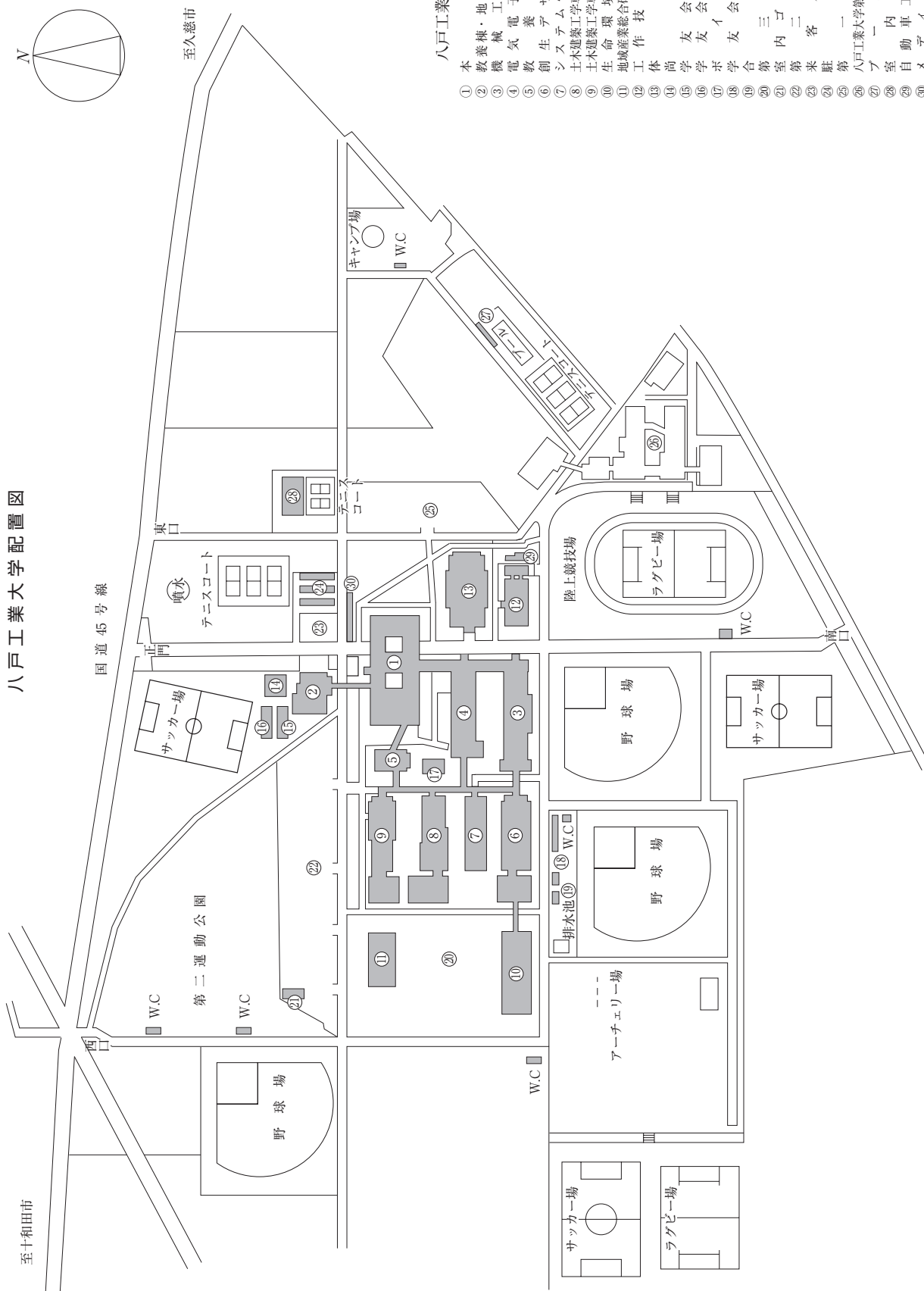
将棋部② 2-10	軟式野球部 2-11	サイクリング 同好会 2-12	映 像 研 究 部 2-13	映 像 研 究 部 2-14	美 術 研 究 部 2-15	男子 バスケットボール部 2-16	合 唱 部 2-17
将棋部① 2-24	情報科学 研 究 部 2-23	文 芸 愛 好 会 2-22	サイエンス 愛 好 会 2-21	バレエ ボールド部 2-20	ストリートダンス 愛 好 会 2-19	2-18	

### 学友会館 3号館(グランド側)

美術研究部 3-16	動力研究部 3-15	山 岳 部 3-14	文化会倉庫 3-13	陸上競技部 3-12	物 置 3-11	物 置 3-10	軽音楽部 3-8	物 置 3-9
動力研究部 3-1	硬式野球部 3-2	アーチェリー部 3-3	学友会倉庫 3-4	自動車部 3-5	ソフト ボール部 3-6	ラグビー部 3-7		

(生命環境科学専門棟側)

3 校地・校舎配置図



八戸工業大学配置図

- ① 本館
- ② 教養棟
- ③ 機械工学
- ④ 電気工学
- ⑤ 教養棟
- ⑥ 創生センター
- ⑦ 土木建築工学
- ⑧ 土木建築工学
- ⑨ 土木建築工学
- ⑩ 土木建築工学
- ⑪ 土木建築工学
- ⑫ 土木建築工学
- ⑬ 土木建築工学
- ⑭ 土木建築工学
- ⑮ 土木建築工学
- ⑯ 土木建築工学
- ⑰ 土木建築工学
- ⑱ 土木建築工学
- ⑲ 土木建築工学
- ⑳ 土木建築工学
- ㉑ 土木建築工学
- ㉒ 土木建築工学
- ㉓ 土木建築工学
- ㉔ 土木建築工学
- ㉕ 土木建築工学
- ㉖ 土木建築工学
- ㉗ 土木建築工学
- ㉘ 土木建築工学
- ㉙ 土木建築工学
- ㉚ 土木建築工学

## 八戸工業大学要覧 令和2年度（非売品）

令和2年7月3日 編集  
令和2年7月9日 印刷  
令和2年7月15日 発行

編集兼  
発行者 八戸工業大学事務部学事課  
〒031-8501 八戸市大字妙字大開88番地1号  
TEL 0178(25) 8 1 1 1 (ダイヤルイン)  
<https://www.hi-tech.ac.jp/>

印刷所 株式会社 オダプリント  
〒039-2245 八戸市北インター工業団地三丁目2-100